

新・おりがみランド

桃谷好英 著

# おりがみ ドールハウス

DOLL'S HOUSE with ORIGAMI by YOSHIHIDE MOMOTANI



誠文堂新光社

新・おりがみランド

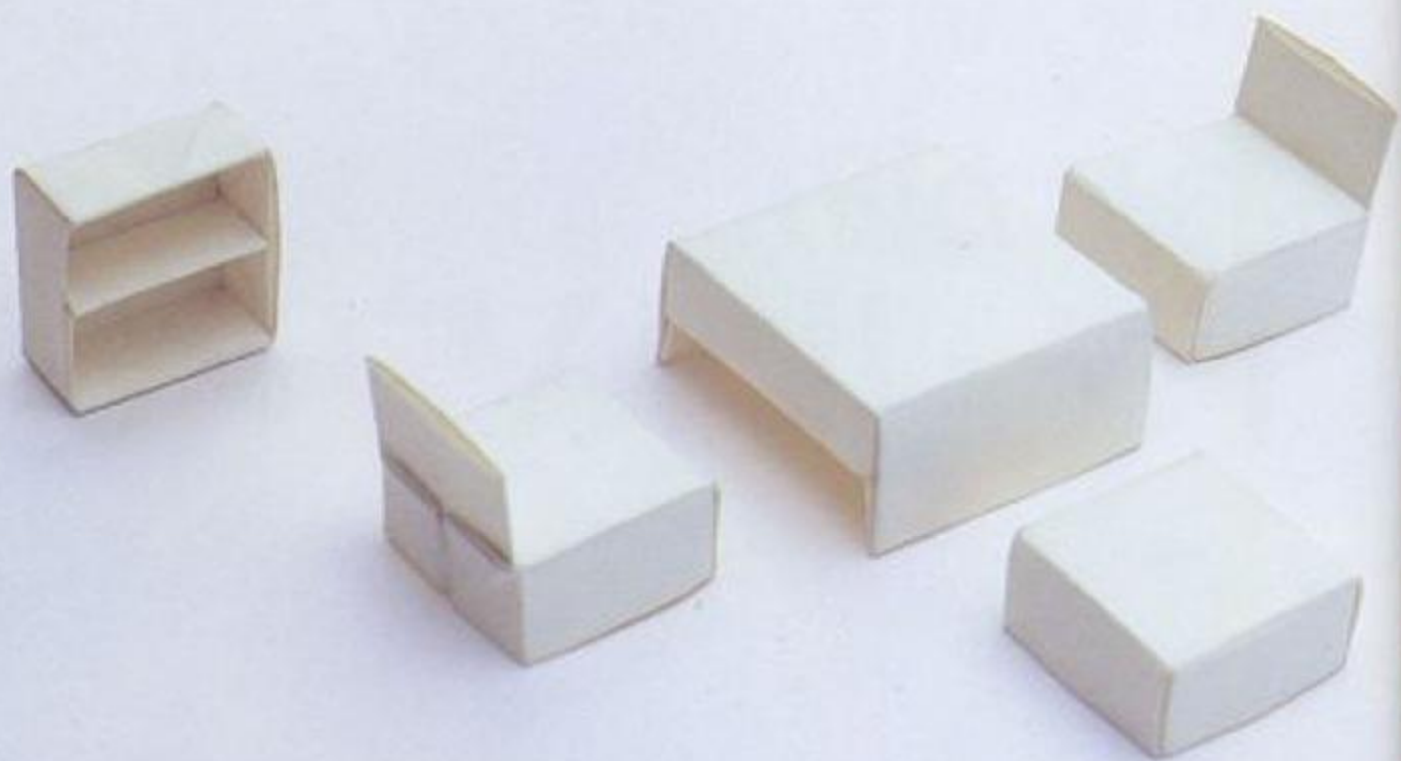
# おりがみ ドールハウス

桃谷好英 著



誠文堂新光社





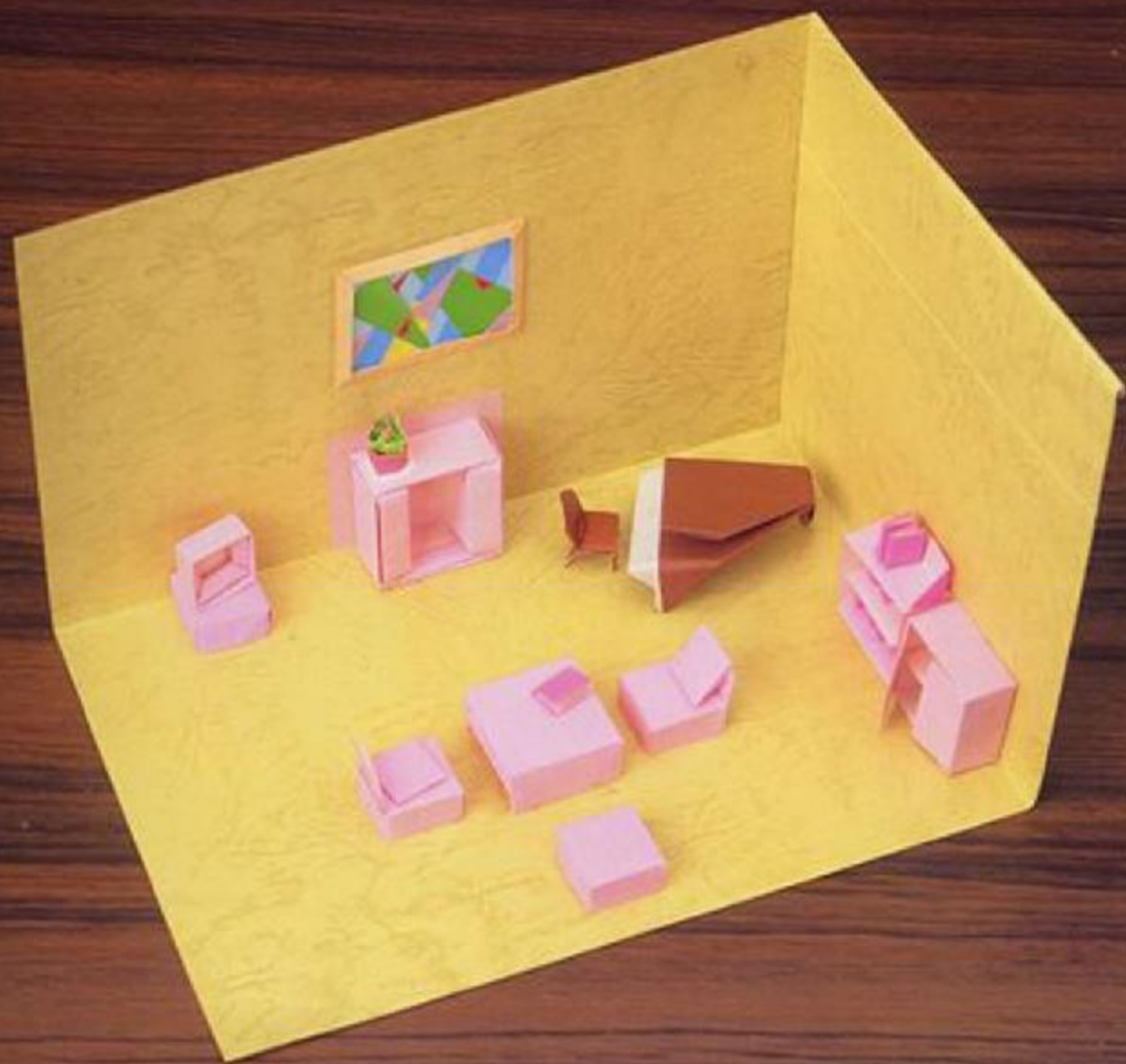
白い部屋の見本：いす (p22)、つくえ (p24)、たな (p25)



本だな (p25)、本と本立て (p27)



テーブル (p42)、ひじかけいす (p38)



壁 (p35)、テレビ (p31)、額 (p34)、マントル・ピース (p32)、つくえ (p24)



グランドピアノ (p28)、いす (p36)

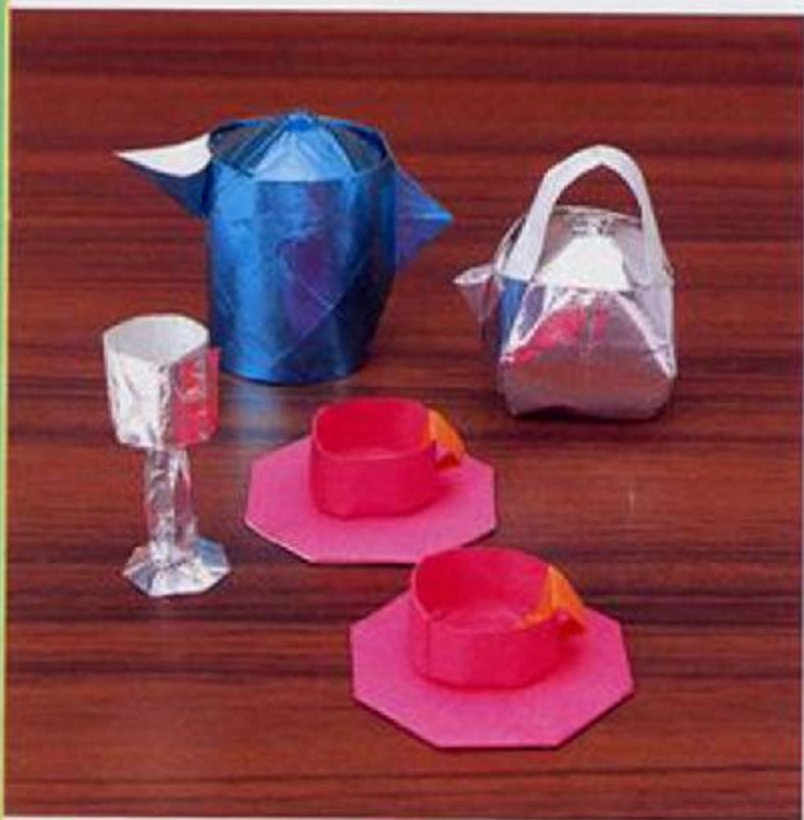


戸だな (p26)、植木鉢 (p33)

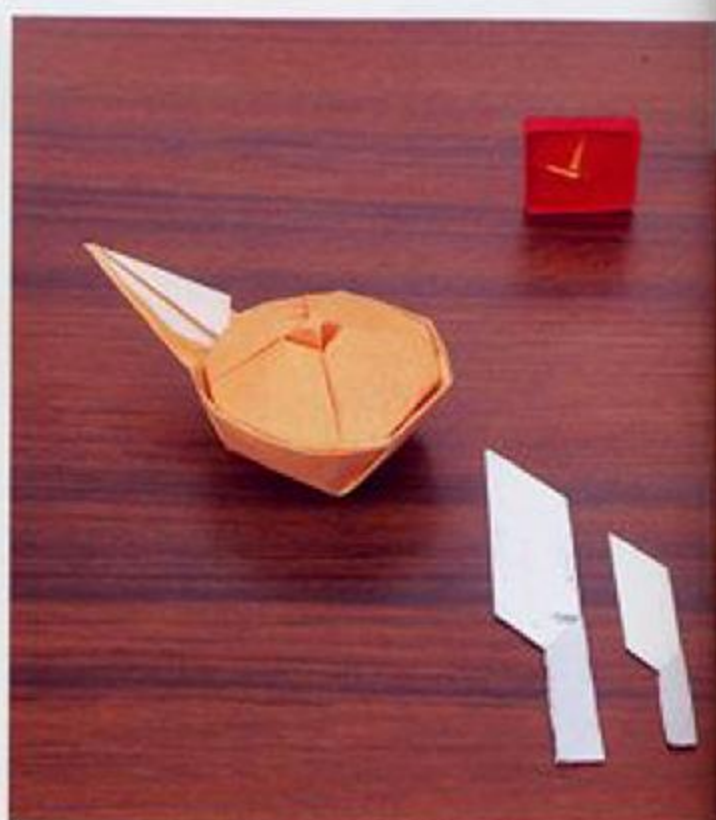




リビングルーム (p46)、いす (p36, 38, 39, 41)、テーブル (p42, 44)、カーテン (p81)



水さし (p60)、やかん (p56)  
コーヒーカップ (p52)、ワイングラス (p62)

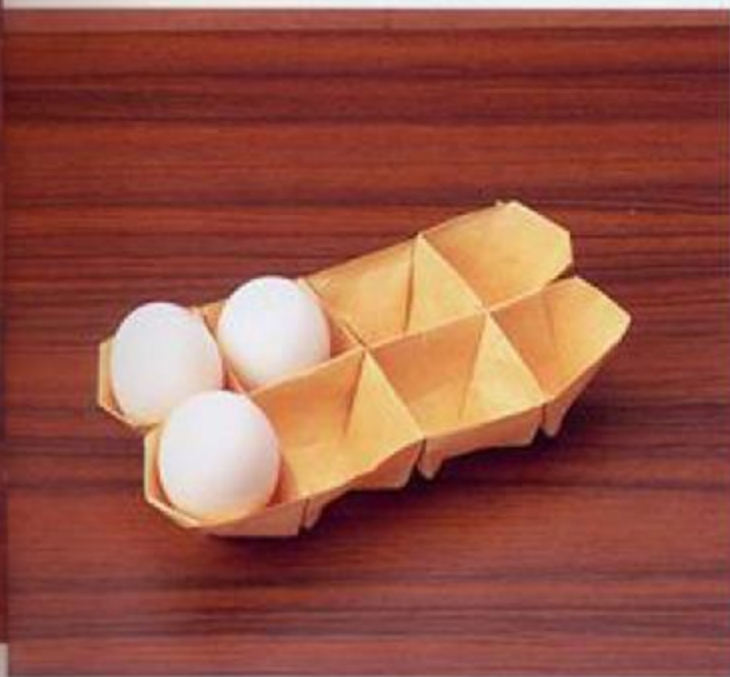


フライパン (p54)、時計 (p64)  
包丁 (p61)





キッチン：冷蔵庫（p66）、流し（p70）、ガスこんろ（p71）、和机（p45）  
 買い物かご（p49、51）、包丁（p61）、大根（p68）、シチュー鍋（p50）、  
 ごみ箱（p46のコップ）、流しの上の容器（p47の湯呑み）、やかん（p56）  
 フライパン（p54）、ビールビン（p68）、湯呑み（p47）

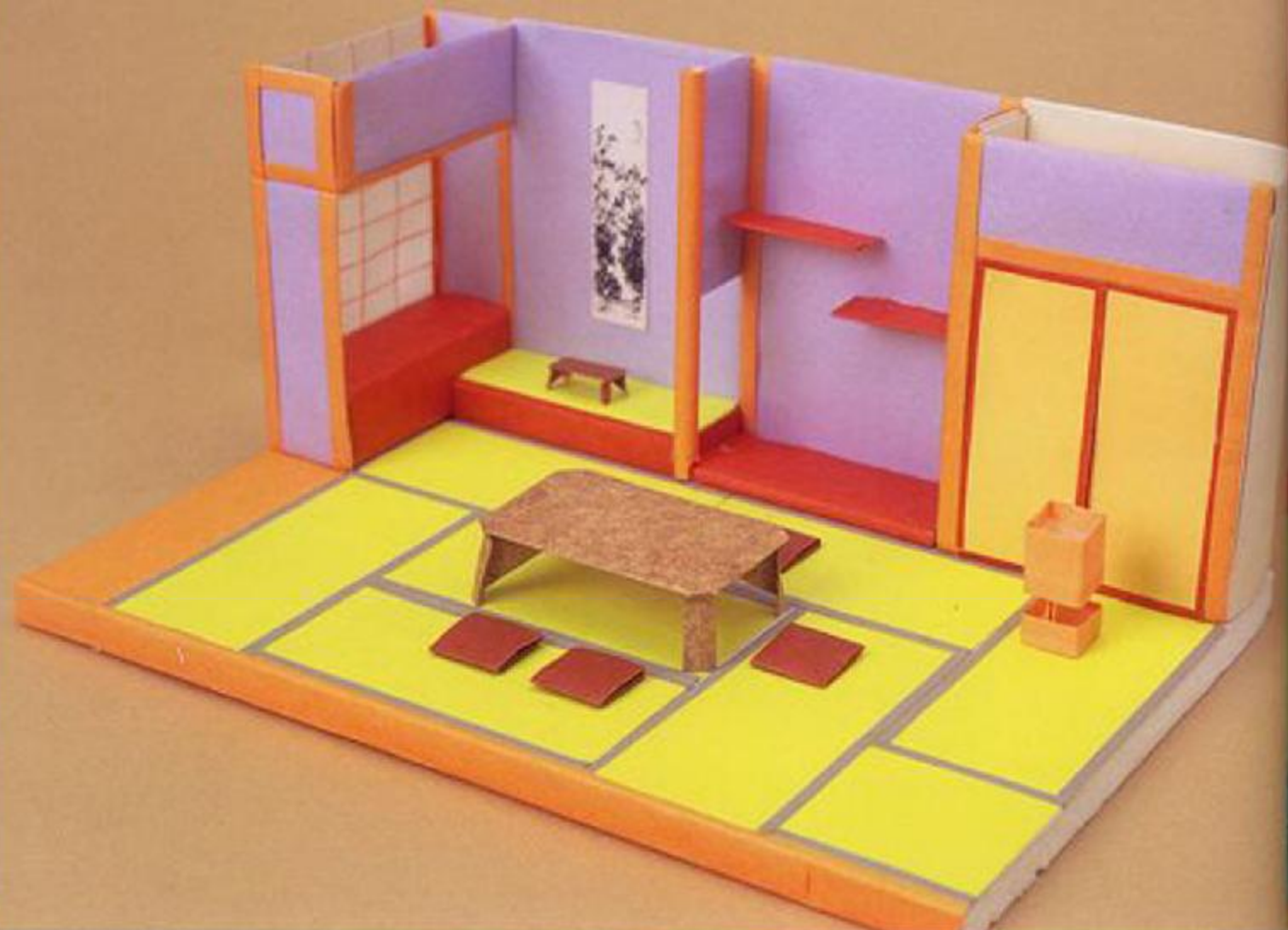


卵のバック（p69）



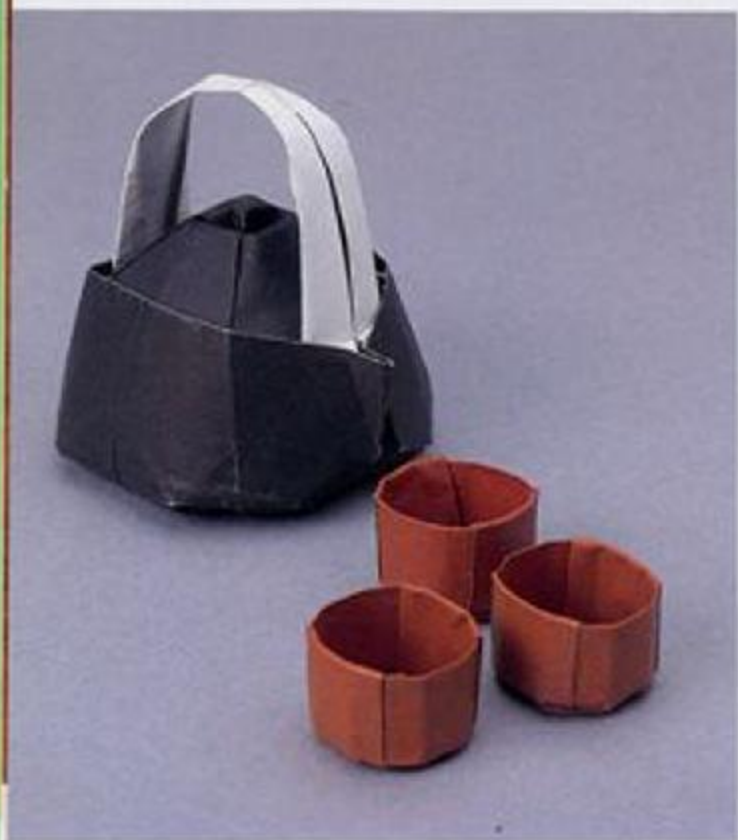
冷蔵庫（p66）、冷蔵庫の中身（p68）



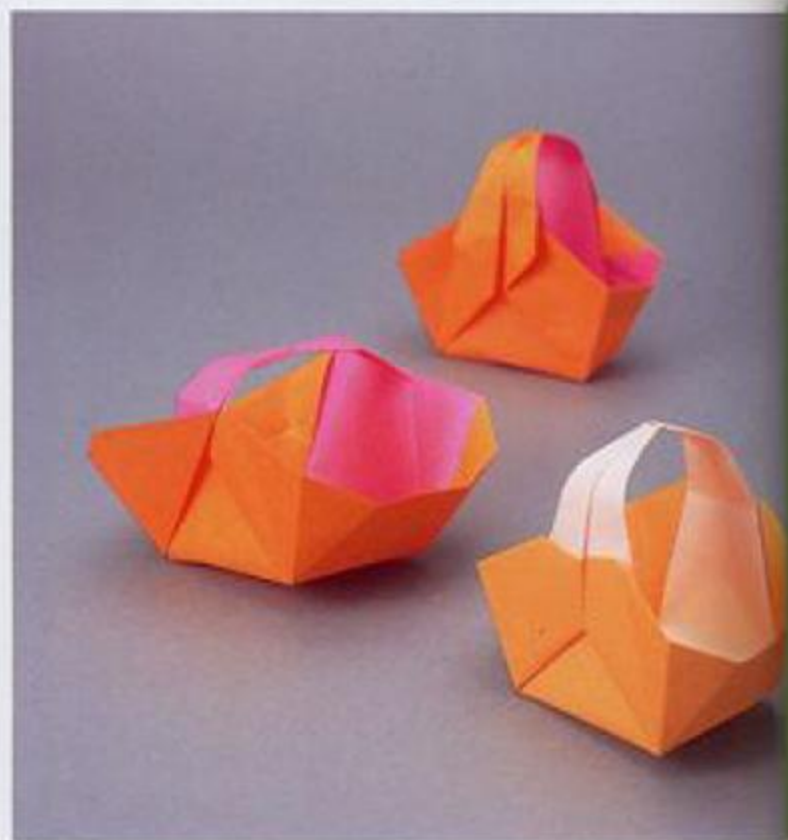


和室：和机（p45）、ざぶとん（p30）、行灯（p79）、畳（p92の壁パネル）

あんどん



鉄びん（p56）、湯呑み（p47）



手さげかご（p48, 49, 51）



テラスの床と壁面 (p98の床の応用)、木 (p88、91)

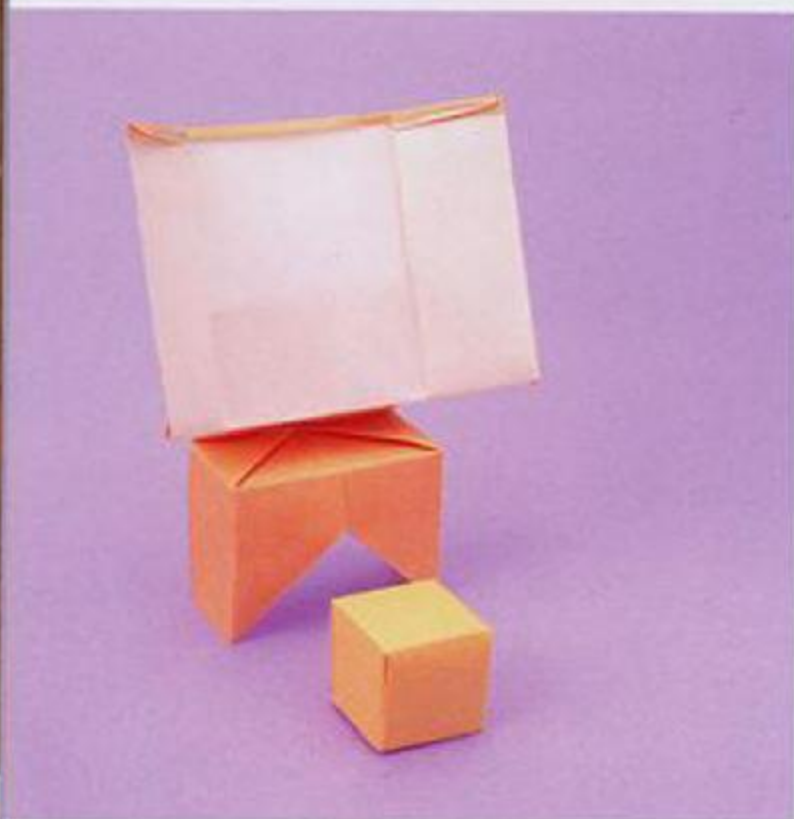


ビーチチェア (p40)、丸いテーブル (p44)、水さし (p60)、コップ (p46)、灯籠 (p85)





寝室：フロアスタンド (p80)、ベッド (p74)、いす (p22)、本 (p27)



三面鏡 (p72)、いす (p47の6)



電気スタンド (p78)、つくえ (p24)



横びらきの箱 (p87)、階段 (p102)、入り口 (p100)、いすセット (p22~26)



着せかえ人形セット (p106~110)



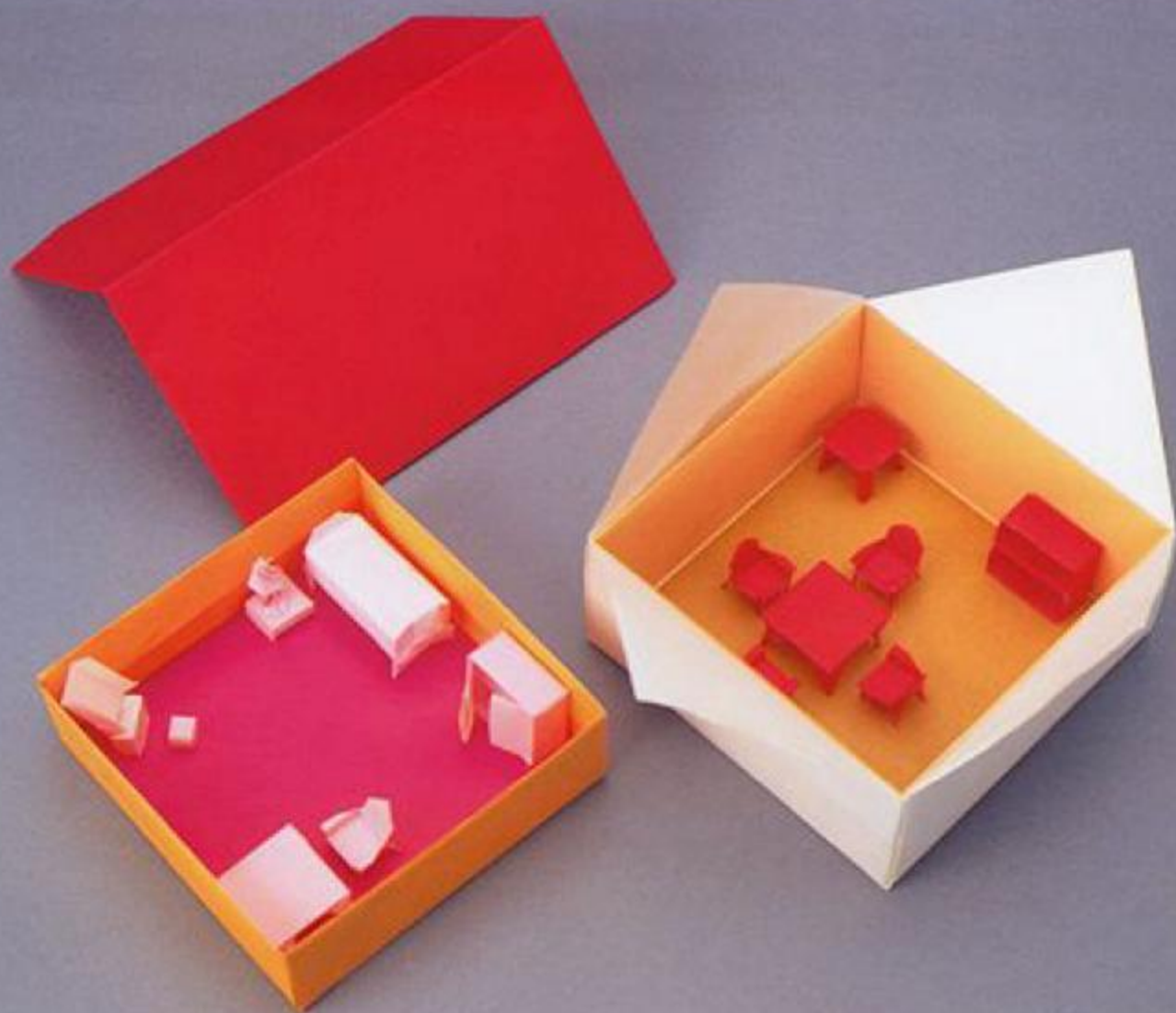
着せかえ人形 (p106)





上：森の中の小さな家（p86）、木（p88）

下：小さな家の中身（p86の箱を二重にしてある）、いす（p36）、テーブル（p42）  
ベッド（p74）、戸だな（p26）、三面鏡（p72）、電気スタンド（p78）



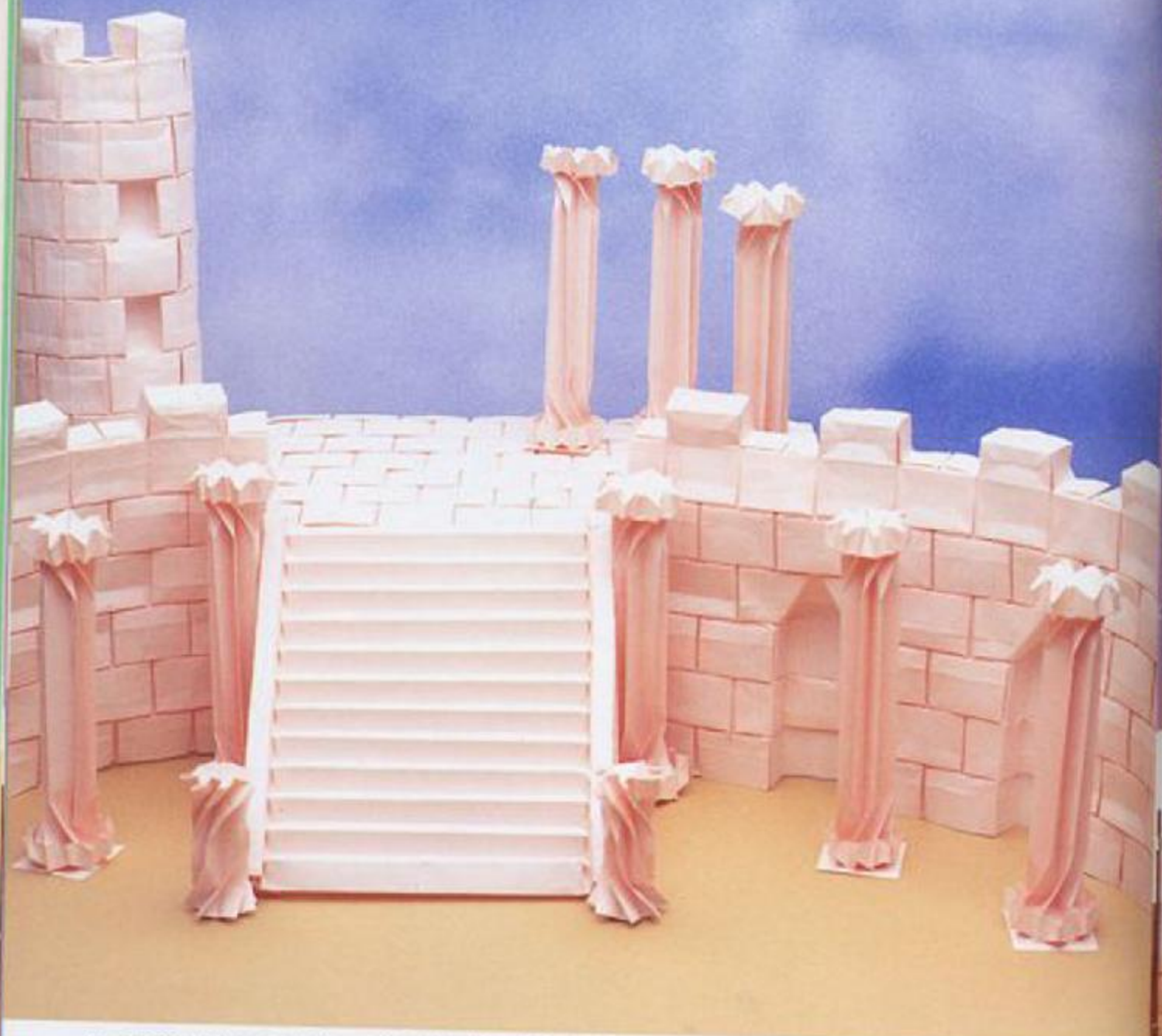




上：妖精ときのこの家 (p78)  
右：ミニ・クリスマスツリー (p88)  
下：ロウソク (p76)







上：宮殿の階段（p102）、壁（p98）、飾り柱（p103）

下左：シャンデリア（p85）

下右：宮殿の壁（p98壁の応用例）







石積みの壁 (p98)、窓・入り口・アーチ (p100)、屋根瓦 (p101)





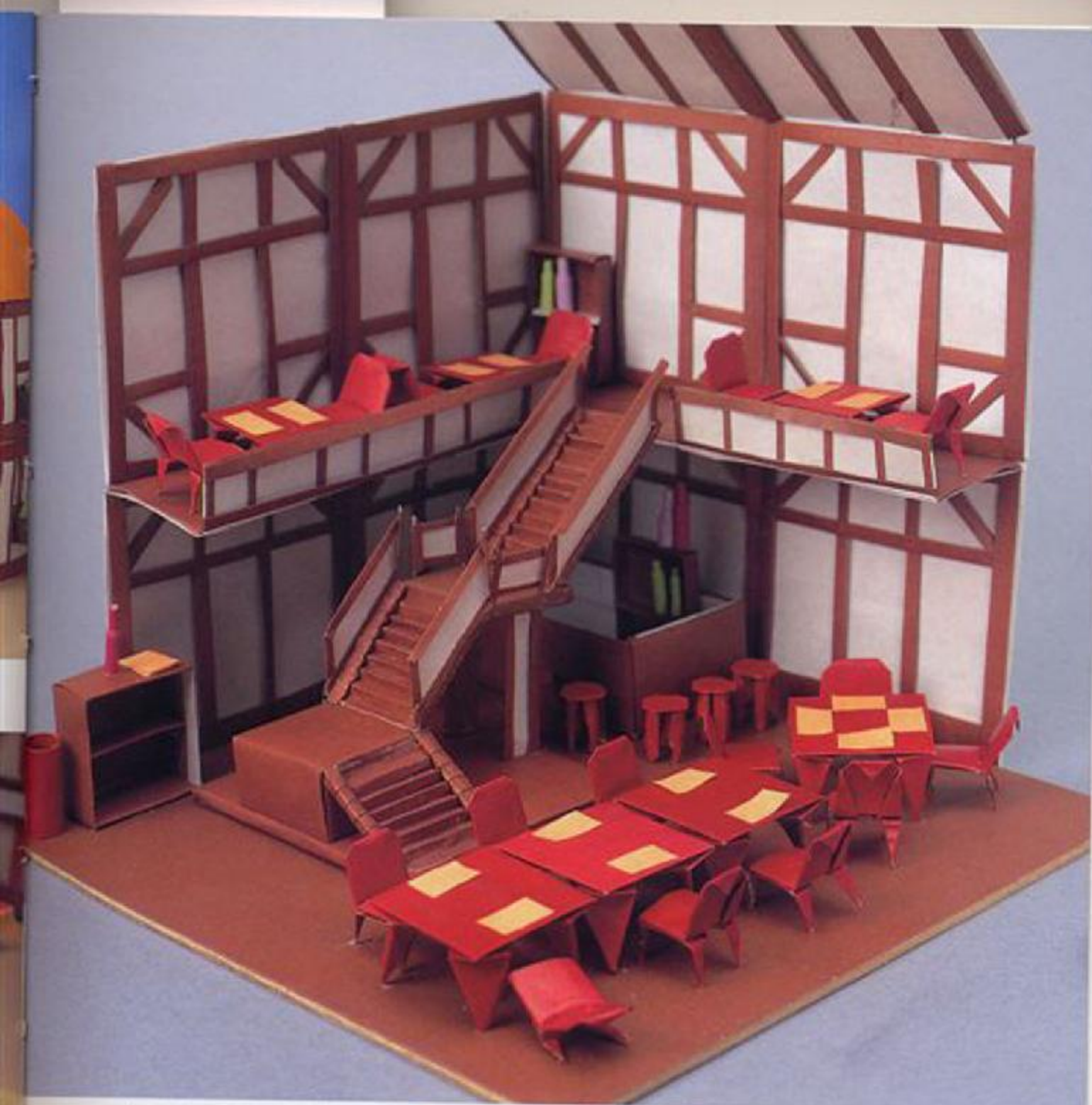


木組みの家 (p92~97)



屋外レストラン：いす (p36)、テーブル (p42)、出窓 (p104)





上：レストラン (p92~102) 下：シチュー鍋 (p50)、フライパン (p54)、水さし (p60)







茶室：障子 (p105)、かま (p56、やかんの応用)、茶わん (p47の湯呑み)



魚籠の花器 (p49)



つり灯籠 (p85)

## はじめに

この本は、簡単に作れる室内から書きはじめてあります。一度に全部を作ろうとは思わないでください。毎日少しずつ、作りたして行って、でき上がる経過をゆっくりと楽しんでください。

後の方のページの基礎になる折り方が前の方のページにあるので、間をとばして折ると困難な場合があると思います。

正確に折ることはたいせつです。きれいな線は、作品をきれいに見せます。しっかりと折ること、折り方が分かったら、あらためて新しい紙で折ってください。余分な線が見えると美しくありませんから。

この本では、精密な仕上がりになる作品でも、作品の表に余分な線ができないような折り方を考えました。

ドールハウスでは現実にはない虚構の効果が強調されます。絵でもそう

ですが、リアルであればあるほど、虚構の効果が出ます。この本では、一つずつでも折り紙の作品として見ることができるものをあつめました。

売っている既製品をあつめるのは所詮は、他人の好みのよせあつめでしょう。折り紙でも、折り方のおりに折ることは、筆者の好みの押しつけになっています。しかし、紙質や細部の仕上げ、色のバランスなどは読者のものです。

小さい物をつくる時集中力が必要で、ごく短時間でもつくることに集中すると、日常のわずらわしさから開放されるでしょう。また、毎日短時間ずつ折ってみることで、集中力を高める効果があるでしょう。

2001年2月

桃谷好英



# 目次

カラー口絵 .....	2	ソファー .....	39
はじめに .....	17	ビーチチェア .....	40
折りかたの記号 .....	20	マガジンラック .....	41
いす .....	22	背もたれの高いいす .....	41
つくえ .....	23	テーブル .....	42
たな .....	23	丸いテーブル .....	44
つくえに足をつける .....	24	和机 .....	45
たな板をつける .....	25	リビングルームをつくろう .....	46
戸だな .....	26	コップ .....	46
本 .....	27	湯呑み .....	47
本たて .....	27	手さげかご .....	48
グランドピアノ .....	28	魚籠 .....	49
クッションまたはざぶとん .....	30	かごの形を変えてみよう .....	49
テレビ .....	31	シチュー鍋 .....	50
マントル・ピース .....	32	買物かご .....	51
植木鉢 .....	33	コーヒーカップ .....	52
額 .....	34	受け皿の折り方 .....	53
壁を立てる .....	35	フライパン .....	54
いすに足をつける .....	36	やかん .....	56
ひじかけいす .....	38	やかんのふた .....	58
		水さし .....	60




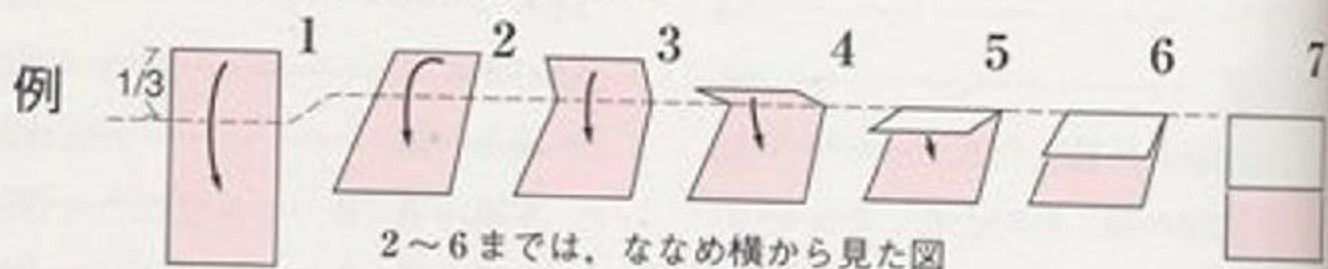
包丁	61	小さな家	86
ワイングラス	62	横びらきの箱にする場合	87
その他の食器	63	ミニ・クリスマスツリー	88
時計	64	庭木	91
冷蔵庫	66	壁パネル	92
冷蔵庫の外箱, たな	66	木組みの家	93
冷蔵庫の扉, 扉のたな	67	木組みA, B	93
冷蔵庫の中身	68	木組みC, D	94
かんジュース, ビールびん	68	バルコニー	95
つつみ, 大根	68	パネルの組みたて	96
卵のバック	69	扉	96
流し	70	柱	97
ガスこんろ	71	石積みの壁	98
三面鏡	72	窓, 入口, アーチ	100
ベッド	74	屋根瓦A, B	101
ふとん	75	階段	102
ロウソク	76	飾り柱	103
ロウソク立て	77	出窓	104
電気スタンド 付:きのこ	78	障子	105
行灯	79	着せかえ人形	106
フロアースタンド	80	頭	106
カーテン	81	下半身	107
つり灯籠	82	上半身	108
灯籠	85	サロベットスカート	109
シャンデリア	85	オーバーコート	110




# 折りかたの記号 凡例 Symbols

----- この線は、つぎにこの線で折ることを示しています  
(こちらへ折る、谷線)。


 折られる紙が動く方向。

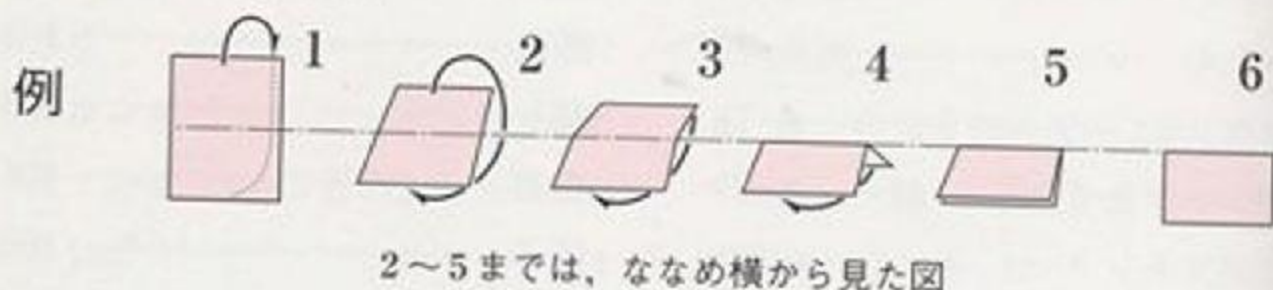


これからあとのページでは、2~6のような途中の図は省略して、1のつぎに7の図がかいてあります。

 これは折り目の位置で、3分の1の所を折ることを示します。半分に折るときのように、わかりやすいものはとくにかいてありません。


----- 向こうへ折る場合の折り線(山線)。

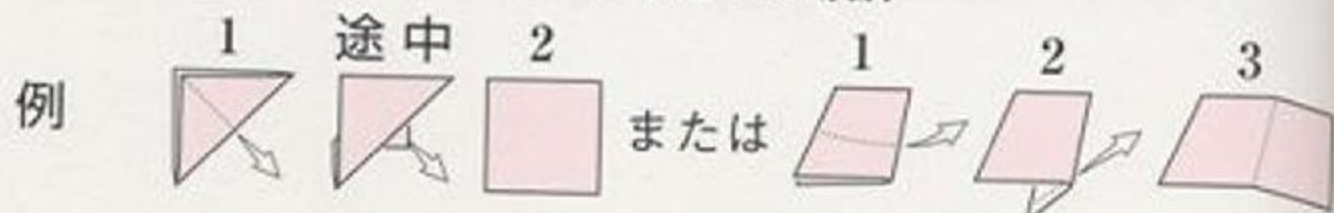
 向こうへ折られる紙が動く方向。折られた部分が向こうへかくれます。



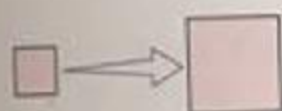
----- かくれた所に折り目がある場合と、いまは折らないが先に折ったあとがのこっている場合と、いまそこに紙はないが前にあったはずだという場合。

 になっているときは ----- の所にかくれている紙も谷になるように折る

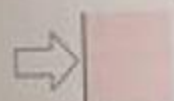
 にかくれている紙が引き出される場合。







図の全体、または一部分を拡大してかいてある場合、



押しつぶし、矢印の先が示す部分を押し、押しこむ、押し広げる。



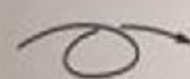
引っばる。矢印のつけ根を矢印の先の方へ引っばる。



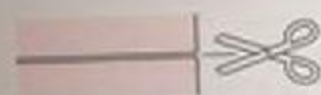
別の紙をそこへさしこむ、または指を入れて広げる。



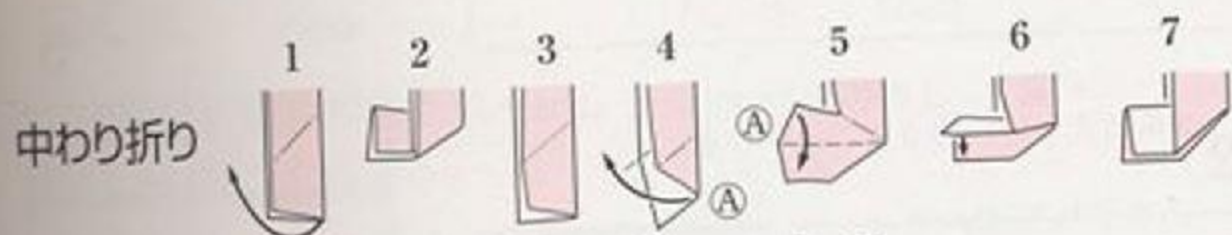
●印が、○印にかさなるように動く。



作品全体を裏がえしにおく、または、作品の一部を巻くように折る。



切りこむ、または切りはなす。

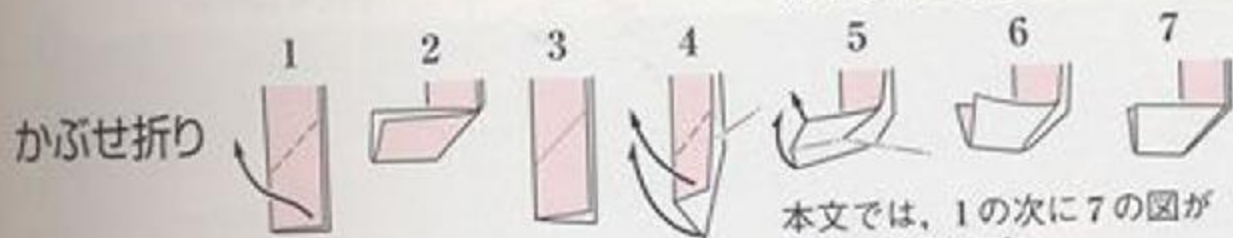


中わり折り

1~3  
折り目をつける

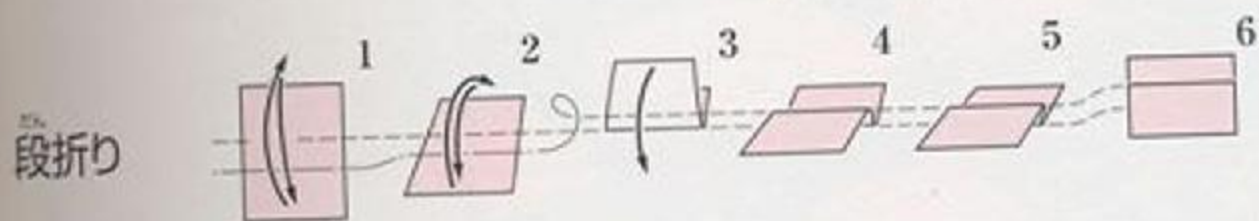
4  
紙の先を開く

5~7  
——線から先を裏がえしに折って紙を閉じる



かぶせ折り

本文では、1の次に7の図がかいてあります。



段折り



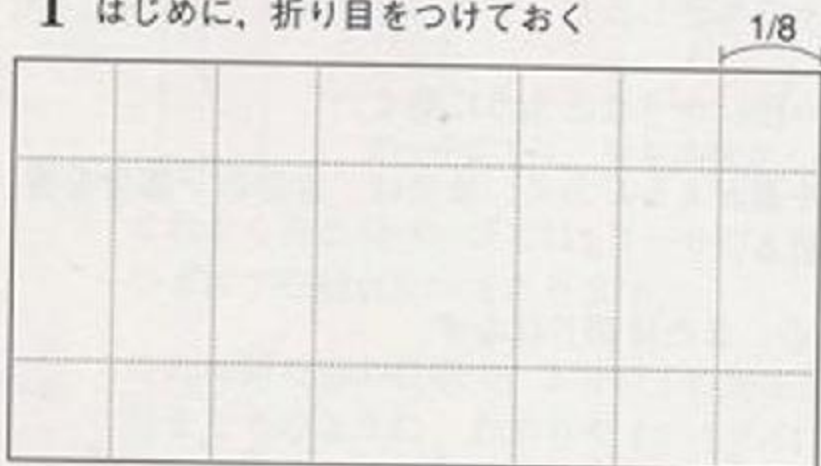
引き寄せ



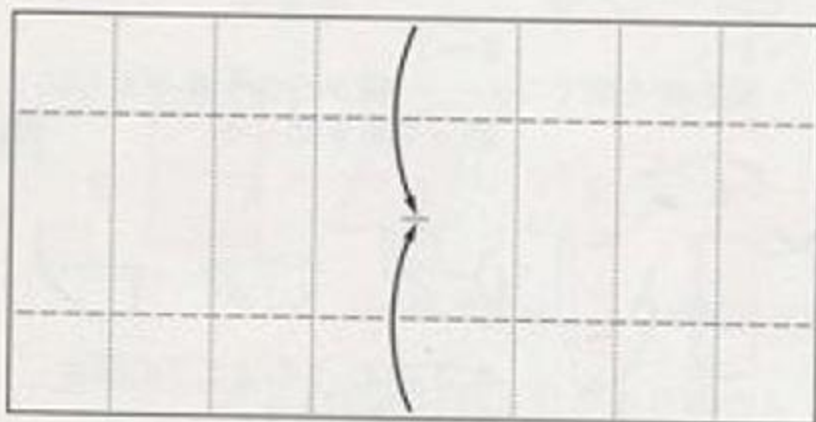
## いす Stool and chair

はじめに箱を作ります。それから背のない腰かけにして、いすにします。ふつうの15cmの折り紙用紙を4つに切って7.5cmの正方形にし、さらに、その半分の長方形にしますと、実物の1/40くらいのいすになります。

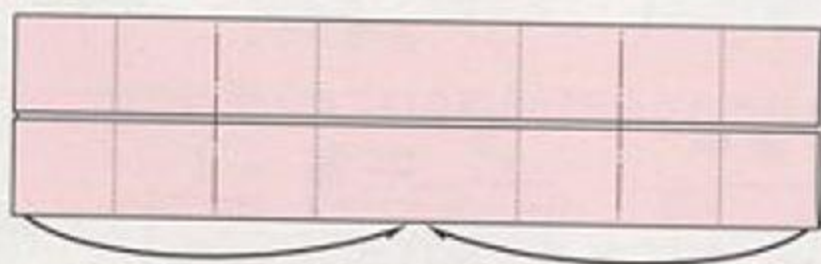
1 はじめに、折り目をつけておく



2

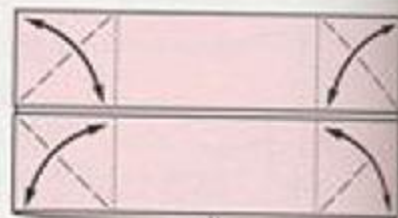


3



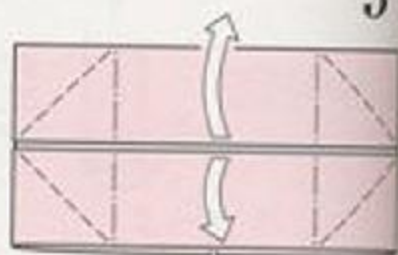
向こうへ折る

4



折って、もどして、折り目をつける

5



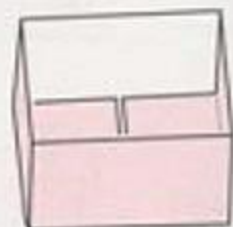
中央を広げる

6



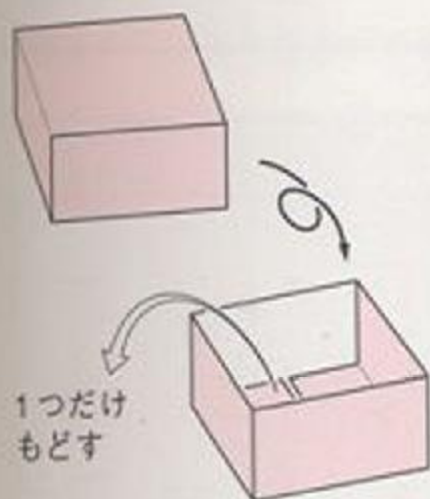
中へ折りこむ

7

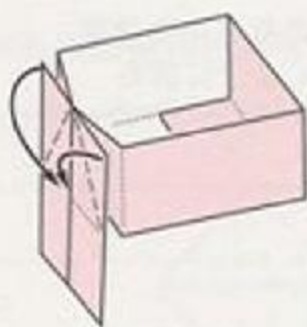


これで、箱ができた

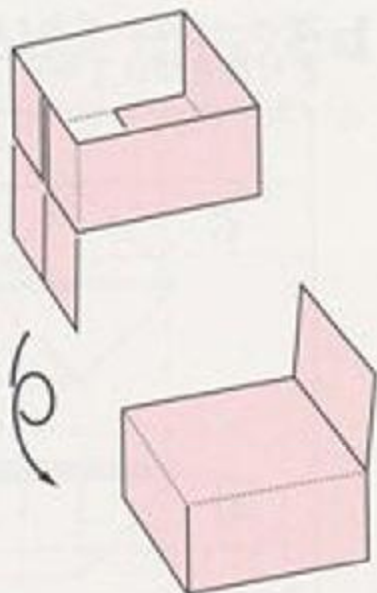
8 7を裏がえすと腰かけになっている



9



10



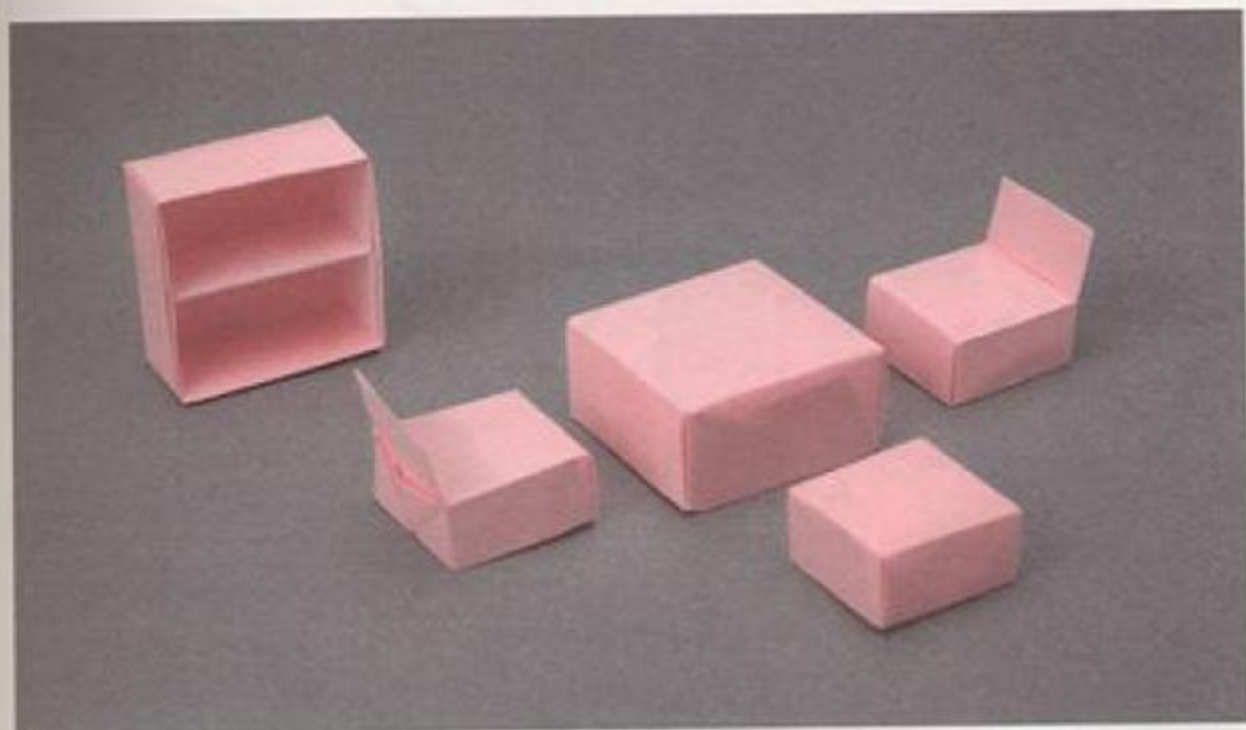
## つくえ Desk

いすの紙の1.5倍の紙で、1~8と同じに折ってください。

紙の上へ、いす、つくえなどをいくつか置くと、小さい部屋ができる。

## たな Shelf

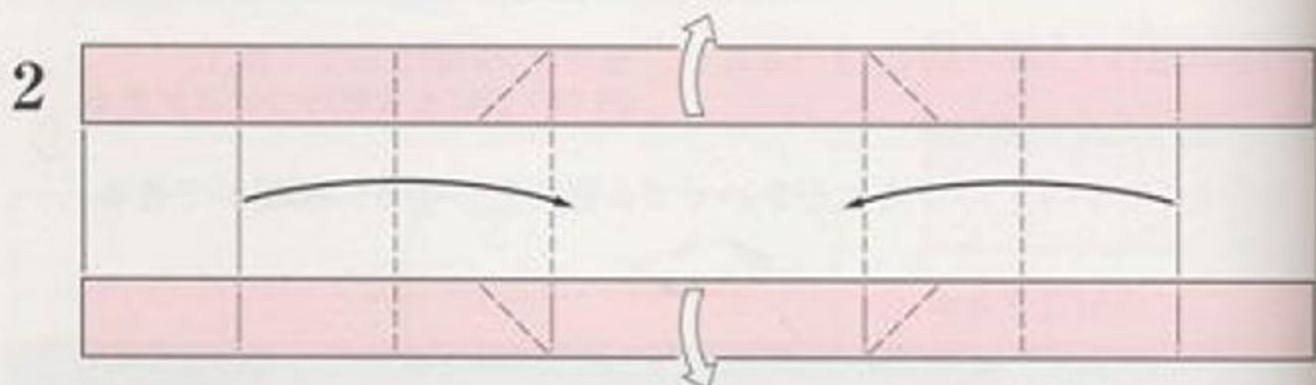
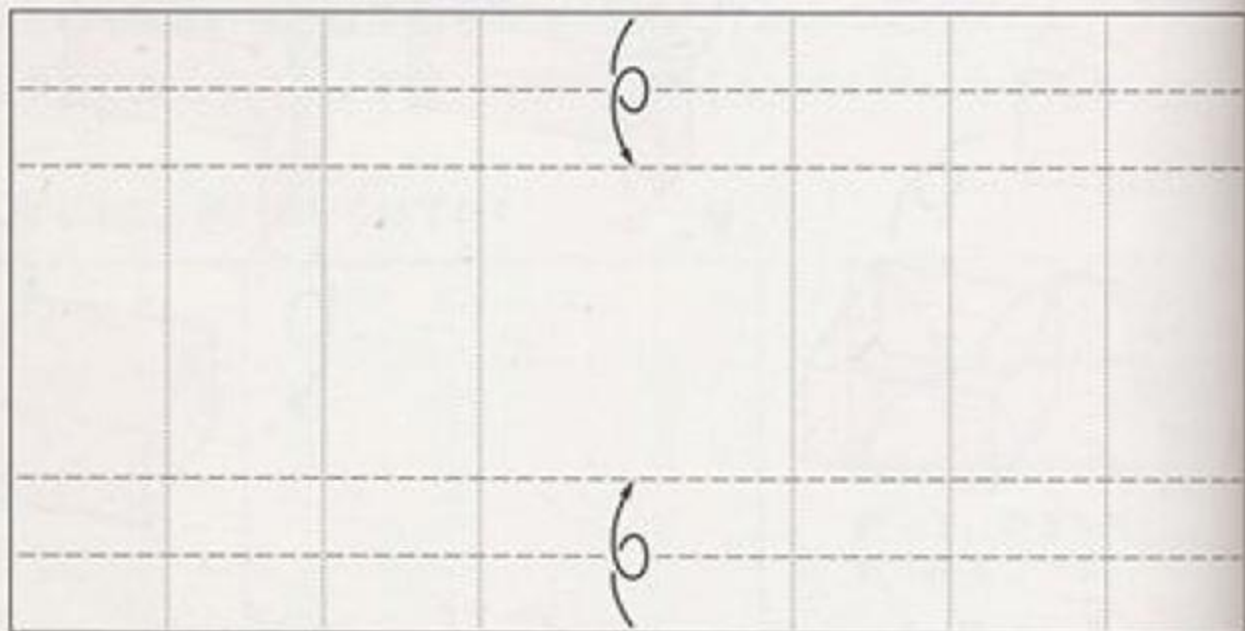
左ページの箱を立てて使う。  
25ページにたな板のつけ方がある。



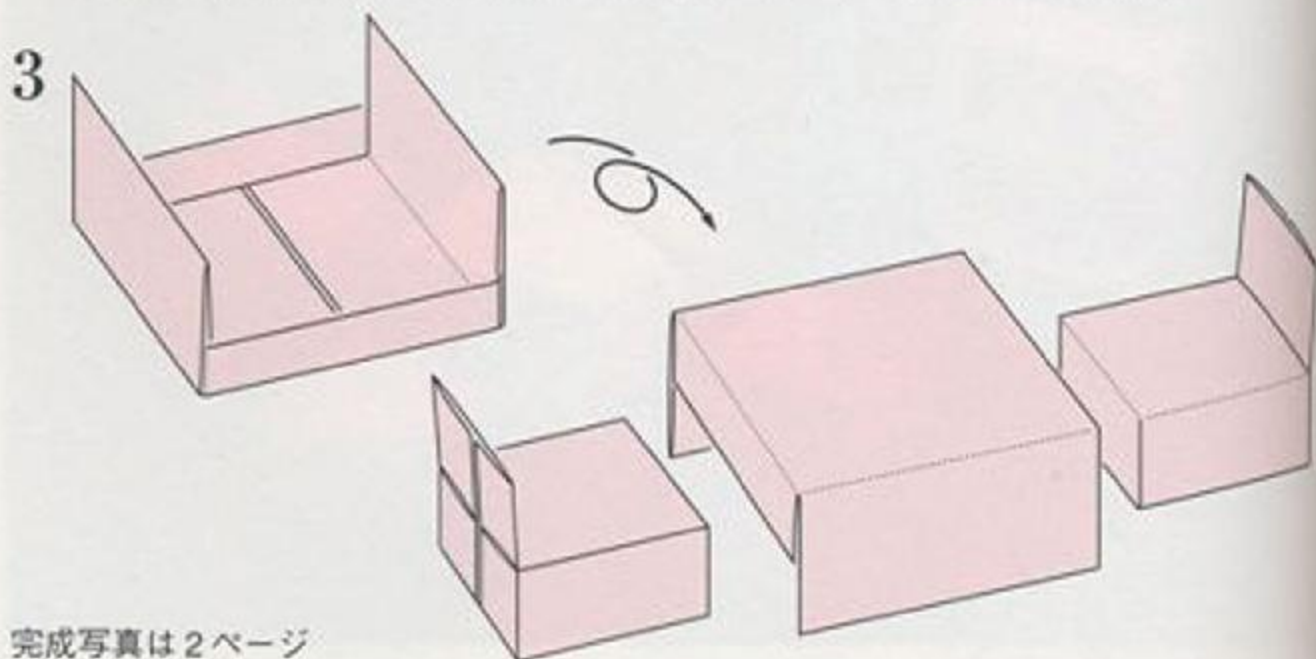


## つくえに足をつける Affix legs to the desk

- 1 22ページのいすの1.5倍の長方形を使用。  
折り目をつけてから、巻くように折る



中央を広げて、左右のはしを中へ入れる (22ページの3~7と同じ)

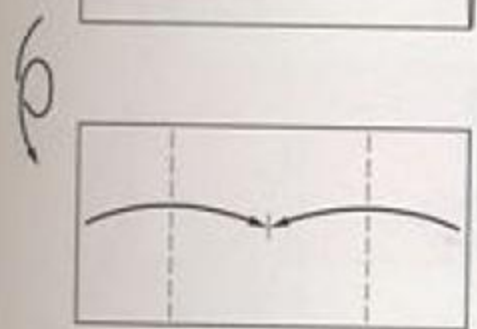
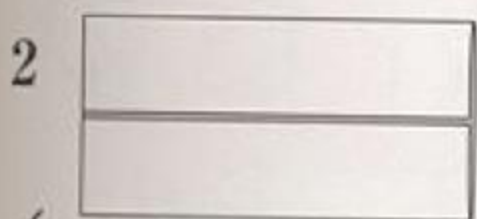
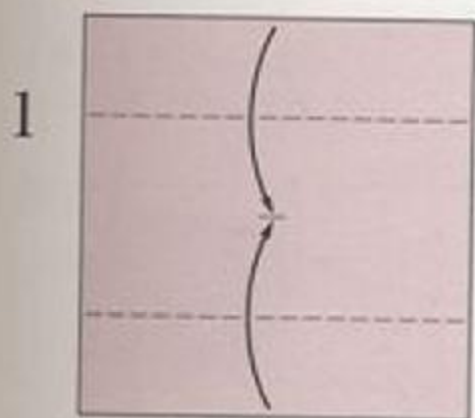


完成写真は2ページ

# たな板をつける

Make a shelf board

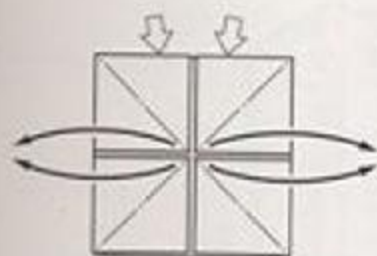
23ページのたなにはたな板がありません。たな板の紙は、22ページの箱の紙を半分にした正方形を使います。ただし、1mmくらい小さい方がよい。



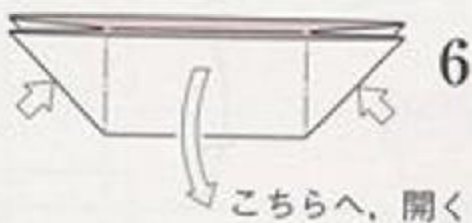
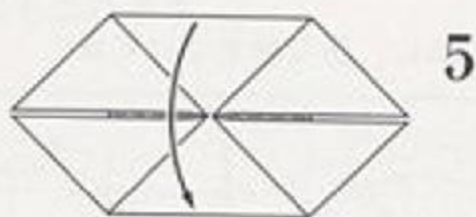
3  
折って  
もどす



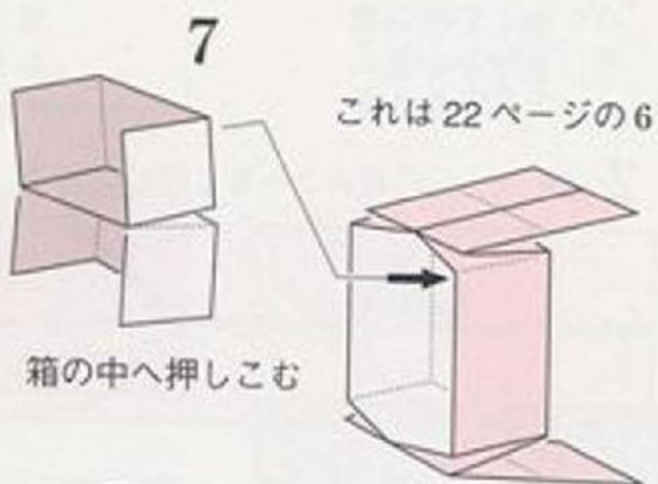
4



それぞれ、ふくろを開いて折る



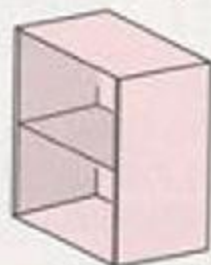
こちらへ、開く



箱の中へ押しこむ



9



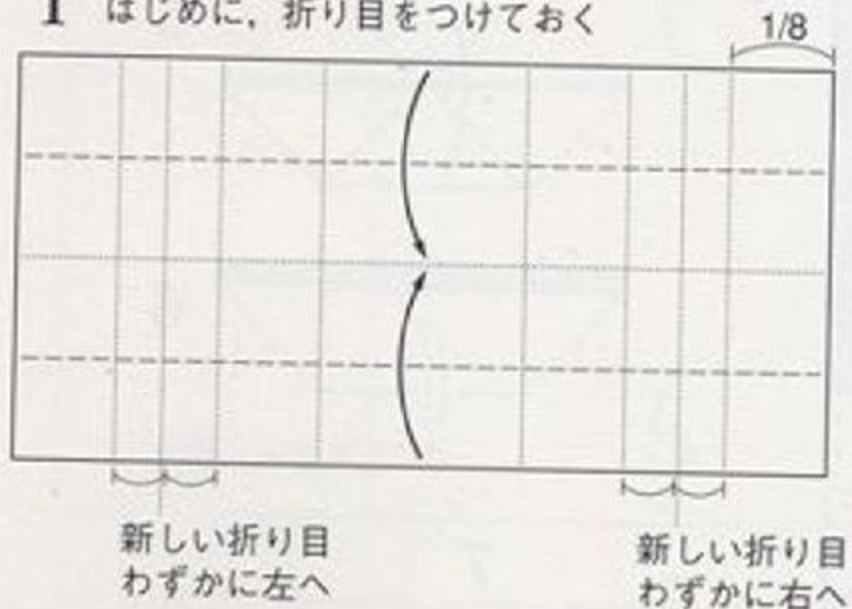
完成写真は2ページ



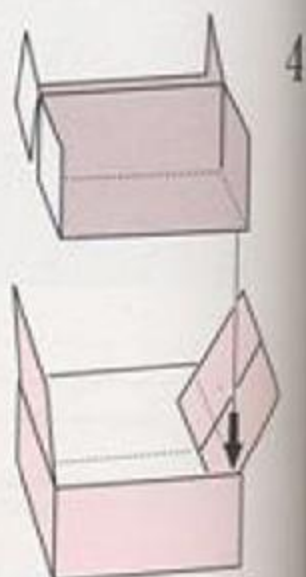
# 戸だな Cupboard

22ページの箱と同じものを折るのですが、はじめにもう少し折り目をつけくわえておきます。

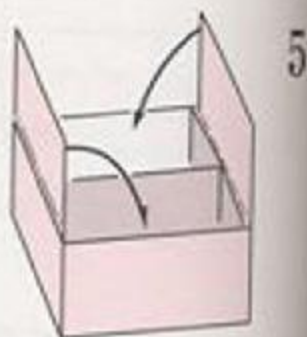
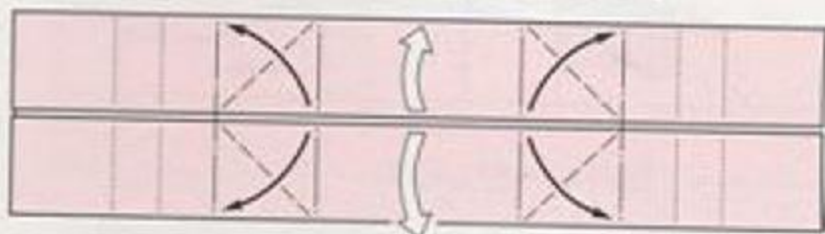
## 1 はじめに、折り目をつけておく



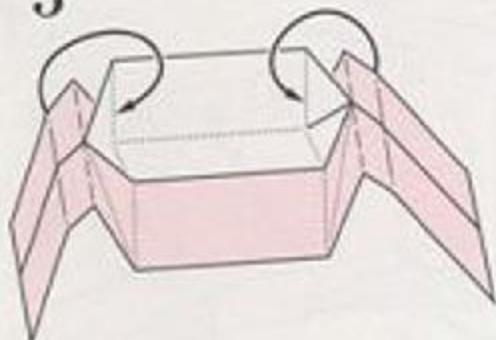
25ページのたな板を折り、中へ押しこむ



## 2 22ページの箱の2~6と同じ折り方

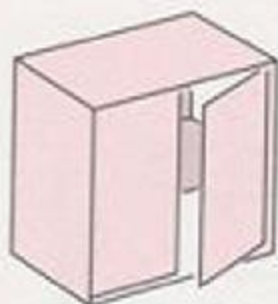


## 3



中へ折りこんで  
1の新しい折り目で  
折りかえして出す

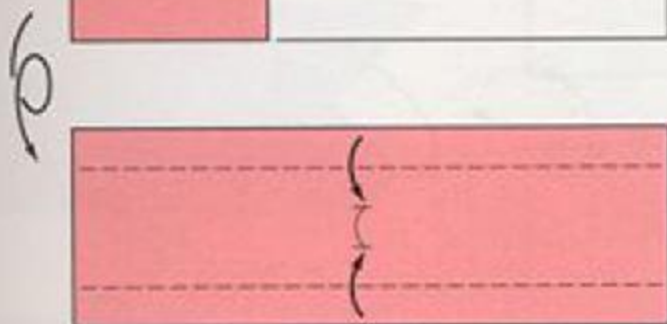
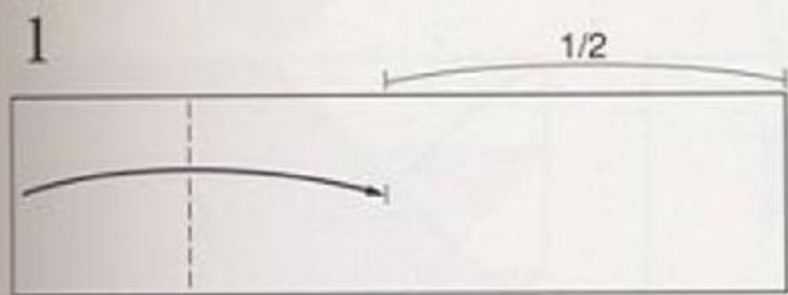
立てる



完成写真は3ページ

## 本 Book

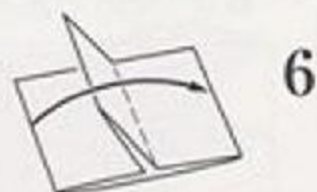
たなができましたら、本を入れましょう。いすの1.5倍の紙で折ったたなに、ちょうど入る大きさに書いておきます。紙は4:1の長方形ですが、もっと長い紙を使うとページ数の多いメモ帳にもなります。



後の紙の半分よりも  
少しせまいはばで  
折り重ねる



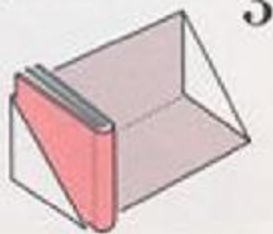
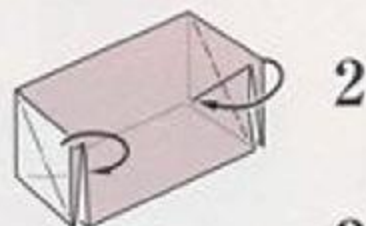
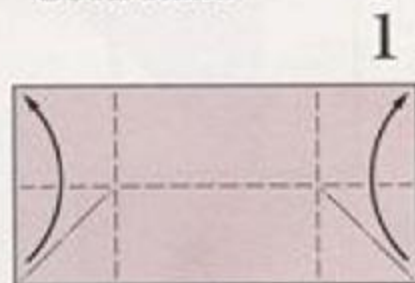
引きのばして、1枚を  
左のすきまへさしこむ



本の背をしっかりと  
押しつけて、形  
をととのえる

## 本立て

Book stand

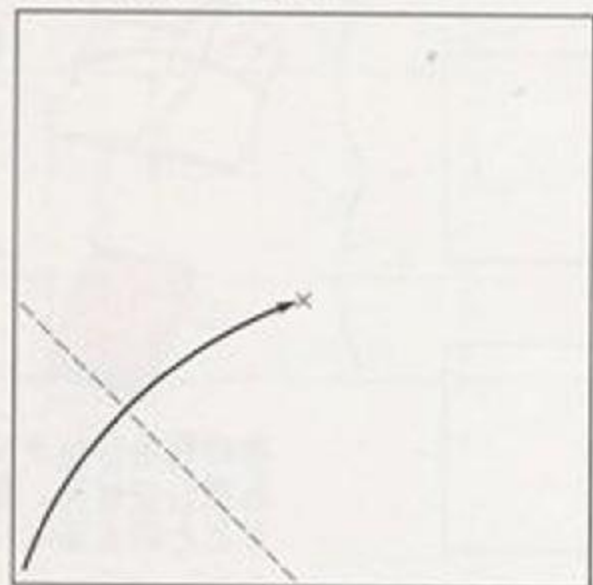




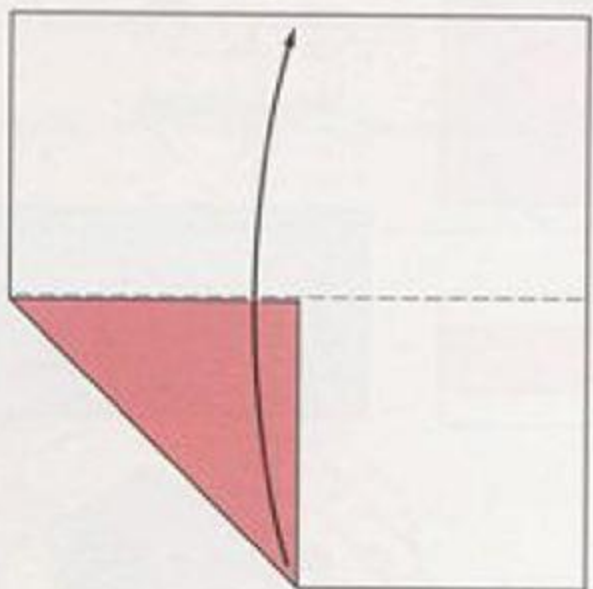
# グランドピアノ Grand piano

本職ででもないかぎり、家にグランドピアノを置いている人は少ないと思いますが、ドールハウスの部屋には置きたいと思います。形が保ちにくいので、折りあがったら、細い針金を仕こんで補強しておくことにしましょう。

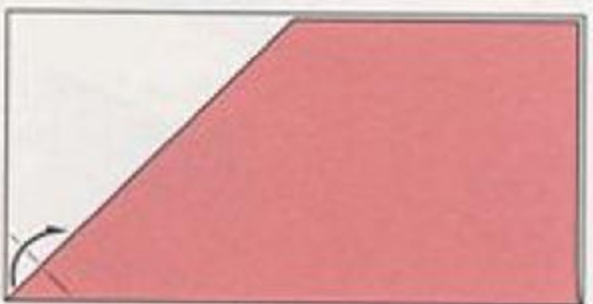
1 紙は 15cm の正方形



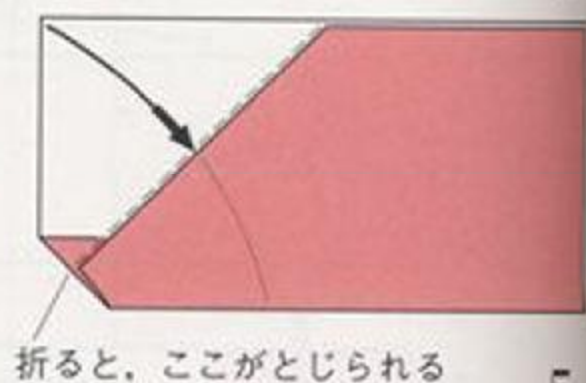
2



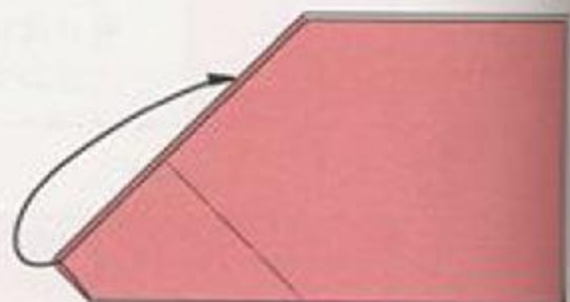
3



4



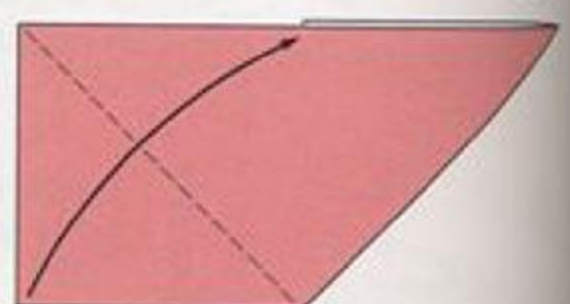
5



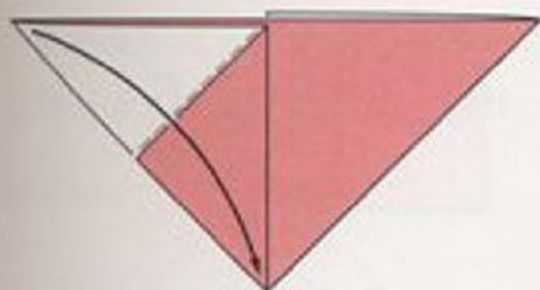
6



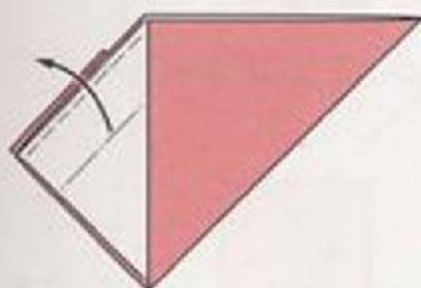
7



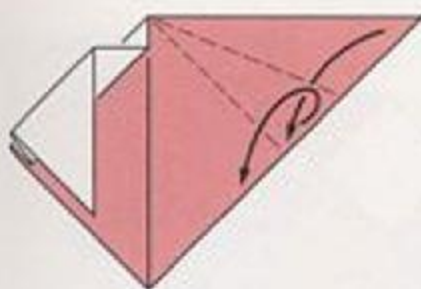
8



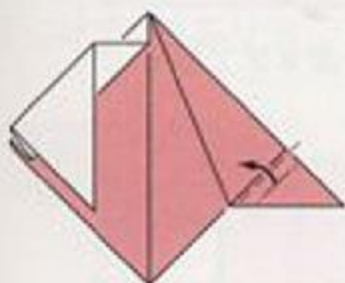
9



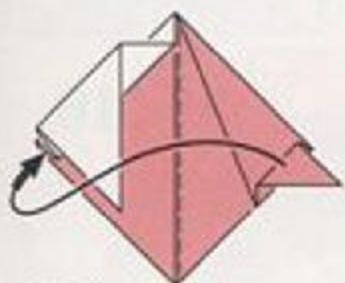
10



11



12

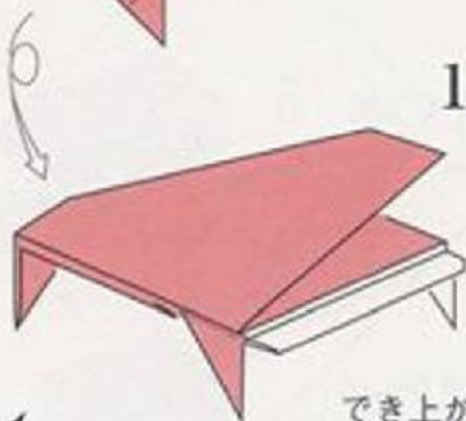


さしこむ

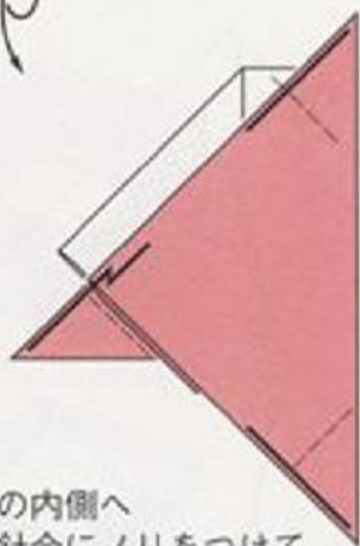
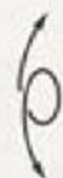
13

それぞれ  
折って、立てる

14



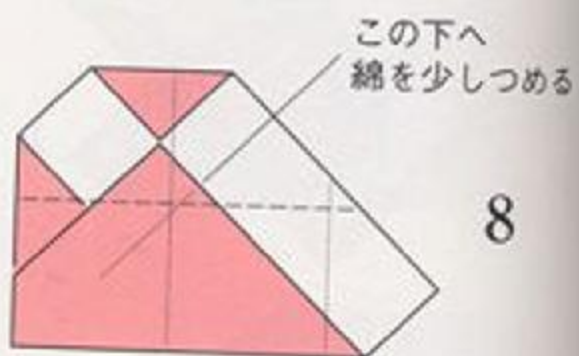
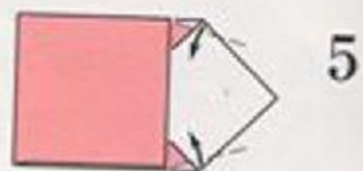
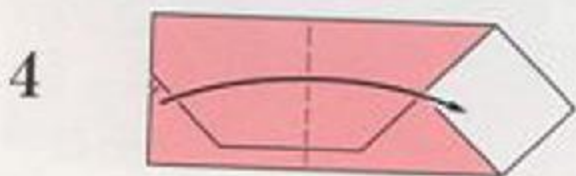
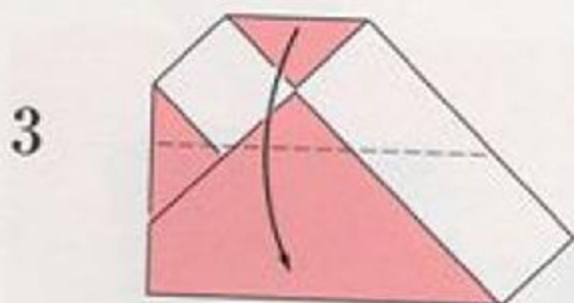
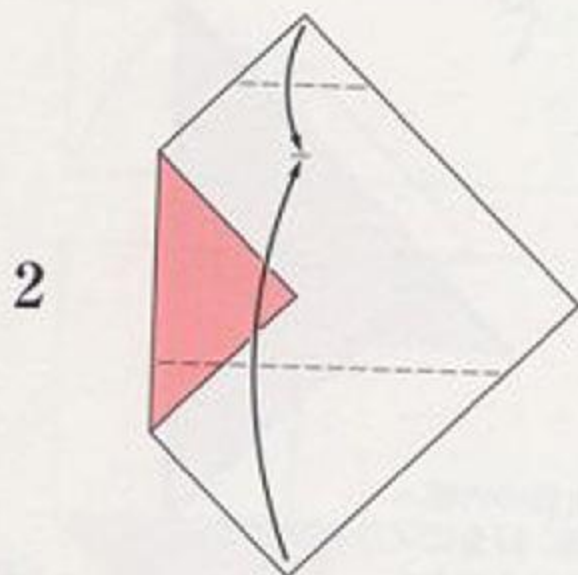
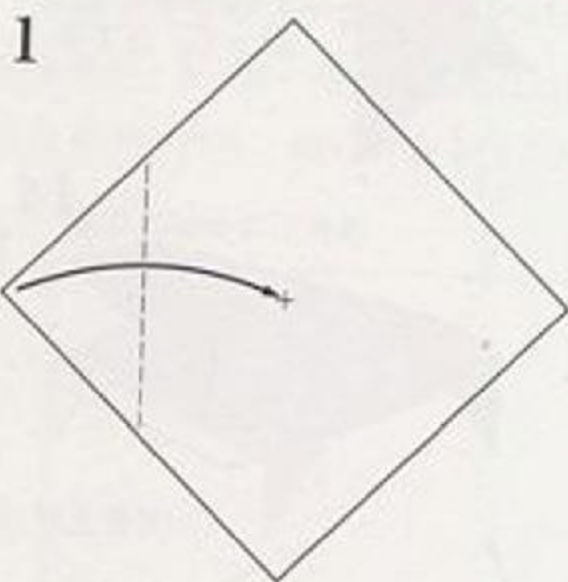
でき上がり

太線の内側へ  
細い針金にノリをつけて  
つつんでおく

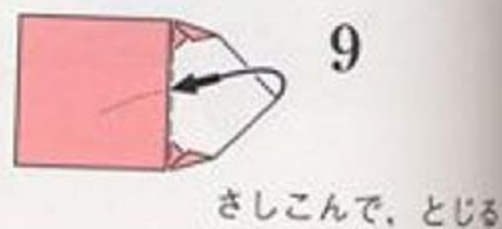


# クッションまたはざぶとん

Cushion



もう一度6まで折る



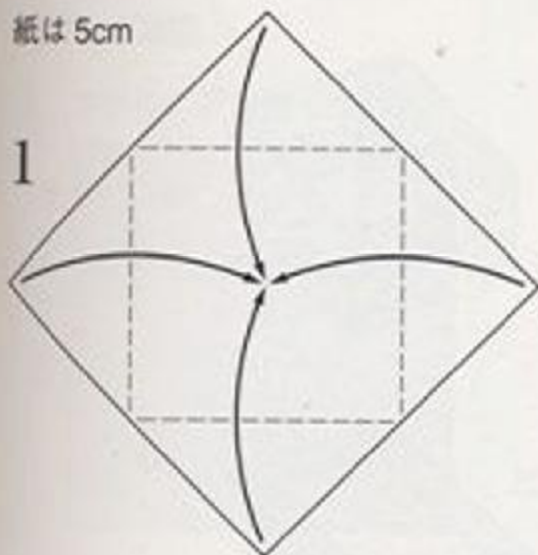
完成写真は3ページと6ページ

# テレビ Television

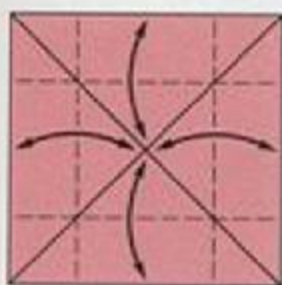
昔から伝えられた箱の折り方をそのまま使います。絵の出る箱だとする  
なら、コンピューターも、これに小さい箱をいっしょに置けばよいでしょう。

紙は5cm

1

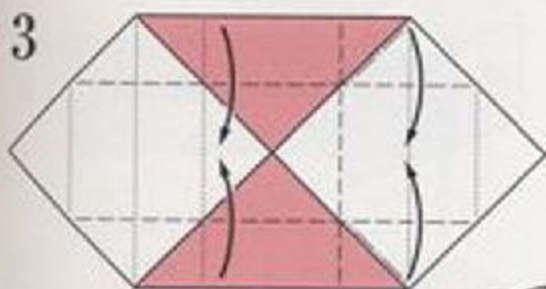


2

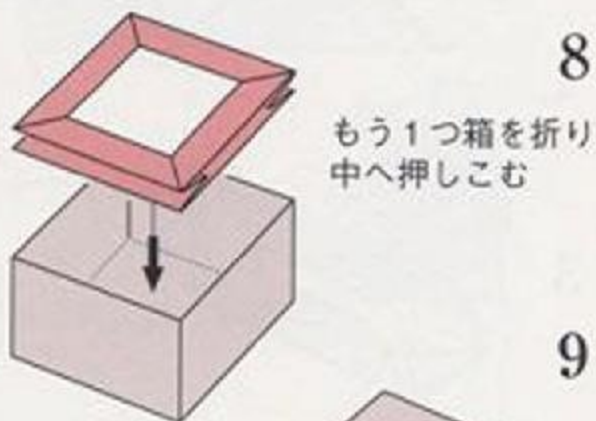
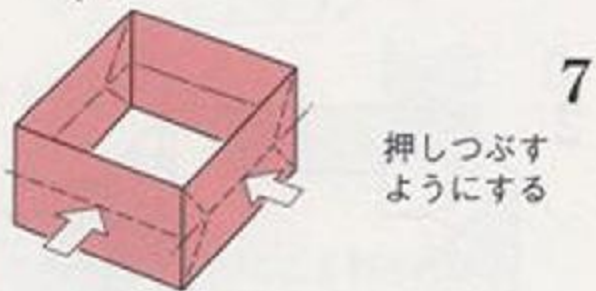
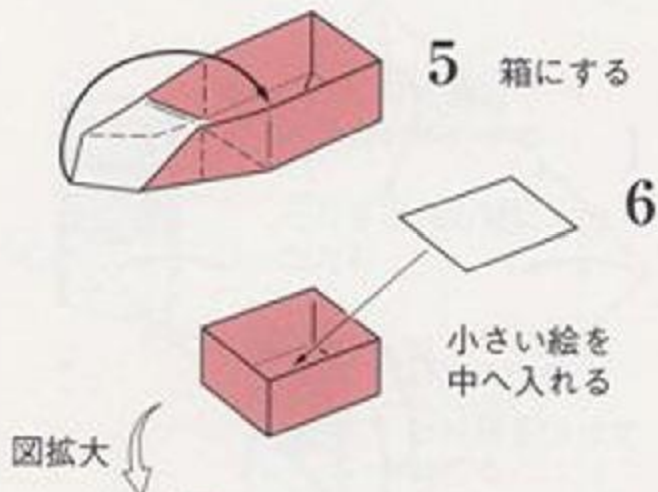
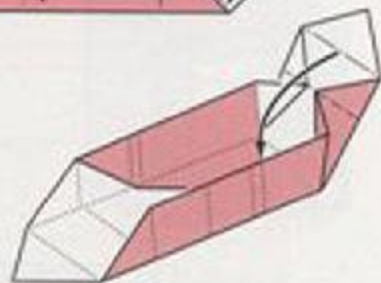


それぞれ、折ってもどして、  
折り目をつけてから広げる

3



4

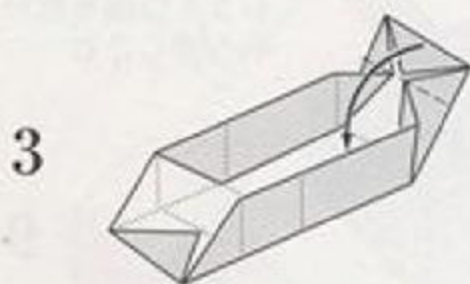
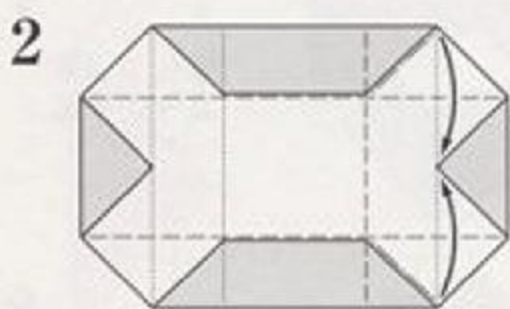
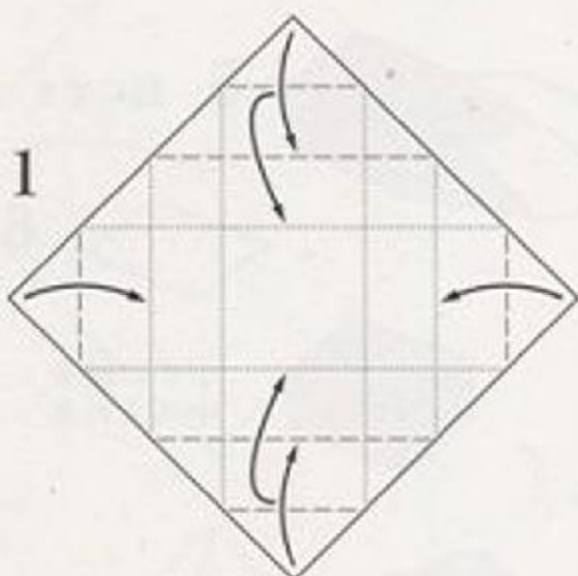


完成写真は3ページ



# マントル・ピース Mantle piece

31ページのテレビの折り方の、2ま  
で折ってから広げます。紙は10cm.



箱にする



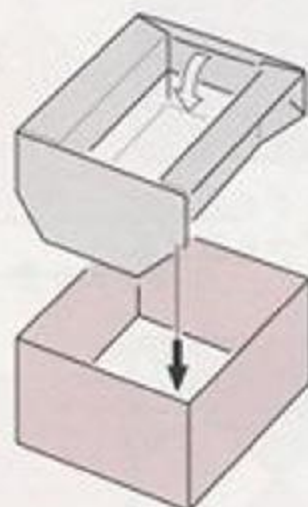
図拡大



押しつぶす  
ように

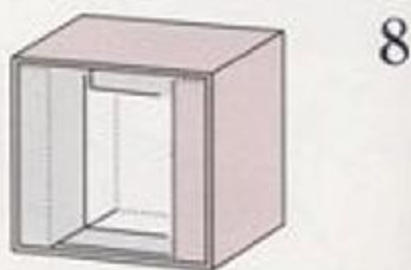


ここを押し広げて  
縁の出た箱にする



中の1枚を  
たおす

もう1つの  
箱へ押しこむ



完成写真は3ページ

室内には観葉植物を置きたいと思います。紙の裏おもてを利用して、緑の葉と白い鉢を1枚で折ることになります。いろいろと応用もできる折り方です。

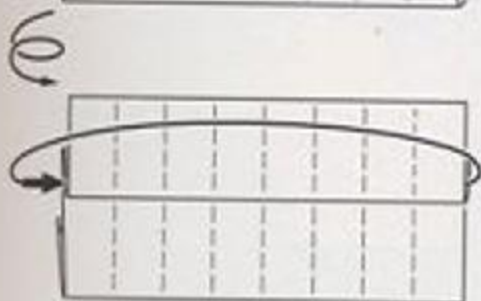
1 8等分に折り目をつける



2

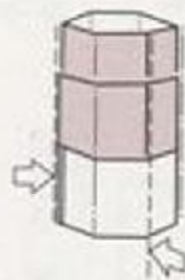


3



円筒にして、両端を重ねあわす

4 山1つ分を重ねて六角形の筒にする



それを三角の筒にしてたたむ



5 折り目をつけてねじる

ここを引きのばす



ここを引きのばす  
全体は、ねじれる

下は三角に広げる



鉢を六角にする

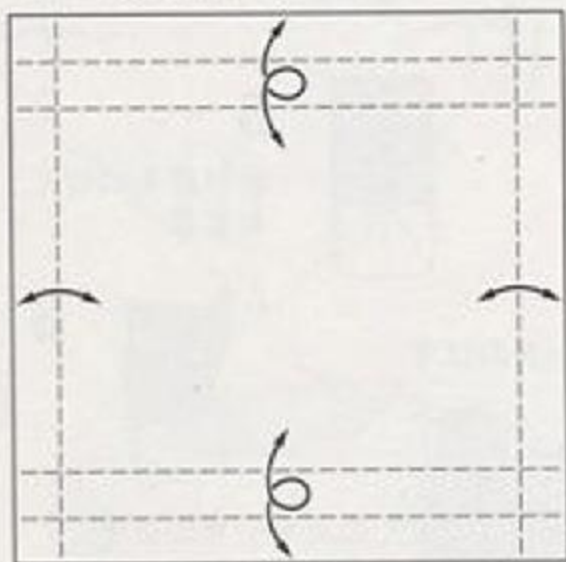
8

完成写真は3ページ



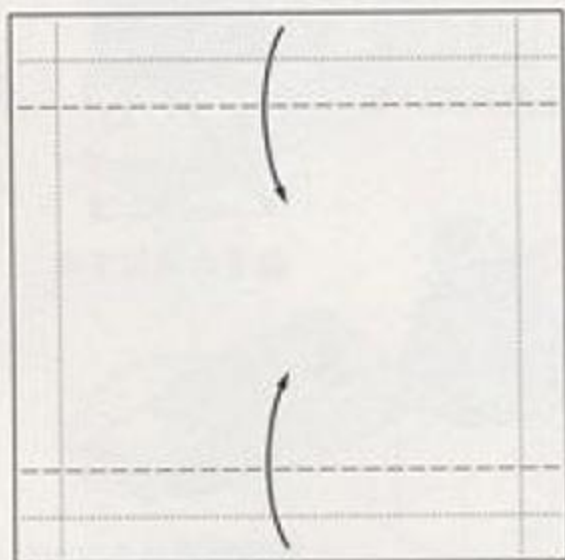
写真や小さいカードを入れるなら使える額縁です。一方の縁を作らないようにすると、出入口の枠にも使えるでしょう。日本家屋なら、いろいろの縁に使うこともできます。

1 紙は5cm

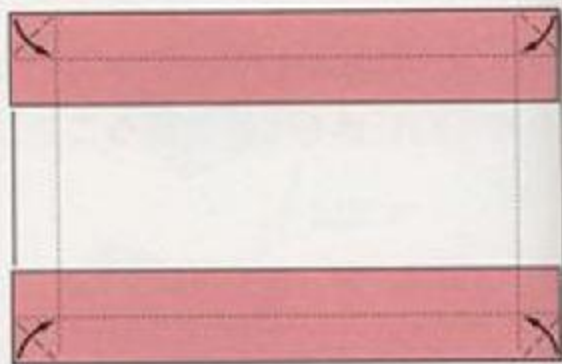


まわりから同じはばで折り目をつける

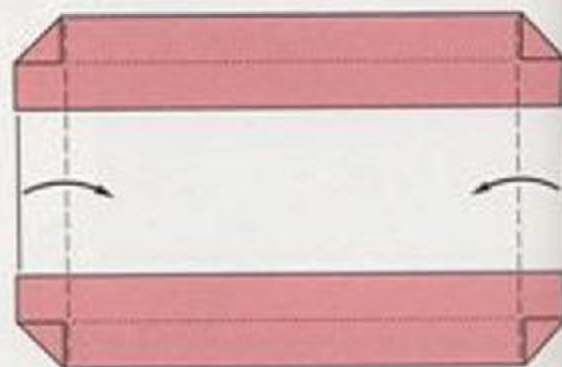
2



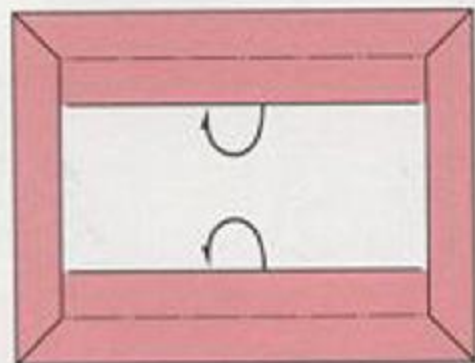
3



4

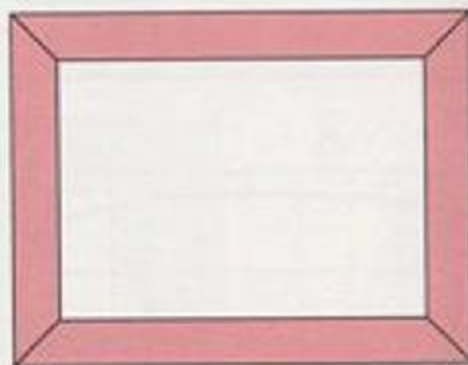


5



中へ折りこむ

6

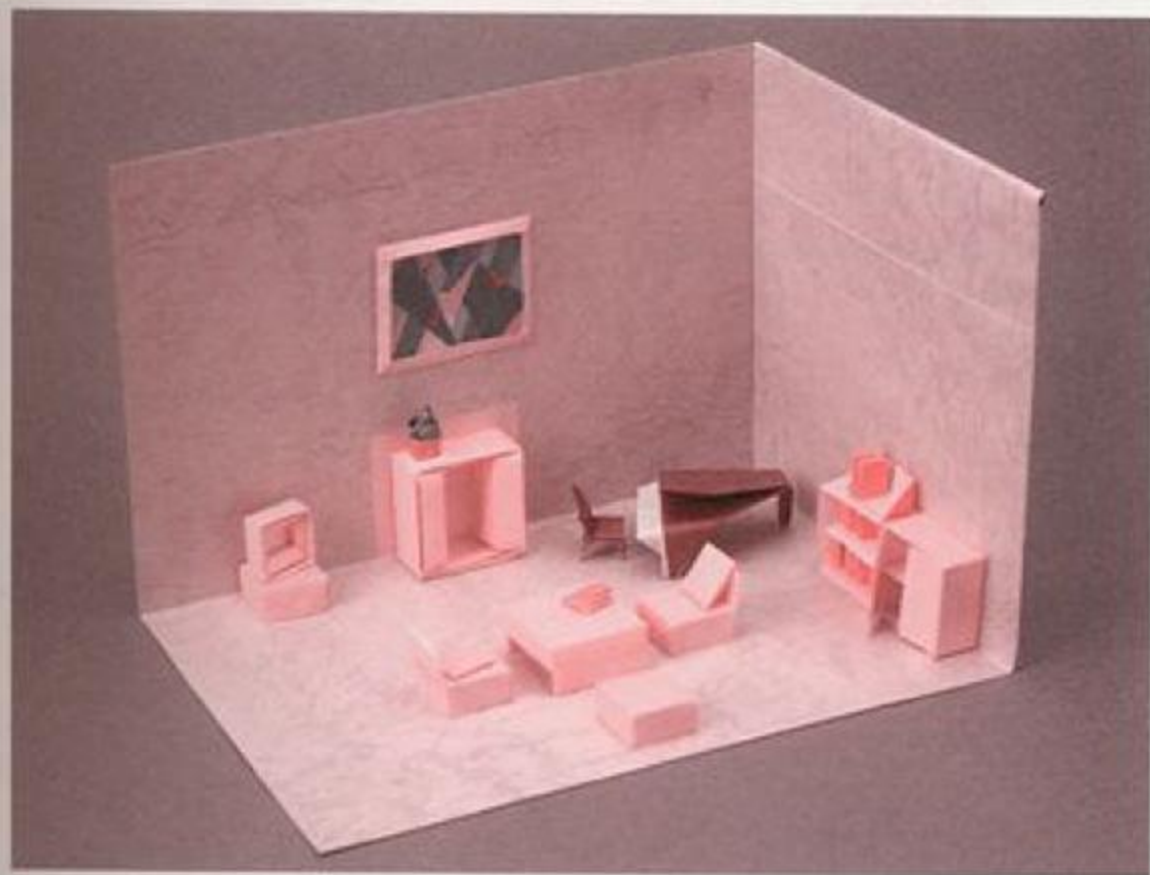
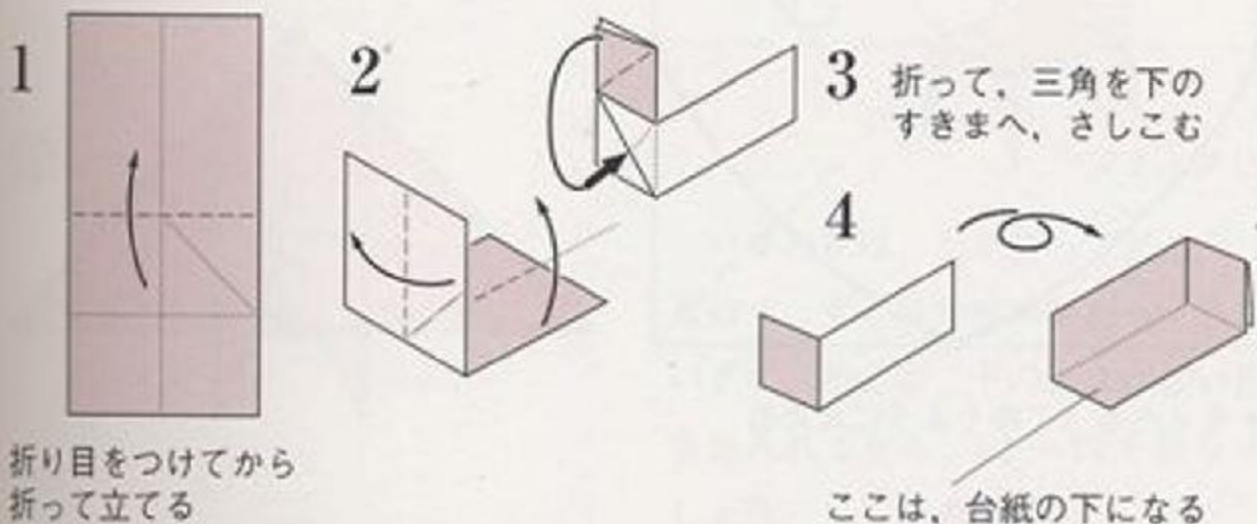


完成写真は3ページと8ページ

## かべ 壁を立てる

Make the partition wall

このページまでの家具を1枚の台紙にならべると、部屋らしく見えるでしょう。仕切り壁を立てると、そこだけ別世界になります。お人形がいなければ、そこにも自分の夢の世界があるように思えるでしょう。お人形を入れると、お人形の別世界があると感じられるでしょう。日常生活の中であまり感じる事のない壁の効果を楽しんでください。30cm くらいの紙が必要です。

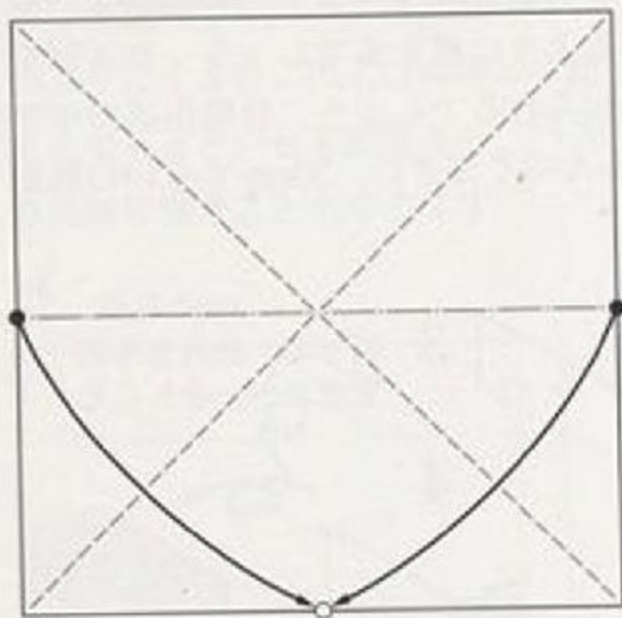




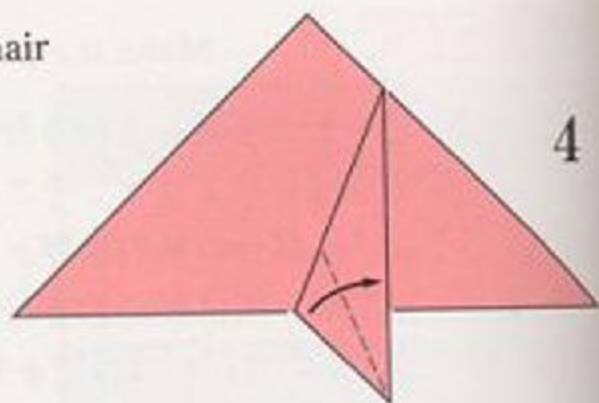
# いすに足をつける

Chair

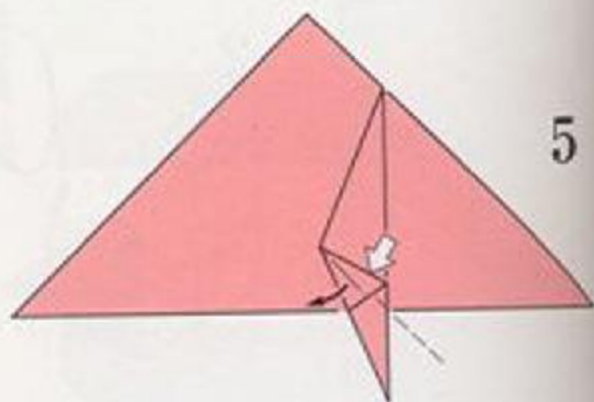
1 折り目をつけてから



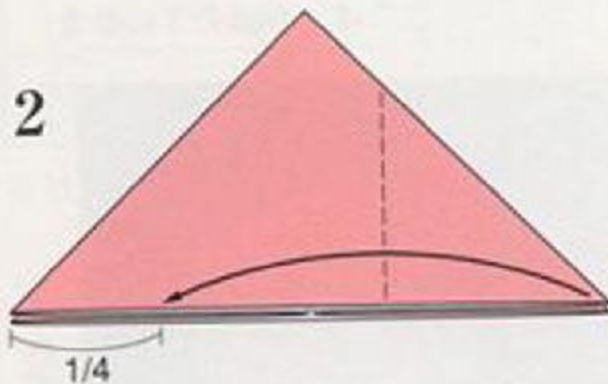
●を○へもってゆくようにたたむ



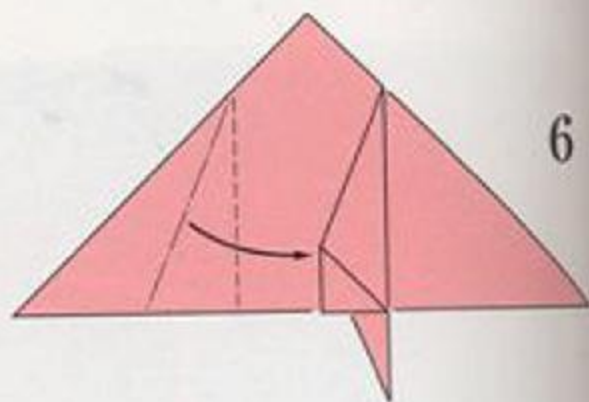
4



5

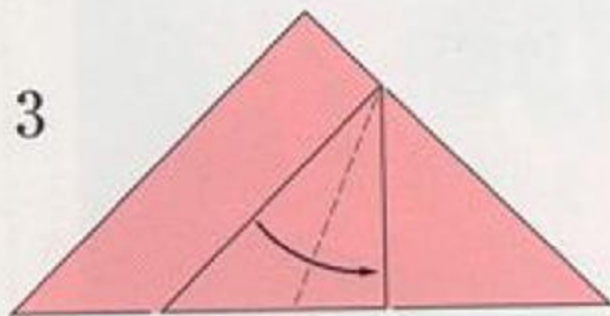


左から 1/4 の点へもって行って折る

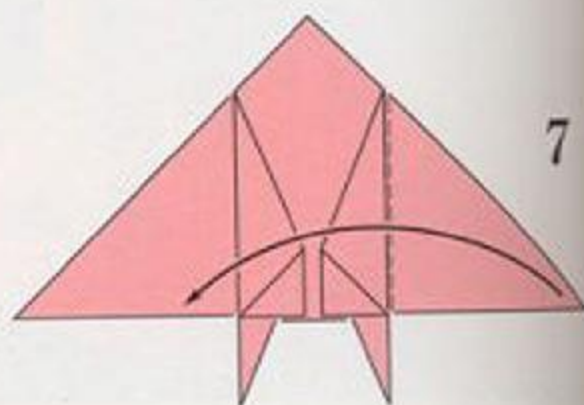


6

左半分も 2~6 のように折る

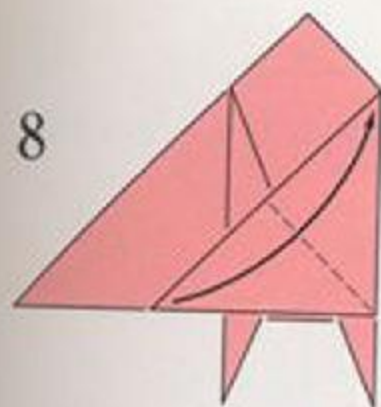


折ると先が下へ出る。  
これが足の長さになる

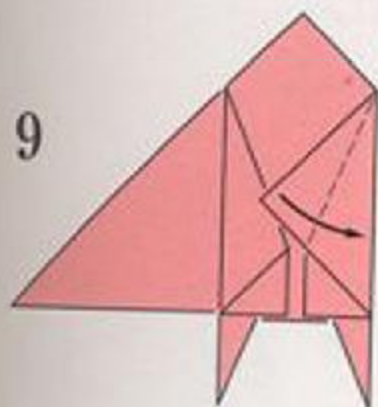


7

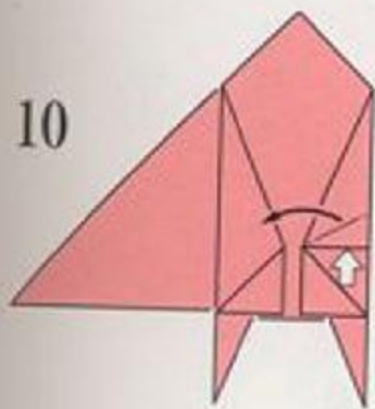
8



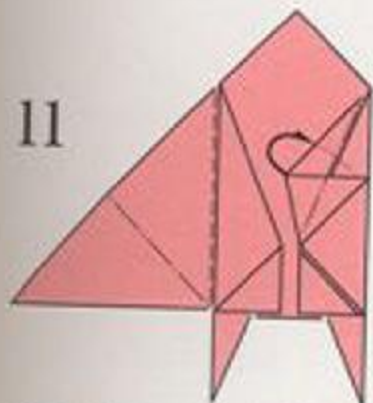
9



10



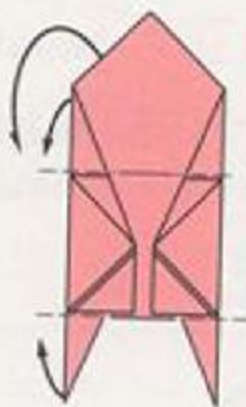
11



左半分も7～11のように折る

12

背もたれと  
足を立てる



13



でき上がり

いすの足は、ただ折ってあるだけなので、すぐに角度が変わってしまいます。そこで、下のように細い針金を入れてから、12→13を折りましょう。

または、アルミホイルのついた紙で折ると、きれいに仕上がります。



針金にノリをつけて  
この太線の下へつつむ

背もたれのための針金

足のための針金



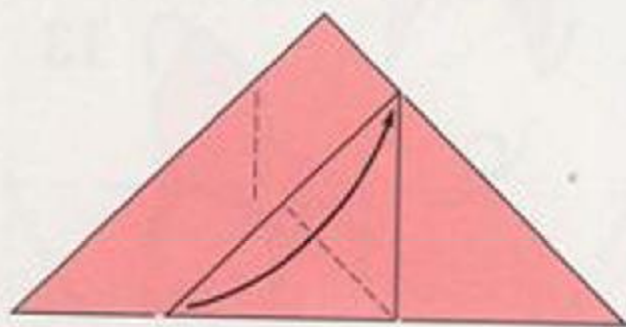
完成写真は4ページ



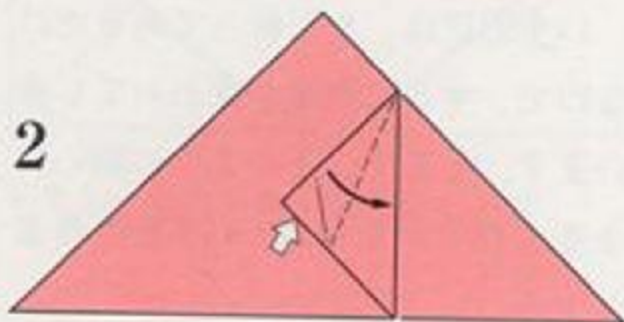
# ひじかけ いす Armchair

前ページのいすと、ほとんど同じ折り方ですが、折る順序が変わっています。

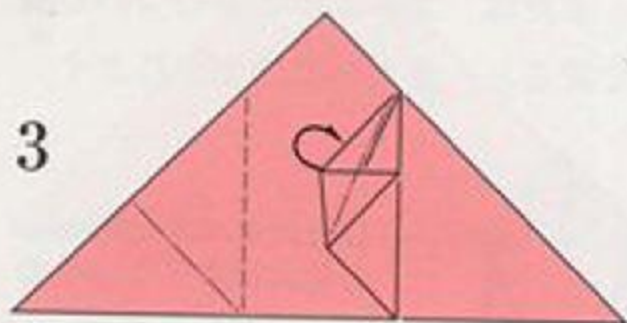
- 1 36ページの3から  
後の足を先に折る



2

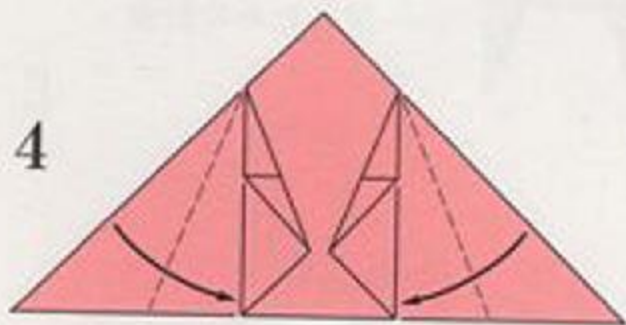


3



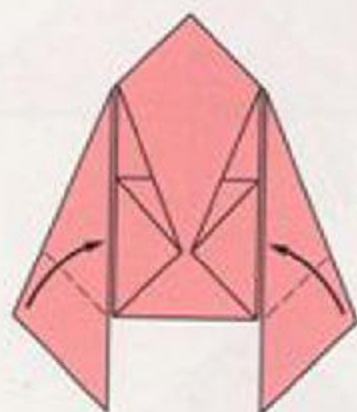
左半分も同じように折る

4



ここからは、ひじかけと前の足を折ることになる

5



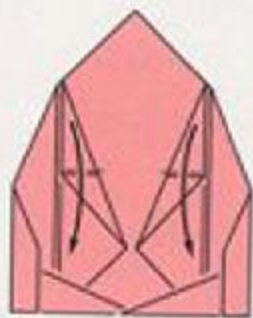
6



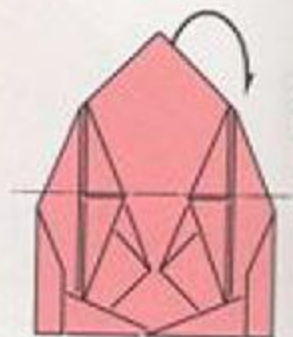
7



8



9



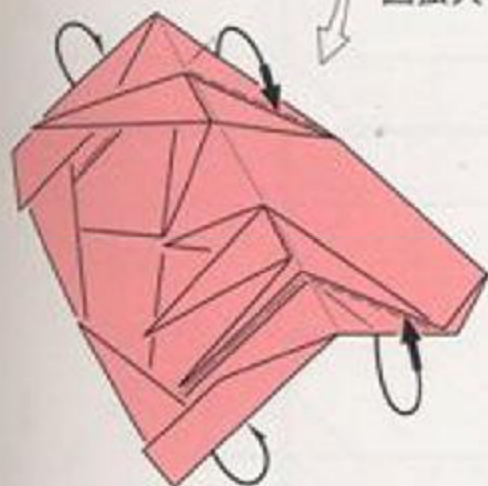
背もたれを向こうへ立てる

# ソファー Sofa

10



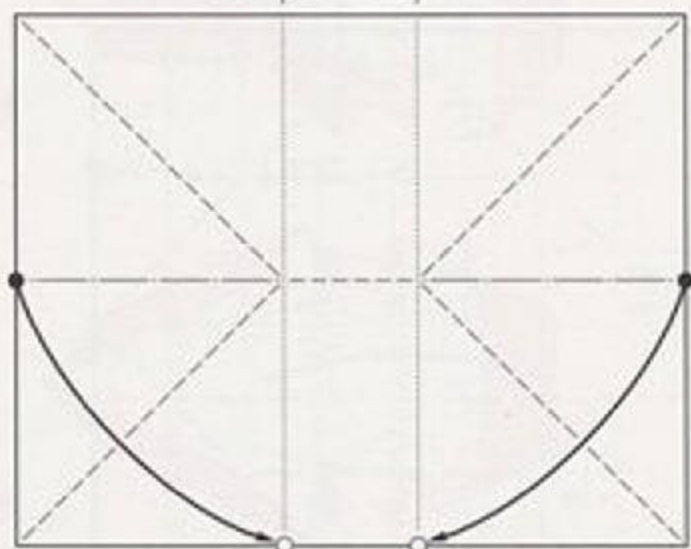
図拡大



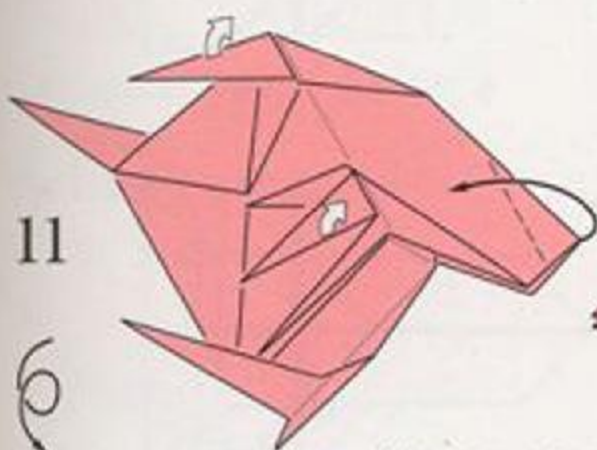
ひじかけを立てて、黒い矢の先のすきまへ折りこむ

左と同じ折り方ですが、紙のはばが紙はばの1/4分だけ広がっています。

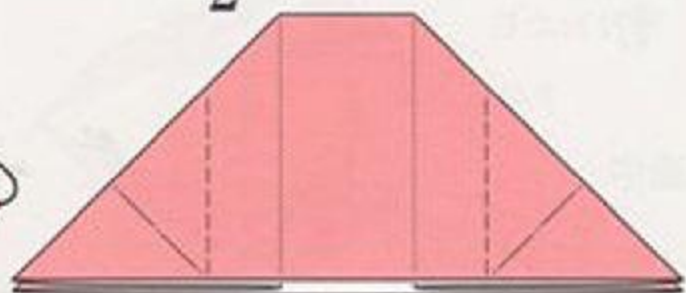
1 このはばが広がった



11



2

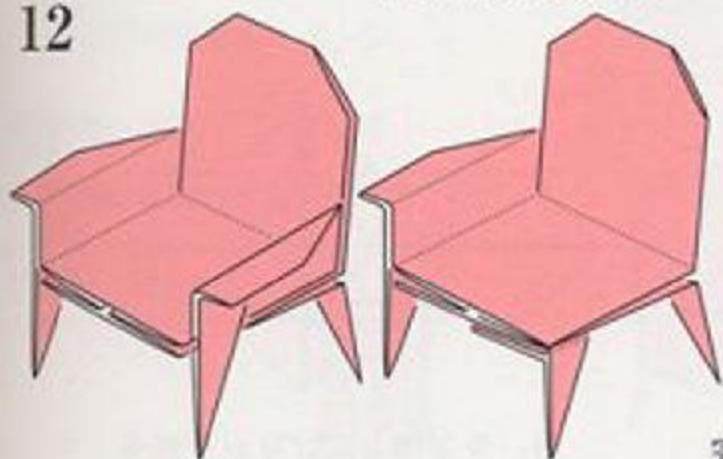


ここから左の1~12のように折る

6

片ひじの応用例

12



3



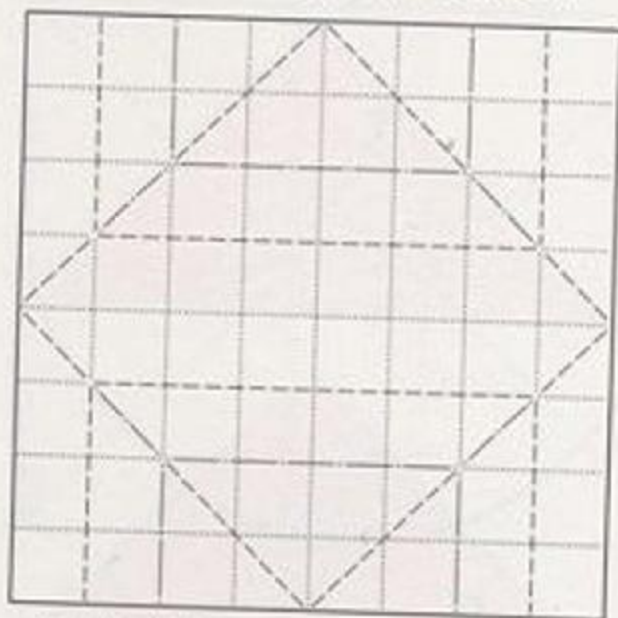
完成写真は4ページ



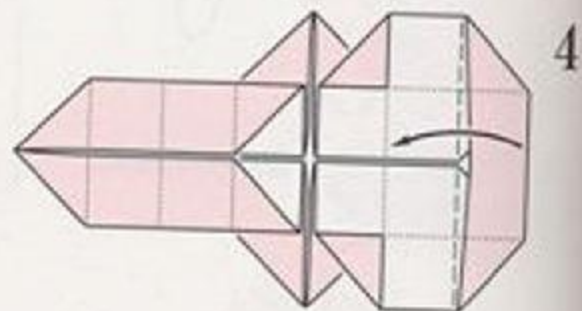
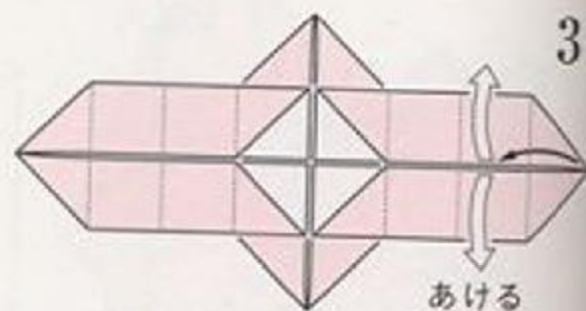
# ビーチチェア Beach chair

日光浴のために外で使ういすで、海浜に限らず広い庭があれば芝生に出してもよいし、プールサイドでも使われています。

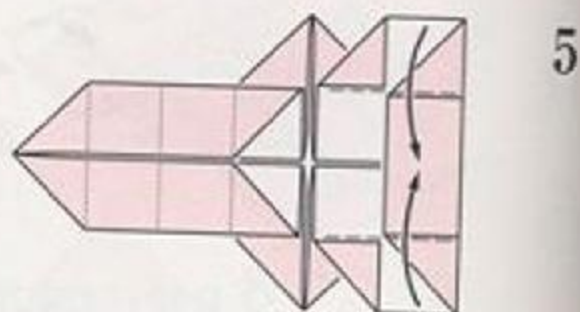
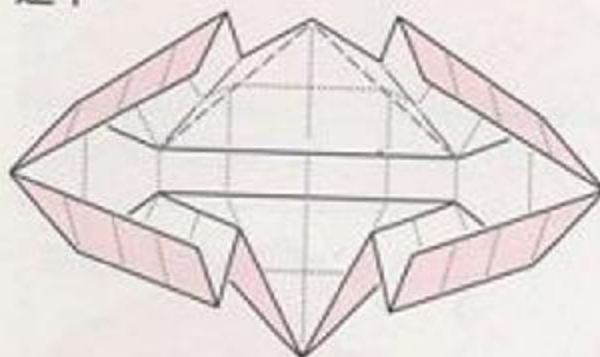
1 たて、横8等分に折り目をつけ



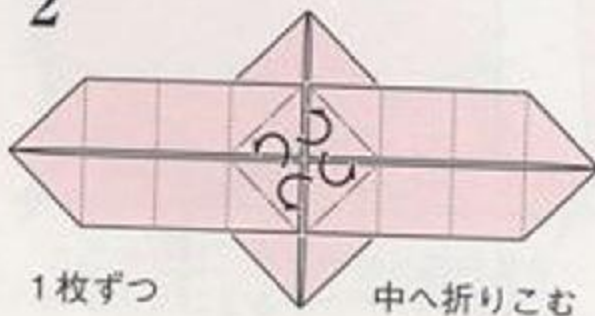
折りたたむ



途中

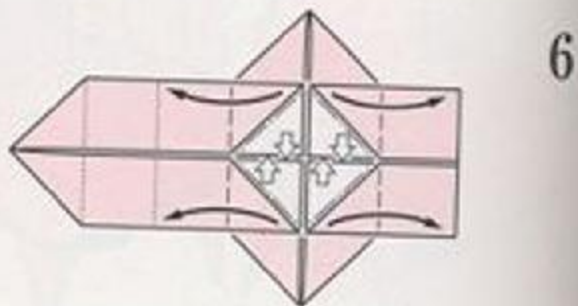


2



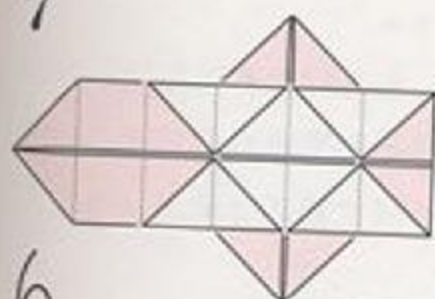
1枚ずつ

中へ折りこむ

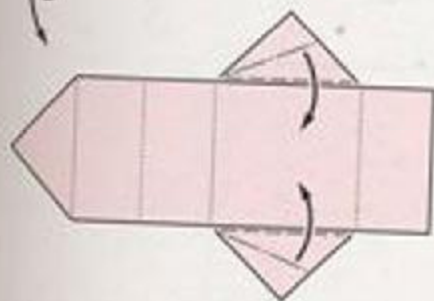


白い矢で押し広げながら折る

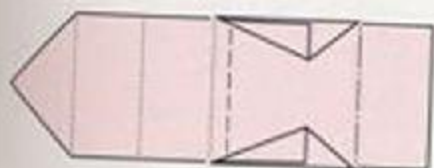
7



6



8



いすの形に折りまげ、足を立てる

9 針金は7でつつんでおく



完成写真は7ページ

応用例：マガジンラック

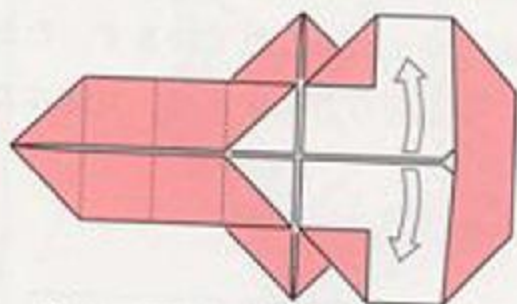
半分の紙で3~5を  
とぼして折り、中央  
で半分に折る



## 背もたれの高いいす

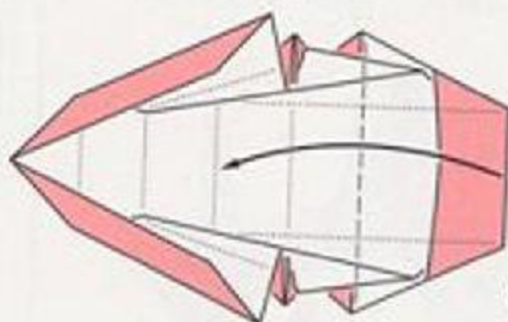
Tall back of a chair

1



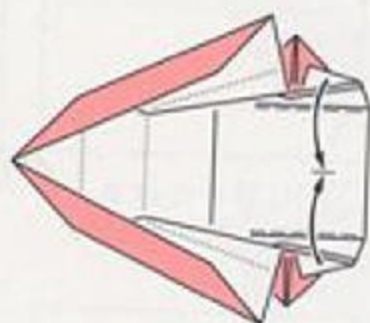
左ページの4を広げる

2



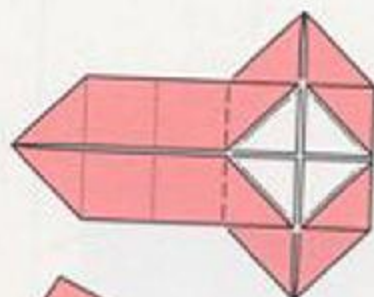
中へ

3



とじる

4



左の6~9と  
同じように折る  
背は上へ立てる

5 でき上がり



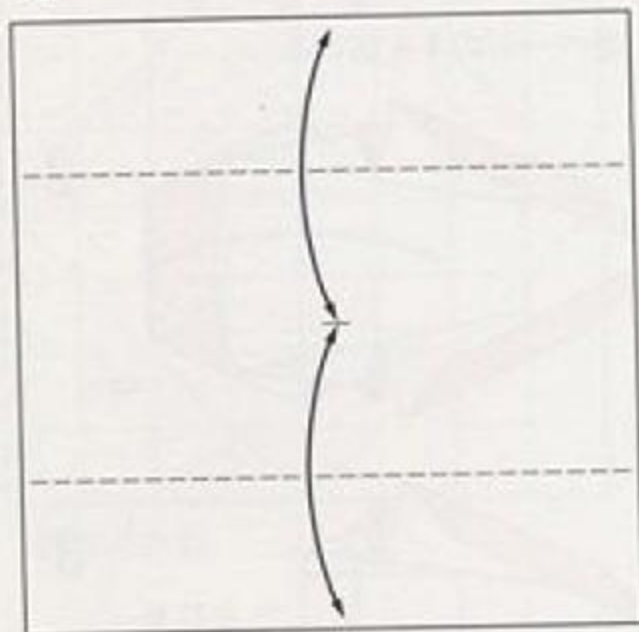
完成写真は4ページ



## テーブル Table

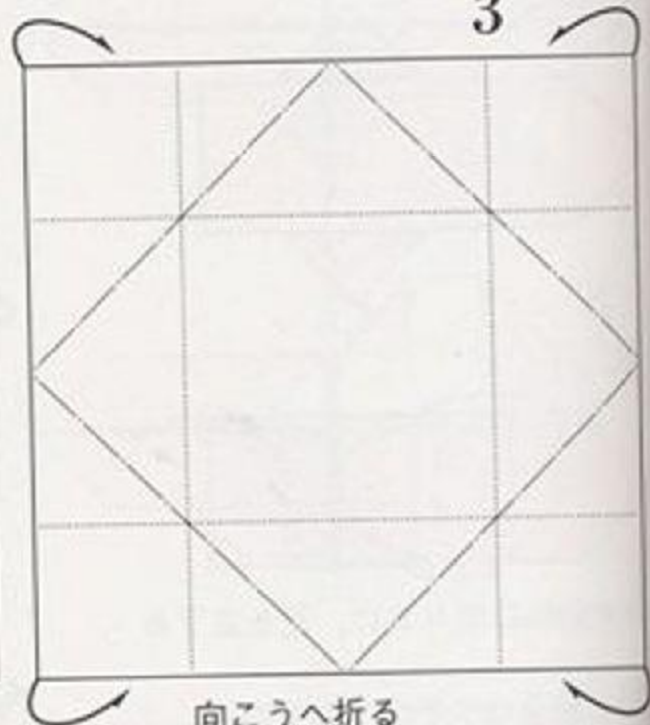
明治以後にだれかが考えたつくえの折り方に、これと同様の紙の使い方の作品があって、伝えられています。ただし、それは足が平らなのですぐに倒れます。少し折り方を変えて、立体になった足をつけて精巧な仕上がりにしました。

1



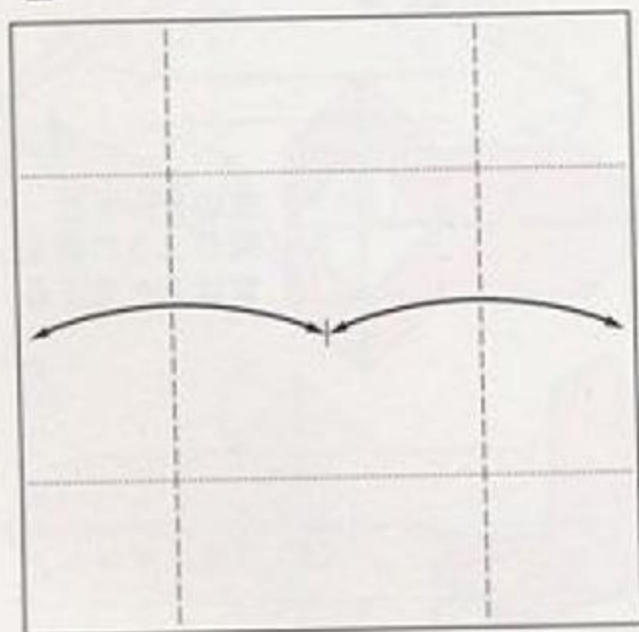
折って、もどして、折り目をつける

3



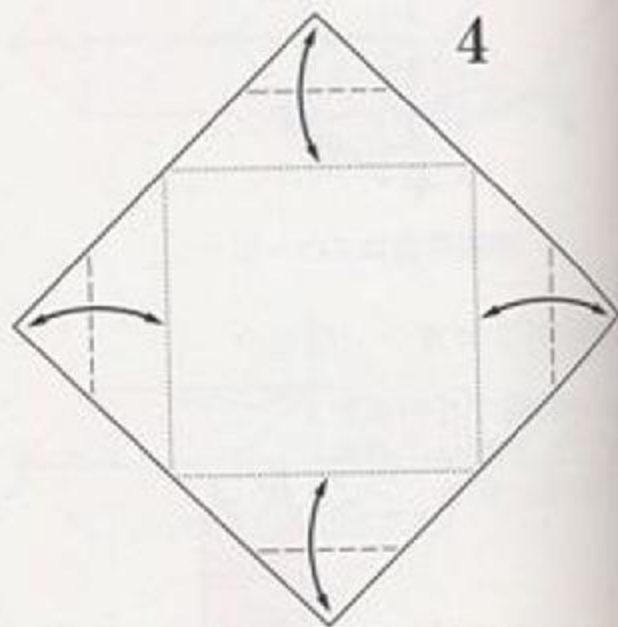
向こうへ折る

2



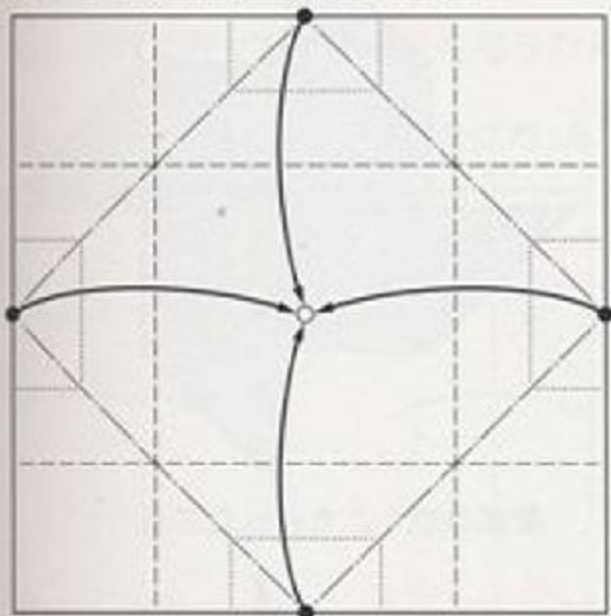
折って、もどして、折り目をつける

4

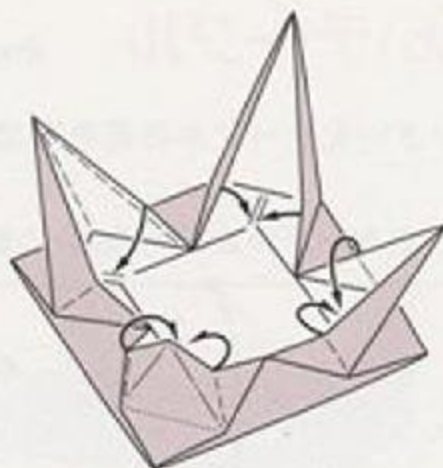


折って、もどして、折り目をつける

5 折り目のとおりに●を○へ

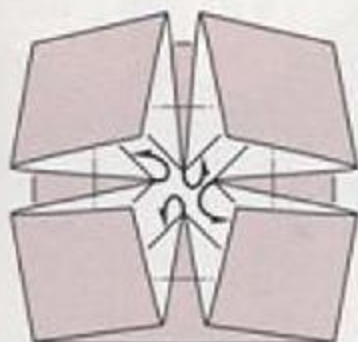


9



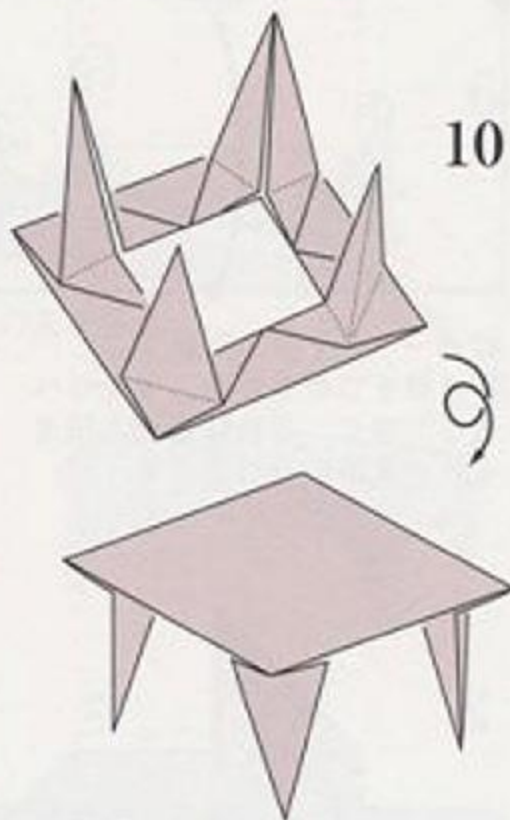
それぞれの足を三角錐にする

6

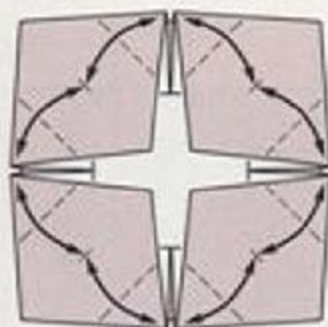


中のかどを折り目のとおりに中へ折る

10

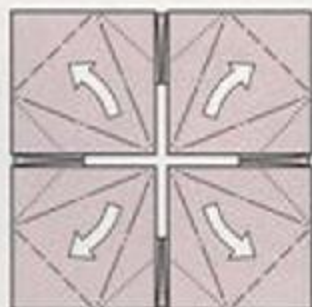


7



折り目をつける

8



足を立てる



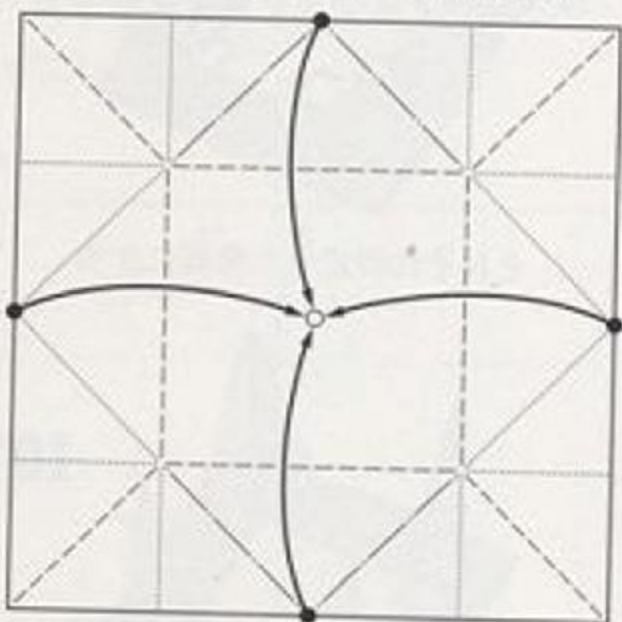
完成写真は2ページ



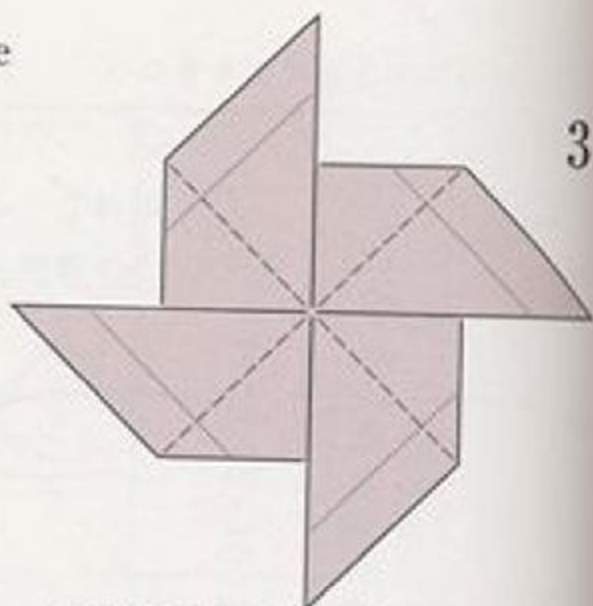
# 丸いテーブル Round table

小さい丸テーブルの折り方です。

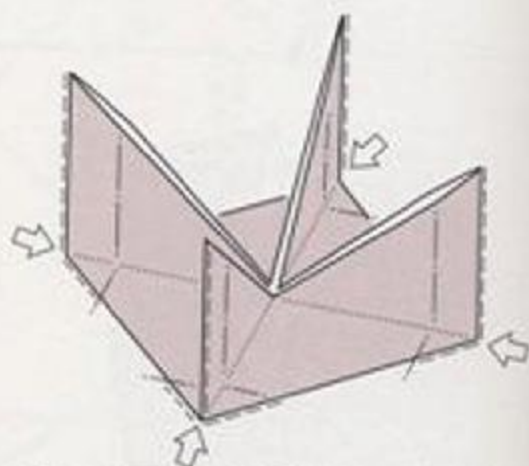
1 前ページの2/3 (= 5cm) の紙



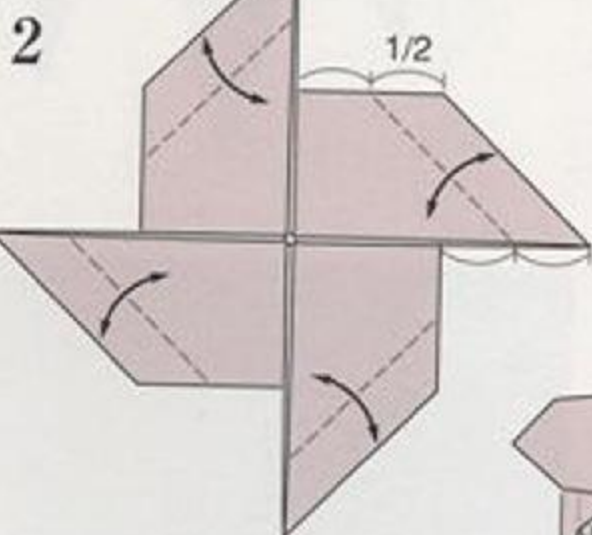
42ページの1~3のように、折り目をつけてから、●を○へもってゆく。これは昔から伝えられた風車の折り方です



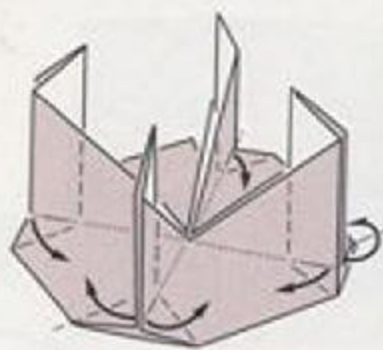
風車の羽をこちらへ立てる



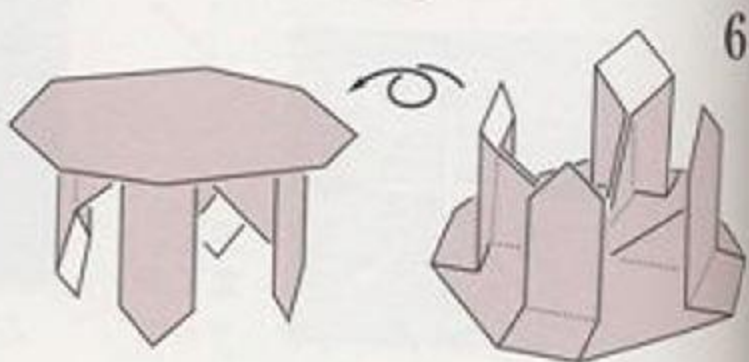
折り目のとおりに押しこんで折る



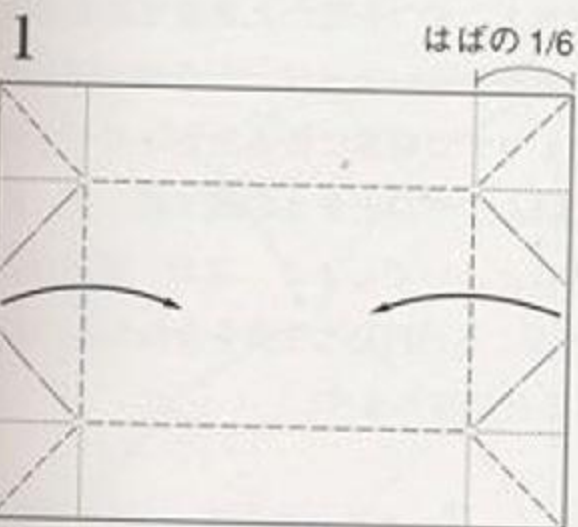
折って、もどして折り目をつける



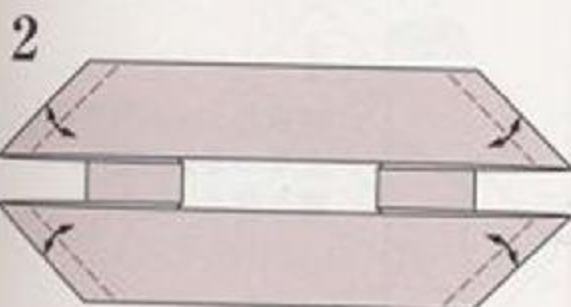
足のすきまを開く



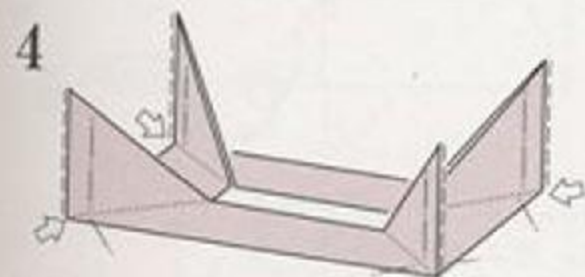
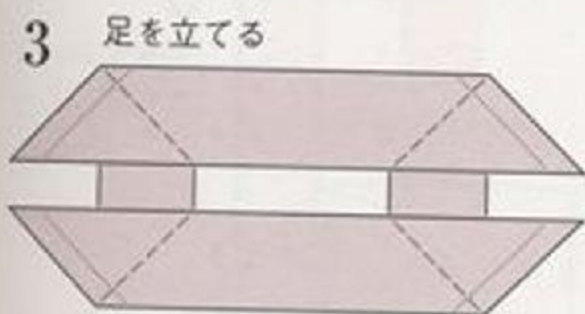
左と同じ折り方ですが、各部分の大きさの比率が変わっています。



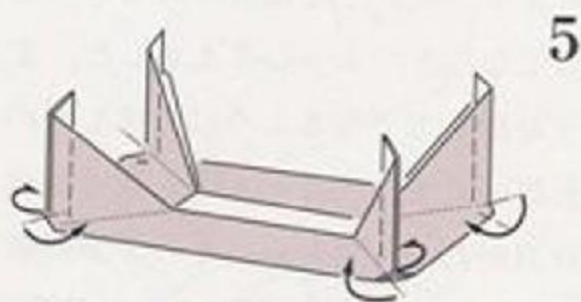
折り目をつけてから、折る



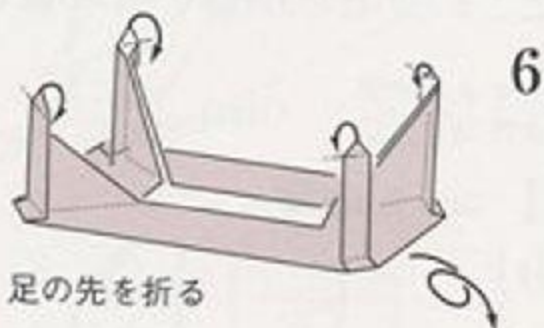
折って、もどして、折り目をつける



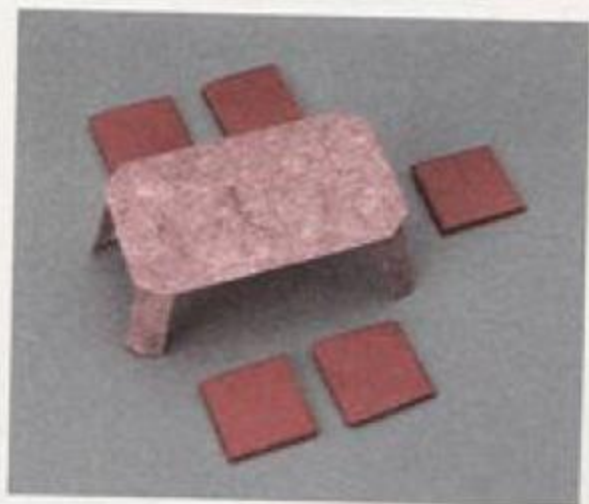
折り目のとおりに押しこむ



足のすきまを開くように折る



足の先を折る



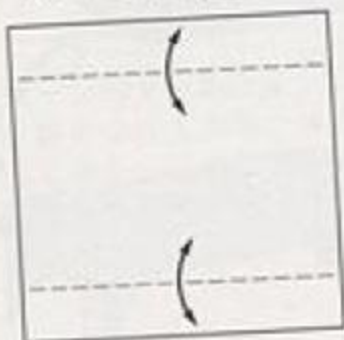


# リビングルームをつくろう Sitting room

ここからは、ドールハウスのリビングルームで使う生活用品の折り方になります。かんたんな折り方でも、それぞれ1つずつを見たとき折り紙作品としてなりたつように考えました。また、折りやすいように、なるべく同じような折り方で作るようにしましたので、1つずつ順番に折るとわかりやすいと思います。小さいものを折るには、1回ふつうの大きさの紙で折って、折り方がわかってから、その半分の紙で折るとよいでしょう。なお、家具はこれより前のページに書いたものが使えますが、生活用品と寸法を合わせるには、ここまでの倍の15cmくらいの紙で折ることになります。

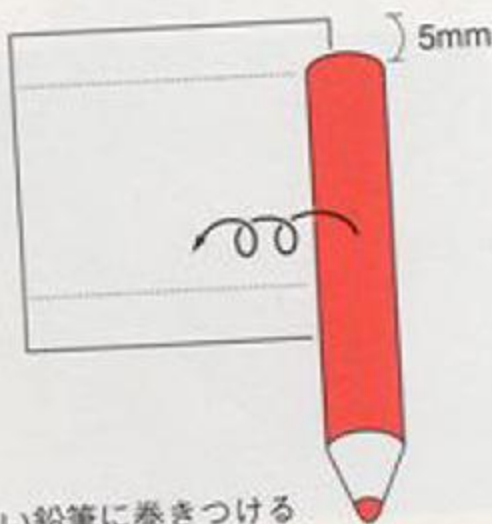
## コップ Glass

1 3cmの正方形



上下を5mmずつ折って、もどして、折り目をつける

2



丸い鉛筆に巻きつける

3 まわりから押しつけて折る



4

鉛筆を1mm引き出し、上をつまんで折って縁を作る



5

鉛筆をぬいて上を押しこむ



コップの底は、5まででとめる

6



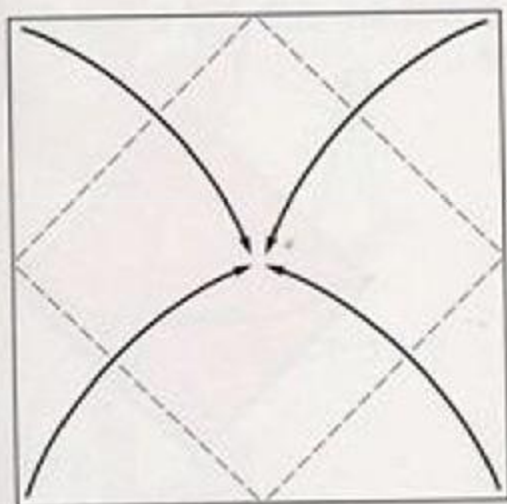
半分の小さいコップを作るには、ビニールストローを使うとよい

# ゆの湯呑み

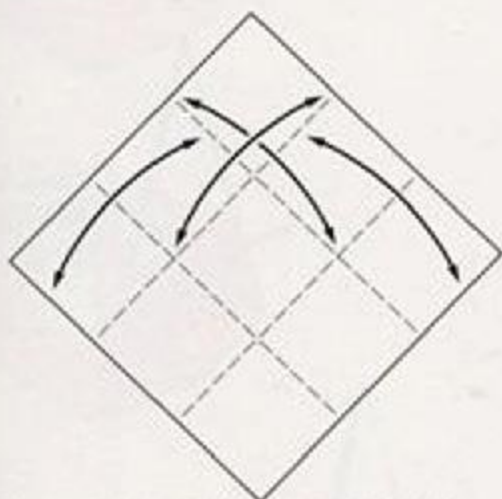
Mug

深い箱を作ってから、少し手をくわえてできます。

1

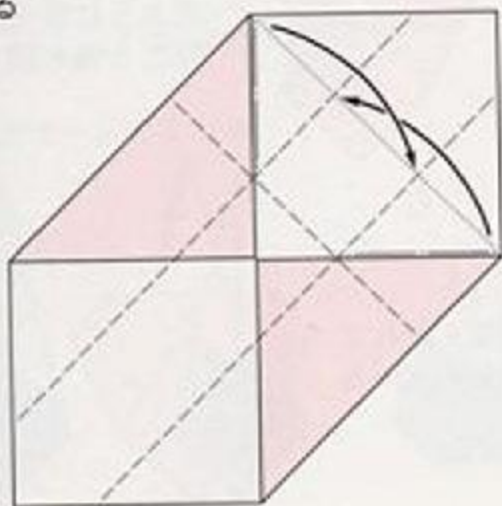


2



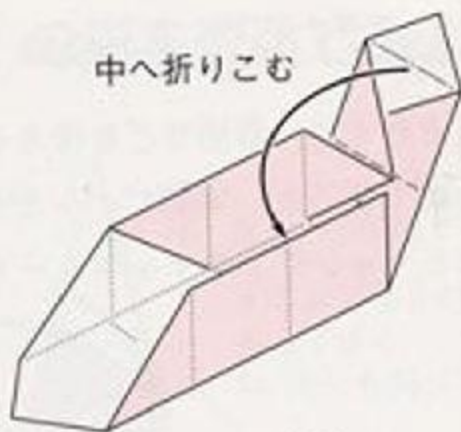
折って、もどして、折り目をつけて、広げる

3

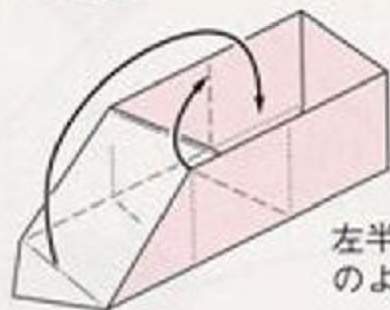


中へ折りこむ

4

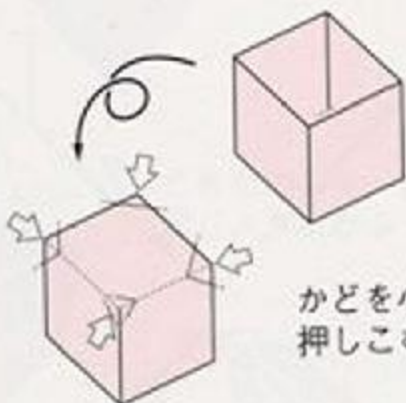


5



左半も4~5のように折る

6



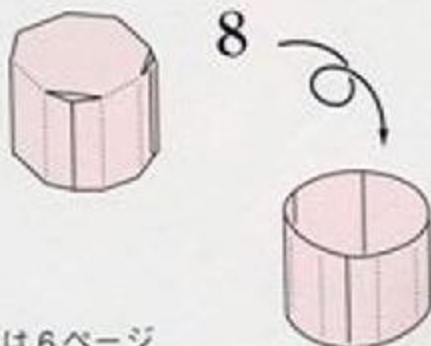
かどを小さく押しこむ

7



中へ指を入れて丸い筒にする

8

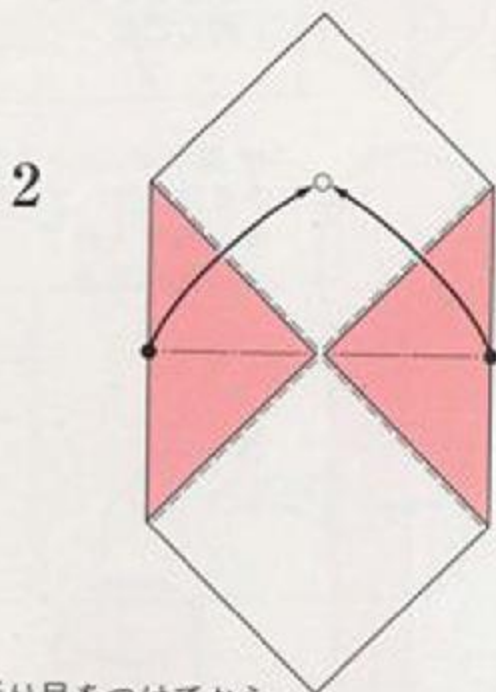
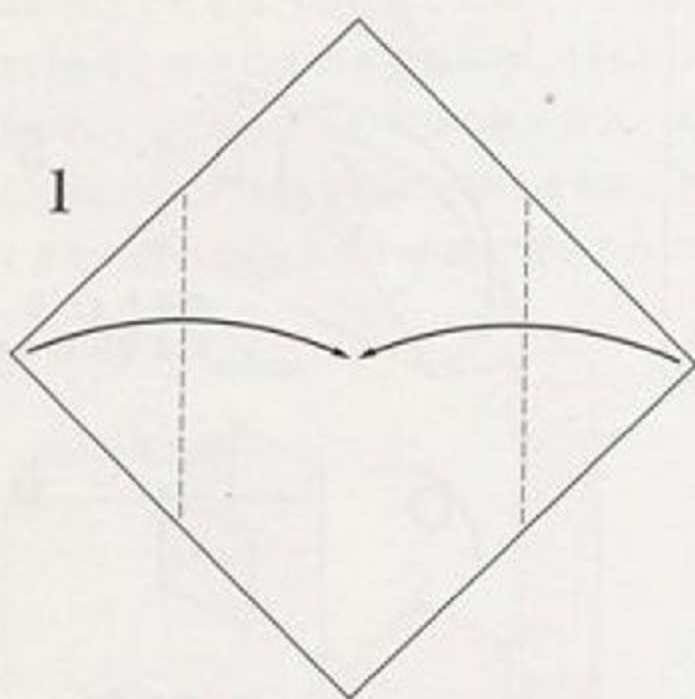


完成写真は6ページ

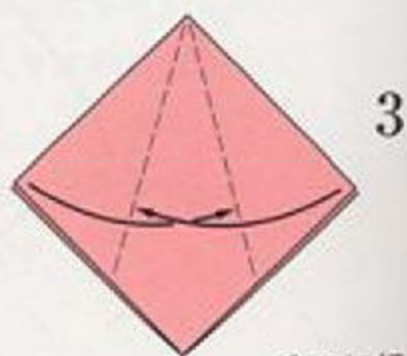


## 手さげかご Basket

大きさや色、質感などを変えると、いろいろな種類のかごになります。大きい紙で折ると、実際にパンや果物を盛る容器に使えます。15cmの色紙で折るとキャンディやチョコレートを入れるのによい大きさになります。



折り目をつけてから  
●を○へもってゆくように、たたむ



3つに折る  
向こう側も同じように折る



ここを  
開いて  
折る



ここも、4~5  
のように折る  
向こう側も同じ



指を入れて  
底を広げる

## かごの形を変えてみよう

7 ここを、つなぐために  
片方の先を広げて



先を中へ折って  
とじる



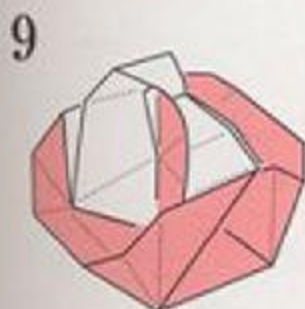
1 左ページの4から  
●のかどを○の線へ  
もってゆく  
4ヶ所とも同じ



8 さしこんでつなぐ



2 中へ折りこむ  
4ヶ所とも同じ



3 これを左の6~9と  
同じように折る



4



びく  
魚籠

Fish-basket

左の9よりも深いかごになる

1 左ページの4から



2



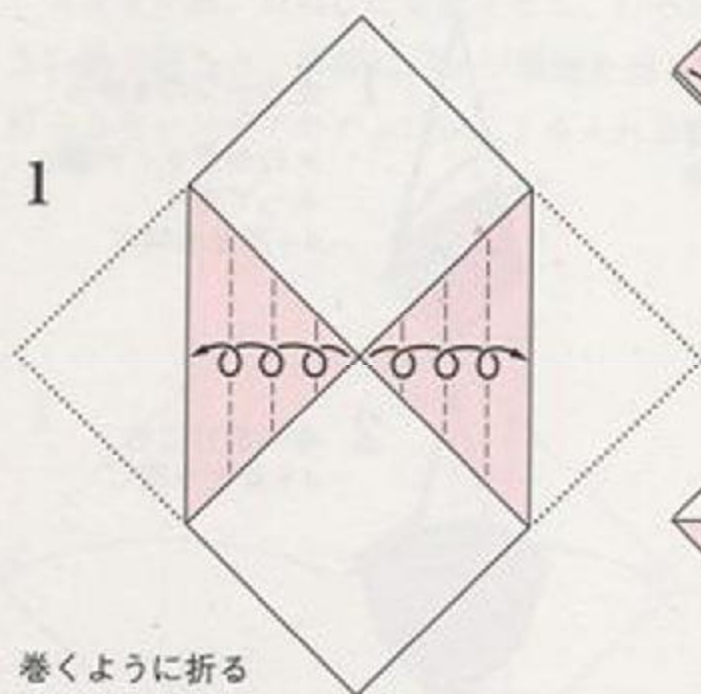
3





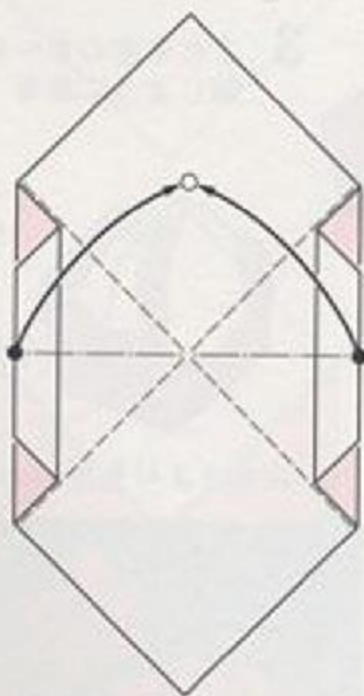
# シチュー鍋 なべ Stew-pan

1



巻くように折る

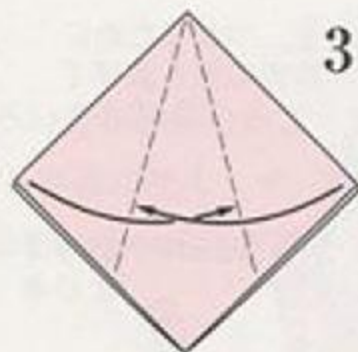
2



折り目をつけてから●を○へたたむ

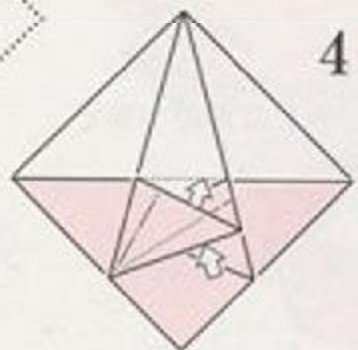
鍋を作るために、1~2で、中を白くしています。

3



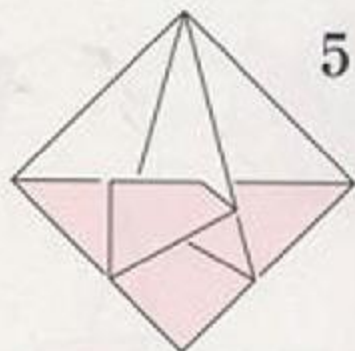
こちら側を  
3つに折る

4



折り目を  
ずらせる

5



右半分も  
向こう側も  
4~5と同じ

6



中へ折りこむ  
4ヶ所とも  
そうする

# 買物かご

Shopping basket

7



指を入れて  
広げる

8



9 でき上がりA

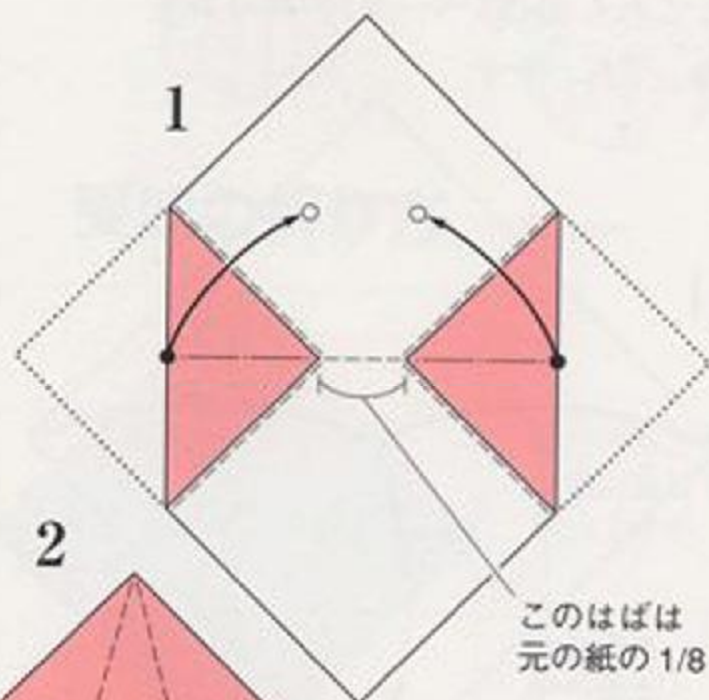


47ページの6~8のように  
底を丸く作る

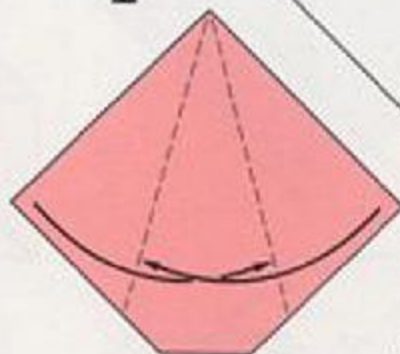
10 でき上がりB



完成写真は 15 ページ



2



3つに折る

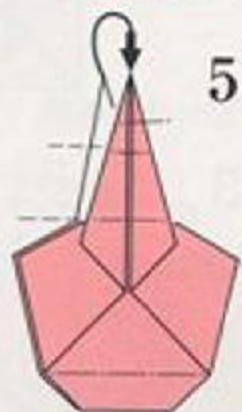
3 4ヶ所とも折る



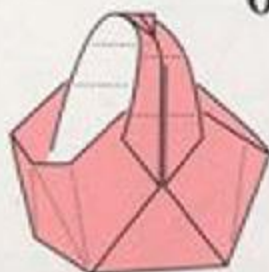
4



5



6

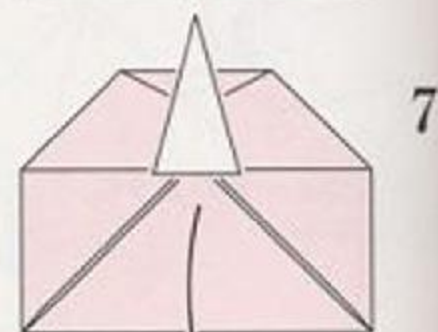
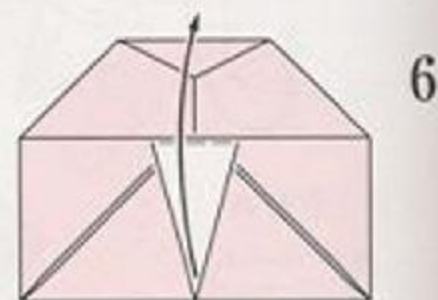
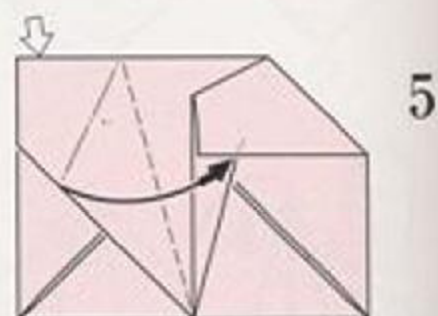
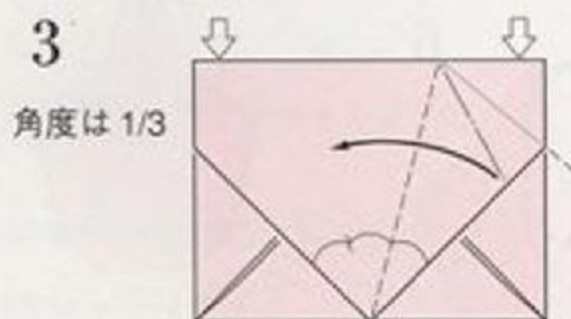
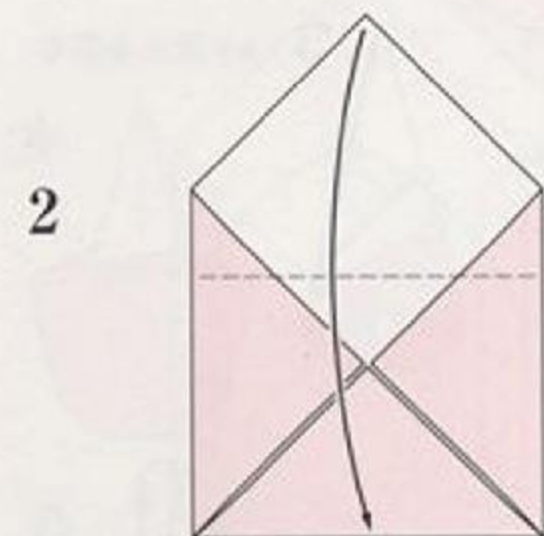
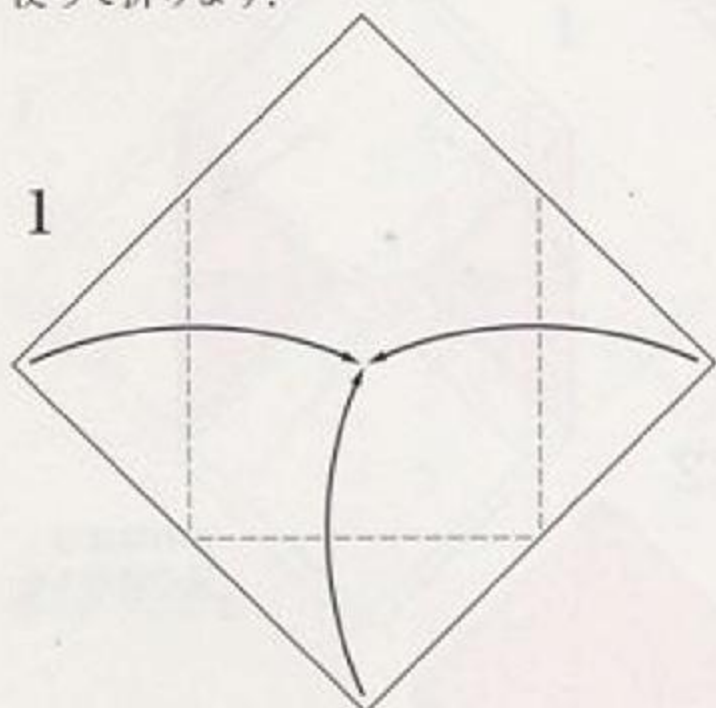


さしこんでつなく

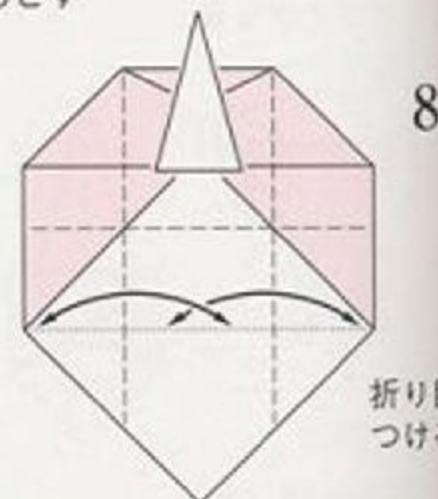


# コーヒーカップ Coffee cup

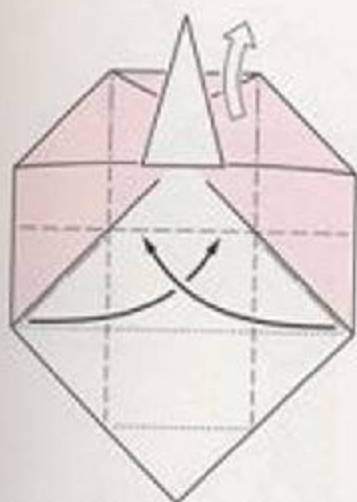
これも箱(31ページ)の折り方を使って折ります。



1枚もどす

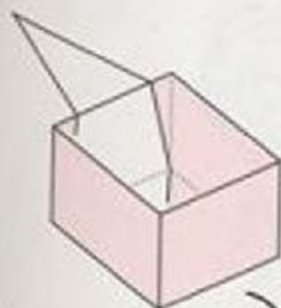


9



こちらへ立てて箱にする

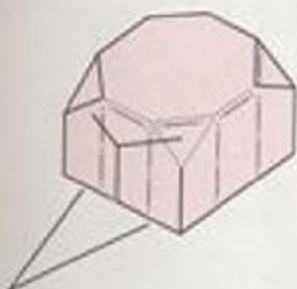
10



かどを  
押しこむ



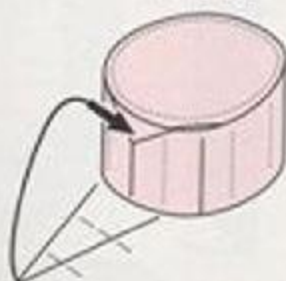
11



中へ指を入れて  
円筒形にすると  
片手鍋になる

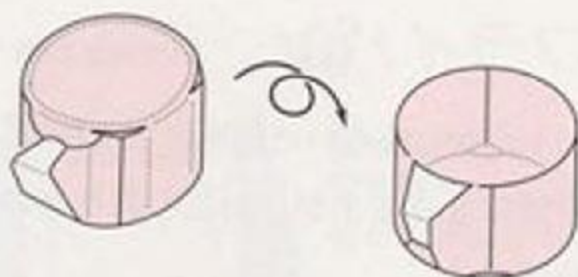
12

完成写真は5ページ



片手鍋

13



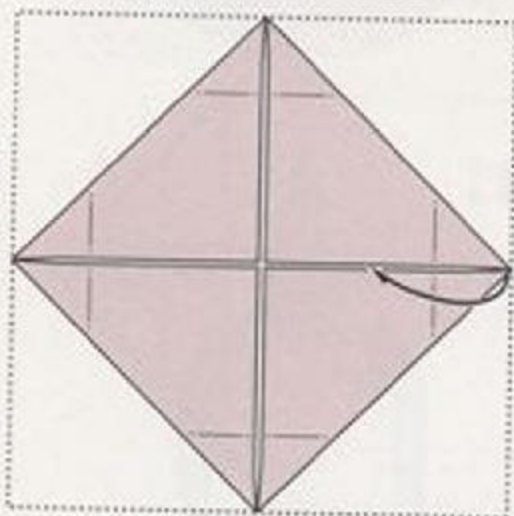
## 受皿の折り方

Saucer

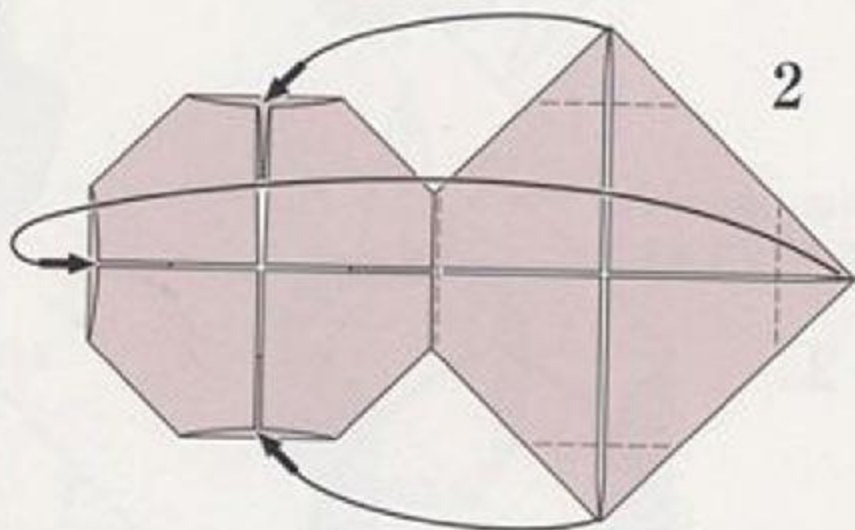
1

四つのかどを  
中央に集めて  
折ってから

それぞれ  
中へ折る

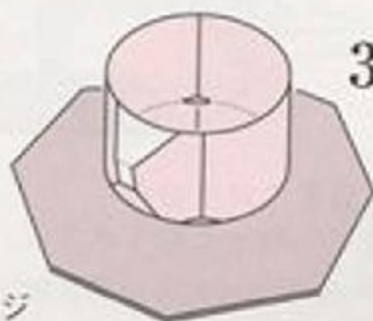


2



もう1つ1を折って、組み合わせる

3

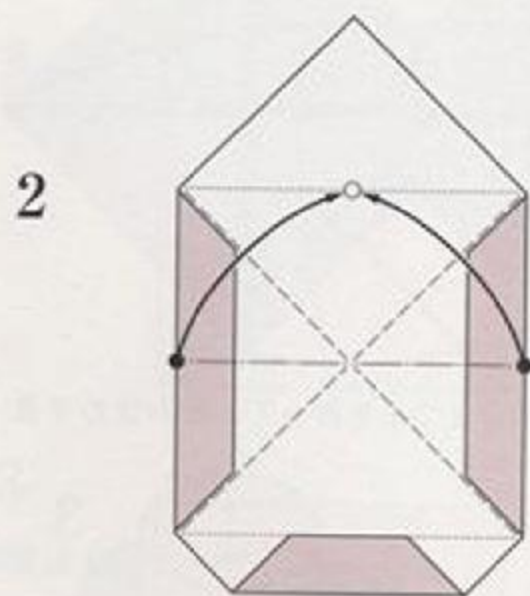
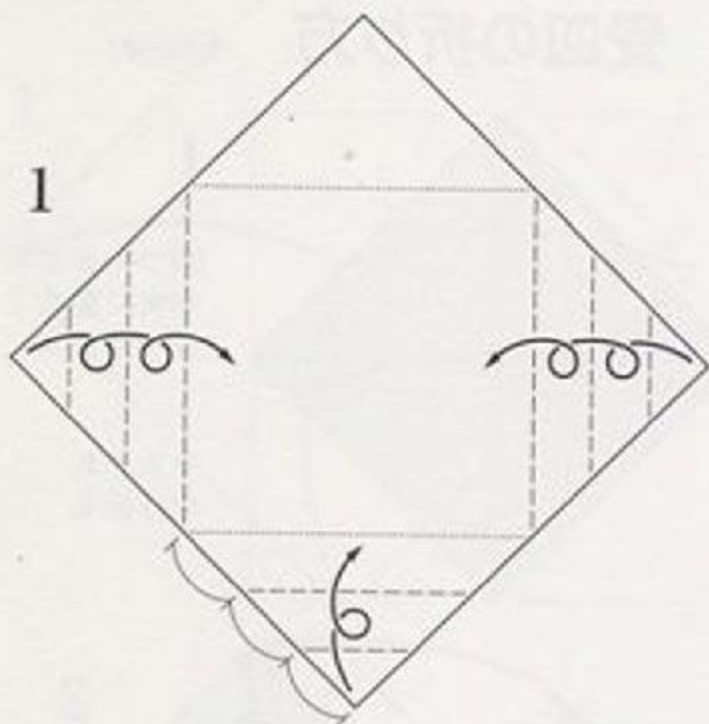


完成写真は4ページ

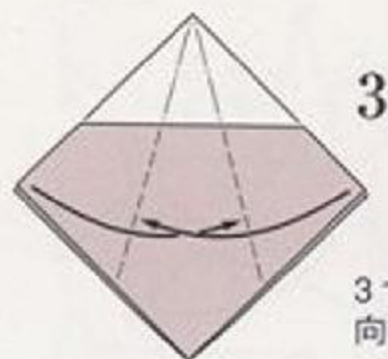


# フライパン Frying pan

上が少しひらいた鍋を作るために、  
複雑になりますが、かごの折り方の  
応用です。



折り目をつけてから  
●を○へもってゆくように、たたむ



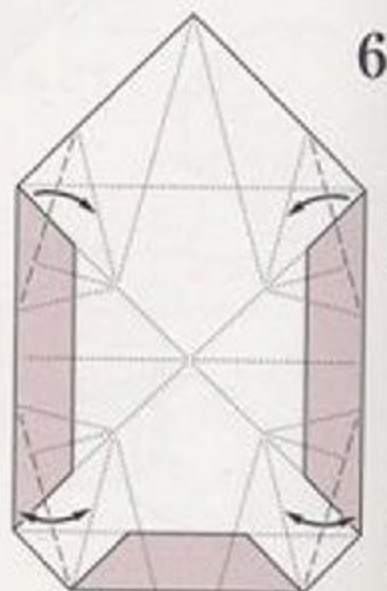
3つに折る  
向こう側も



4ヶ所とも折る



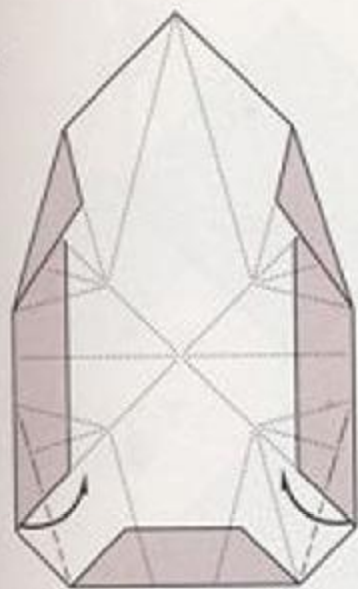
2まで広げる



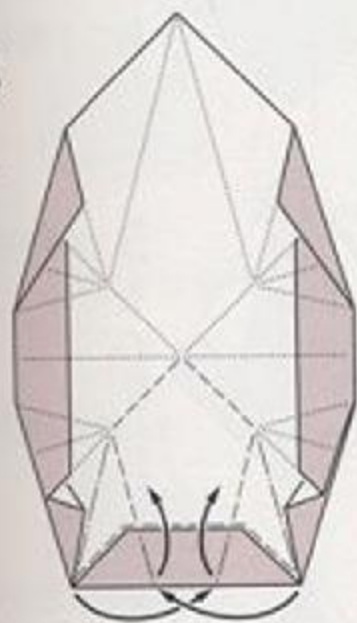
こちらは  
折るだけ

こちらは  
折って、  
もどす

7

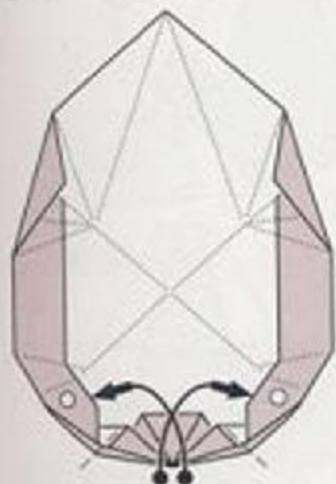


8



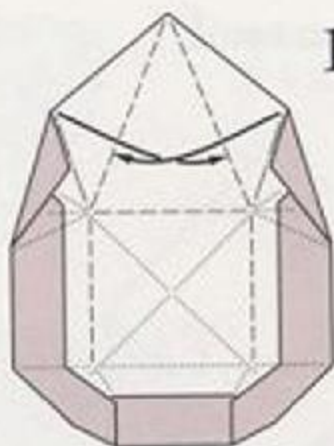
左右のかどを引きよせて折る

9



●を○の下へ折りこむ

10



折り目のとおりに  
引き寄せて3つに  
折ると鍋になる

11



柄の中の紙も  
半分に折る

12



柄を鍋の面と平行  
になるように折る

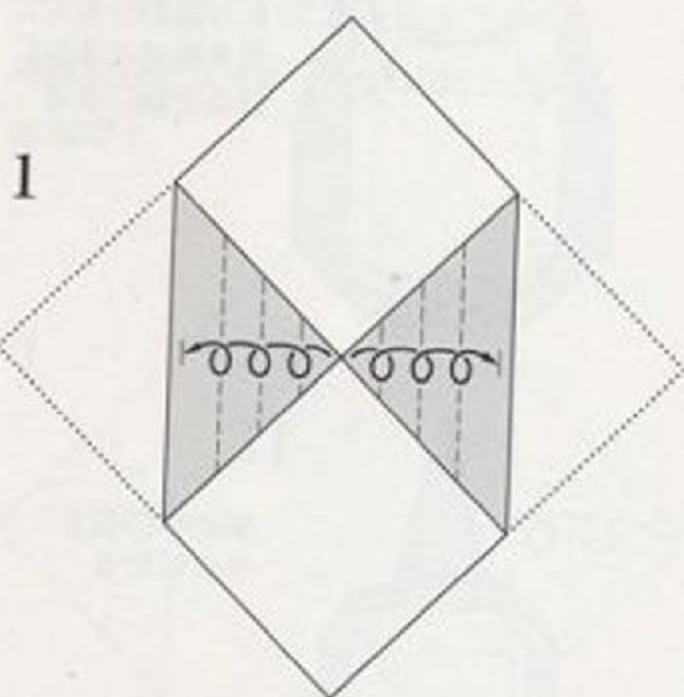
13



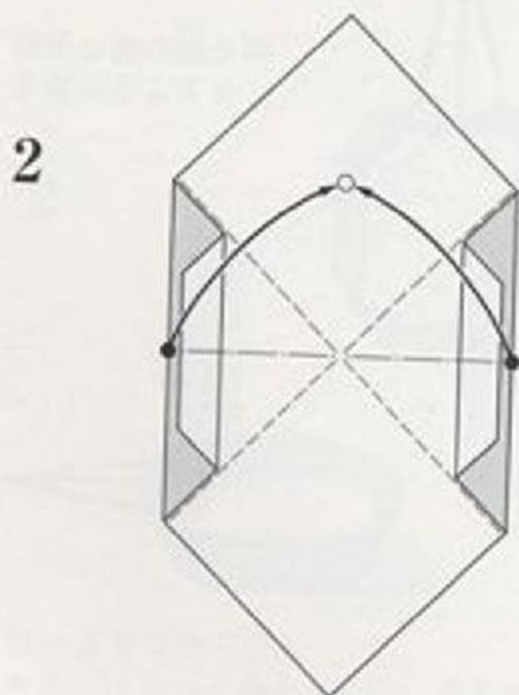
完成写真は4ページと15ページ



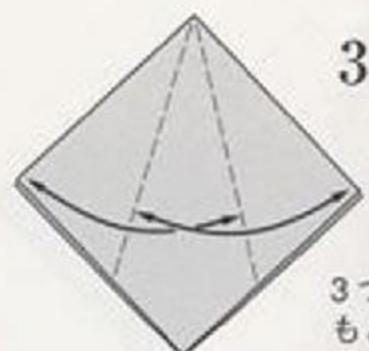
やかん Tea kettle



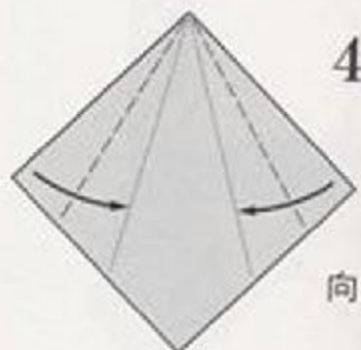
巻くように折るが、線よりも少し手前にくるようにする。あとで、やかんのふたをしたときのために、こうする



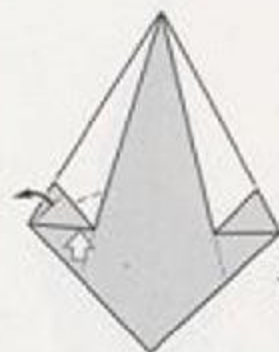
折り目をつけてから●を○へたたむ



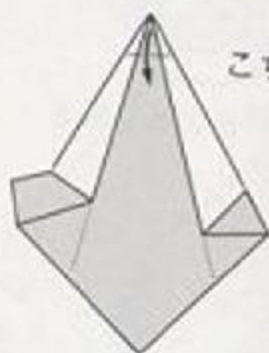
3つに折ってもどす



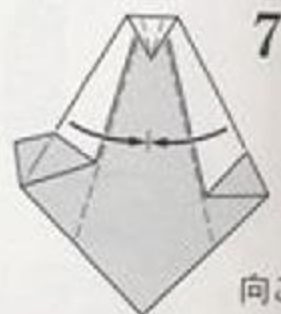
向こう側も



1ヶ所だけ折る



こちらの1枚だけ



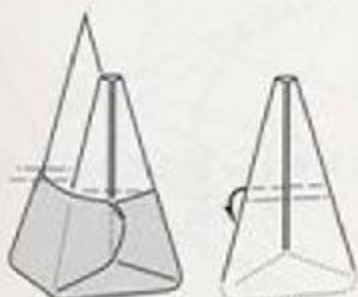
向こうも

8



中へ指を入れて、  
ふくらませる

9



中の紙を、  
少しのはばだけ折りちぢめる

中だけの図

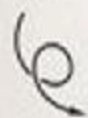
10



11



でき上がり A



かどを小さく  
押しこむ



12 中から押して、円筒にし、  
底を丸く作る



13

でき上がり B



ドールハウスで使うには、この A か B  
で充分ですが、折り紙のでき上がりは、  
次の C にします。



図拡大

細く折るだけ

14



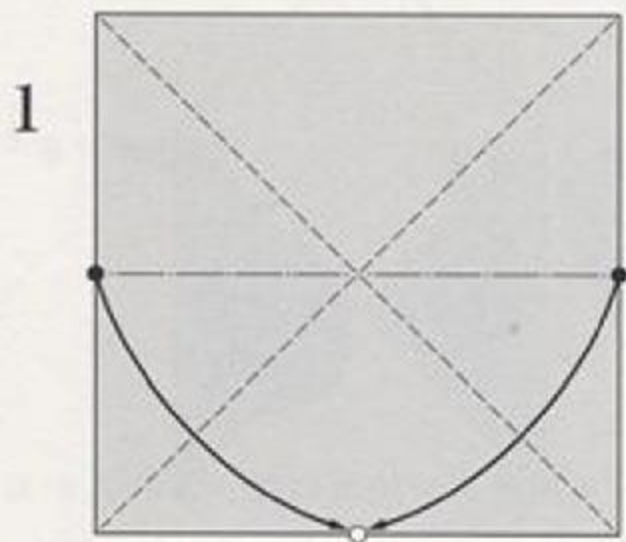
でき上がり C

完成写真は 6 ページ

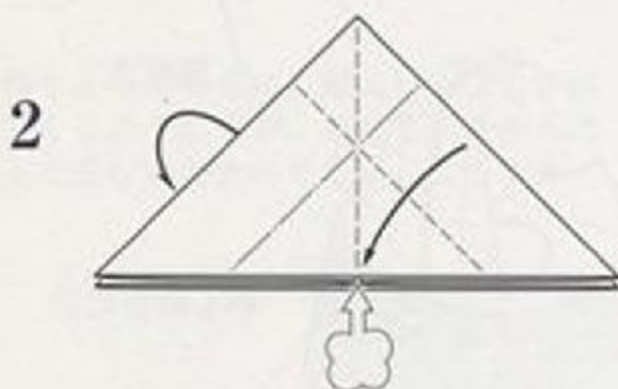


# やかんのふた Lid of the kettle

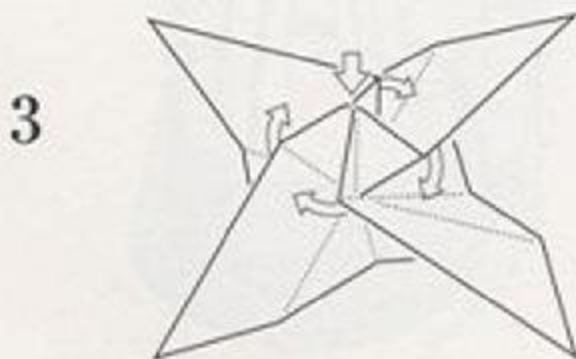
紙の大きさは、やかんの紙の2/3の正方形です。鍋のふたも兼用します。



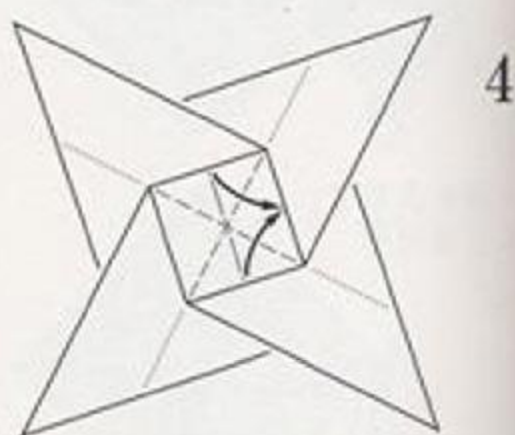
折り目をつけてから、●を○へたたむ



折り目をつけてから、ねじるように下を広げて、十字形にして立てる



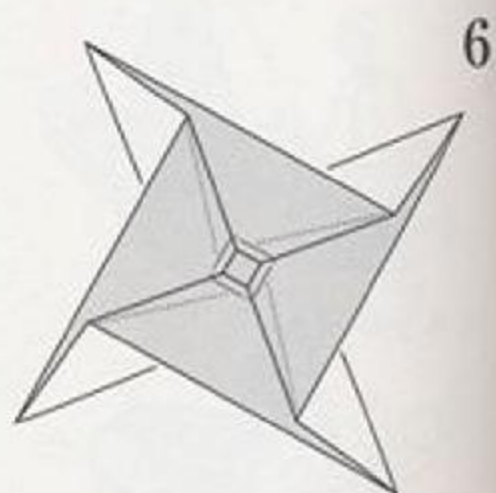
中央を押し広げながら全体を平らに押しつぶす



中央の四角を1~2のようにたたむ  
周囲は、下へたたむ

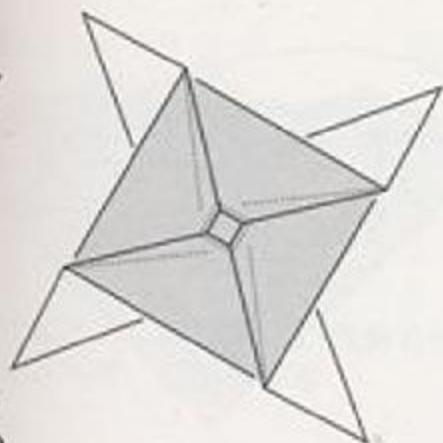


折り目を強くつけてから、こちらの1枚を上へ開くと中央が少しくぼんだ皿のようになる



周辺を向こうへ押して、中央が、こちらへ少しもりあがった形にする

7

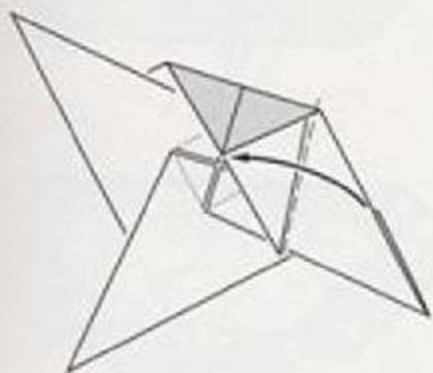


8

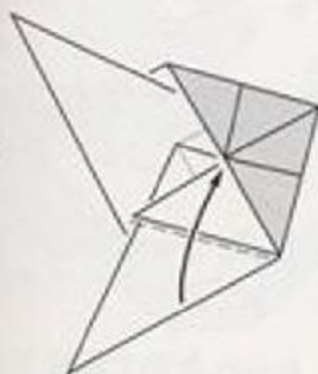


折って●を中央へもってくる

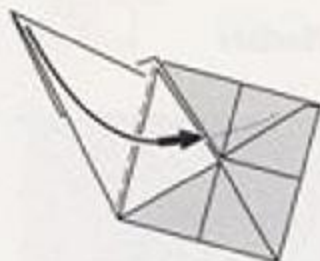
8



9



10



折った先を  
さしこむ

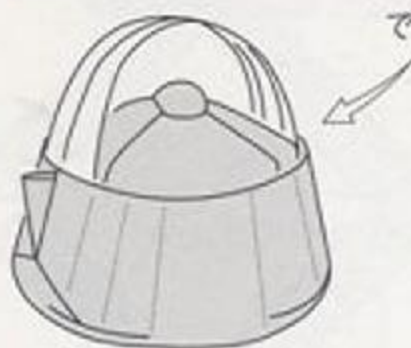
11



12

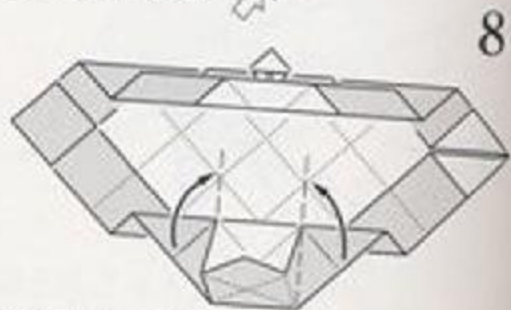
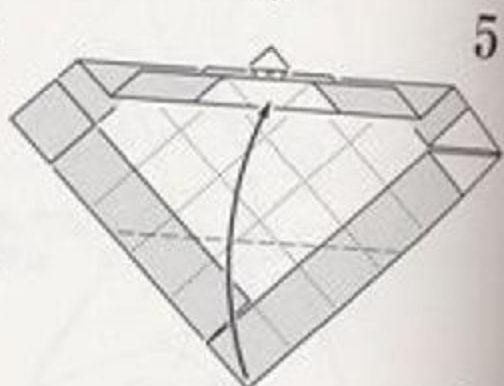
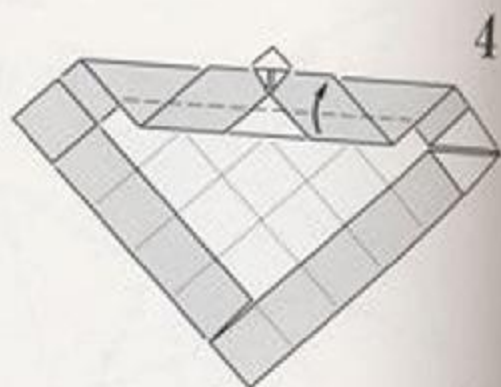
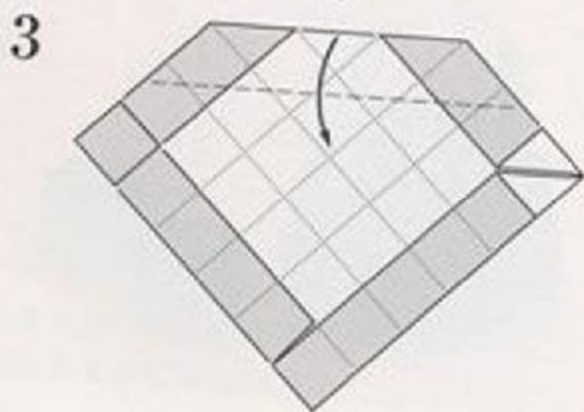
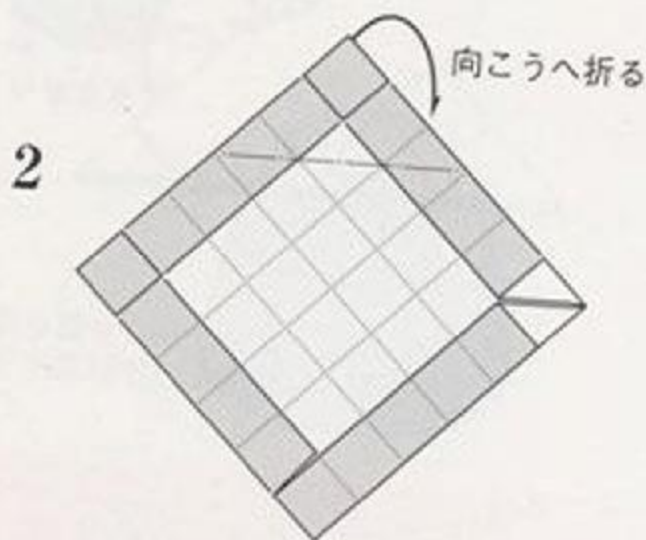
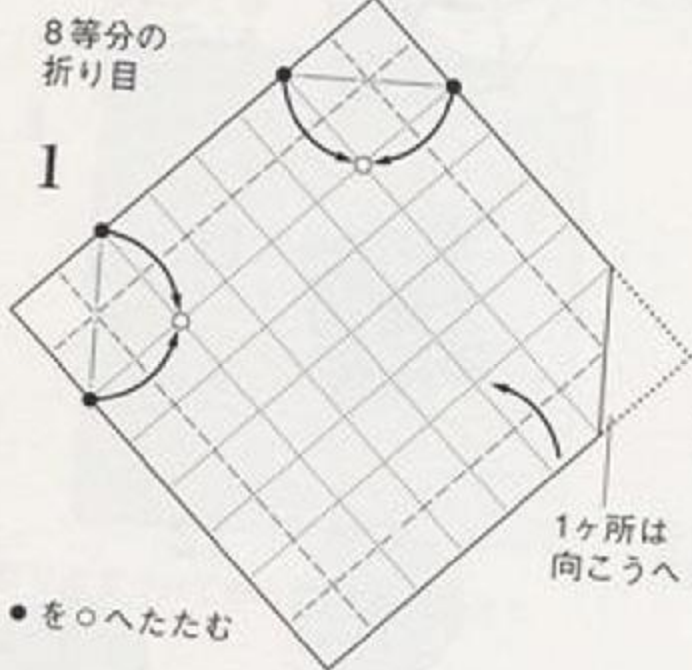


でき上がり





# 水さし Pitcher



ほうちょう  
包丁

Kitchen-knife

9



右のかどを、左の小さい四角の中へ  
さしこんで、円筒にする

10



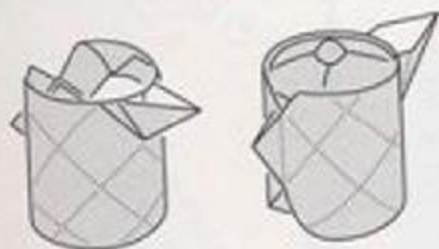
2枚をそろえて中へ折りこむと、  
円筒がはずれなくなる

11



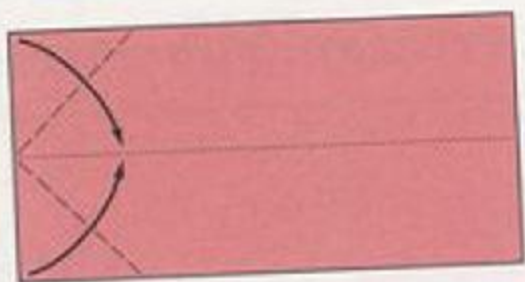
注ぎ口を  
とがらせる

12

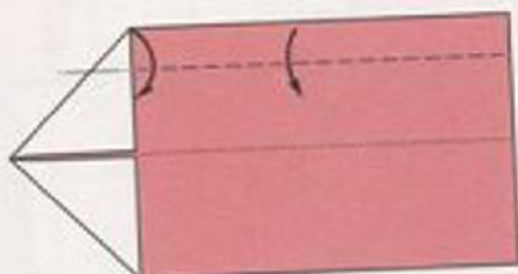


ふたは、水さしの紙の2/3の正方形  
で折ると合う

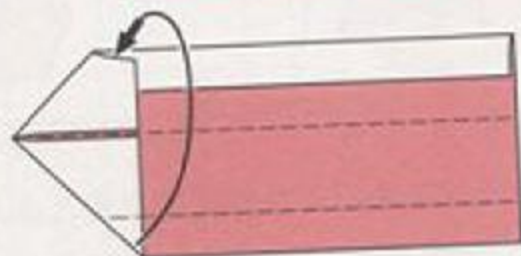
1



2



3

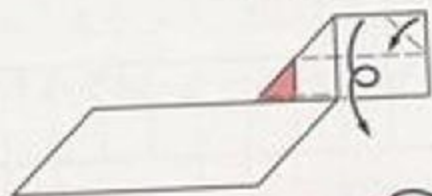


4

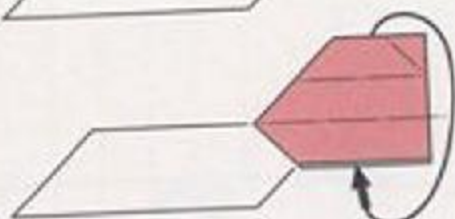


中わり折りを2回

5



6



向こうへまわして、さしこむ

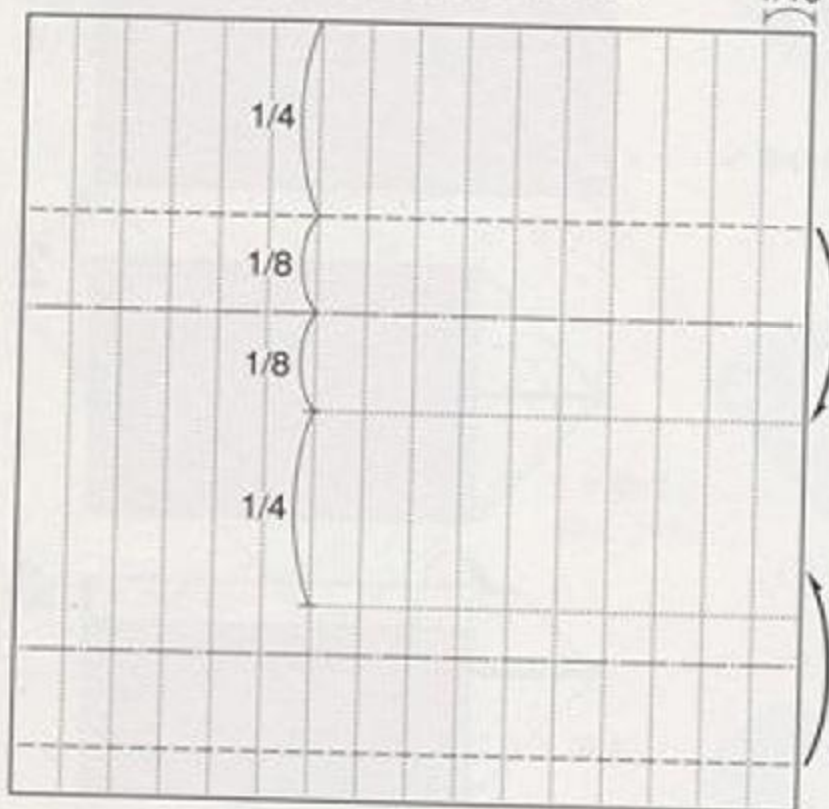
7





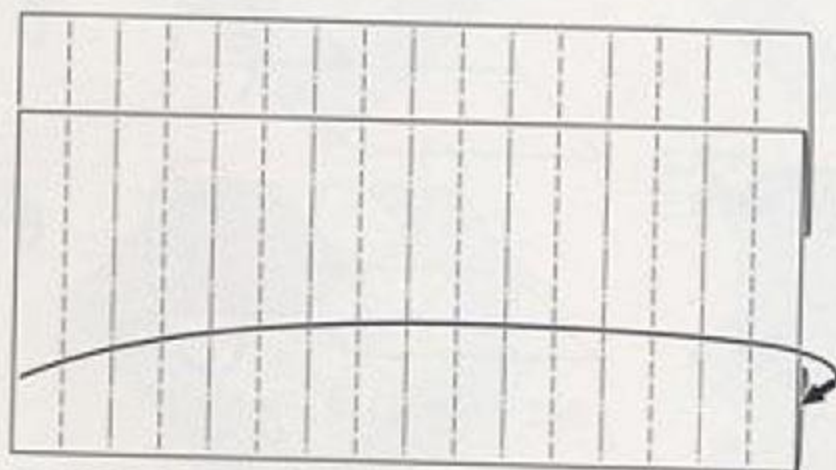
# ワイングラス Wine glass

1 たてに16等分に折り目をつけておく



16等分に折るには、紙を半分に折って、そのまた半分に折り、さらに半分にして、もう半分にする。余分な折り目ができないように正確に折ること

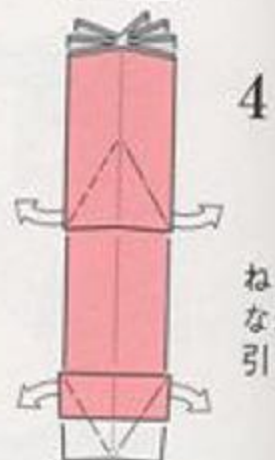
2



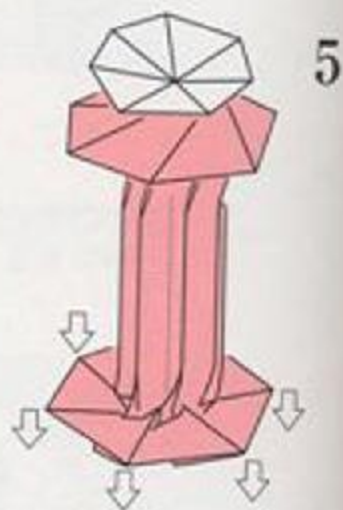
折り目を折りながら、こちらへ丸めて、はしの山1つ分を重ねあわせて輪にして、たたむ



折り目を強くつける



ねじりながら引き出す



5の下面

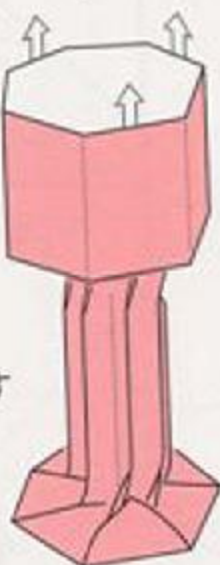
6 外の1枚をもどして開く



7の上面



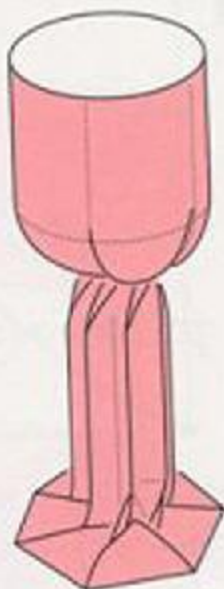
7



引きのぼす

参考：  
この7は電気スタンドにも  
使えます。

8



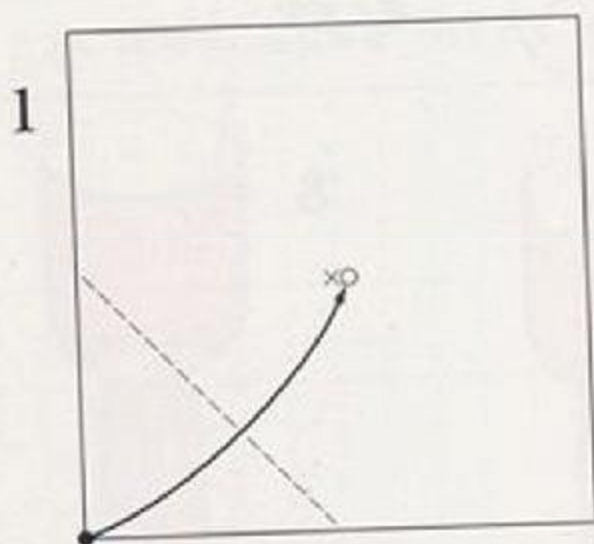
## その他の食器

このページまでに書いた食器のほかにも、多くの種類の食器や道具があると思います。「おりがみ日本むかしばなし」(誠文堂新光社)の中に、包丁、まないた、たらい、鉄びん、皿、お椀、とっくり、さかずき、かま、くわ、斧、金棒、刀、みの、うす、きねなどの折り方を書いておきました。また、「初めての折り紙教室」(誠文堂新光社)には、かんたんな折り方のロウソク、ワイングラスの折り方や、ぞうり、サンダル、スリッパ、だいこん、にんじん、バナナなどの折り方も書いてあります。それぞれ、ドールハウスのリビングルームを作るとしたら使えるでしょう。

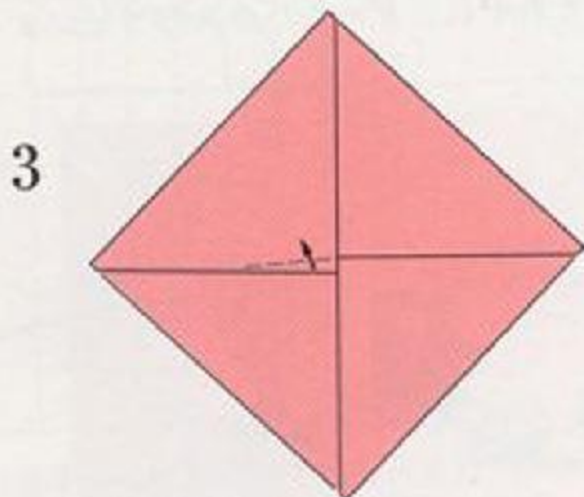
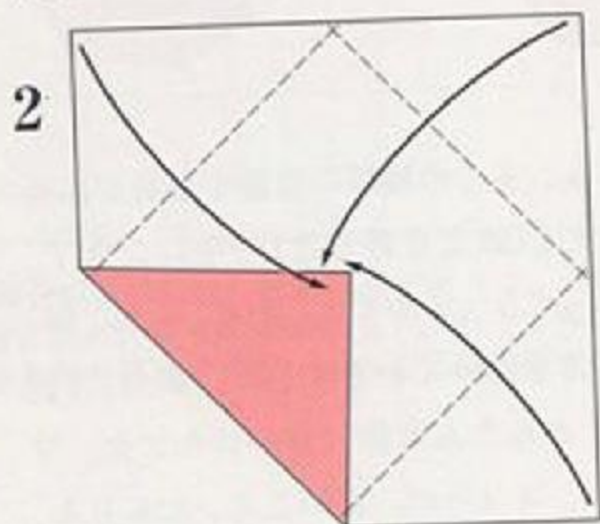




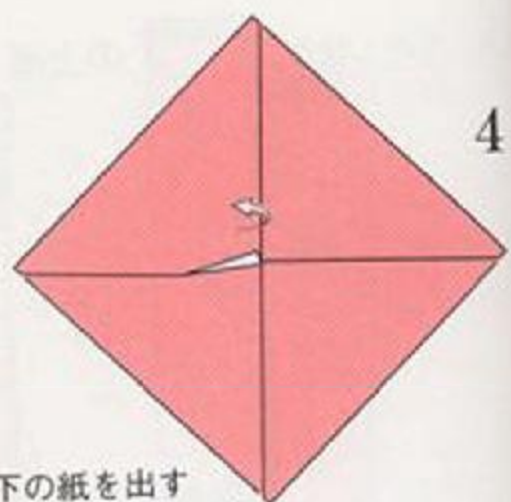
# 時計 Clock



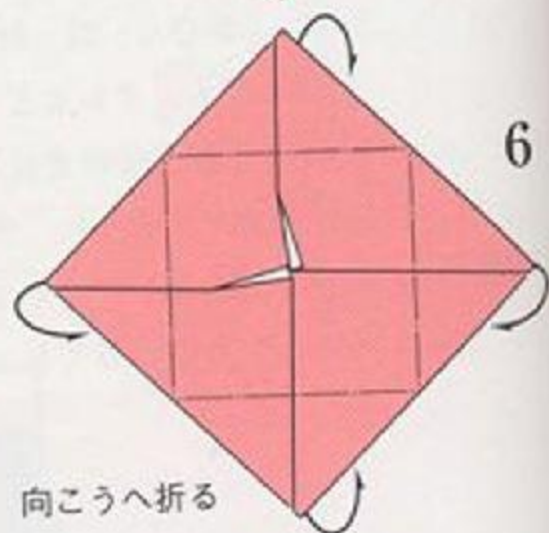
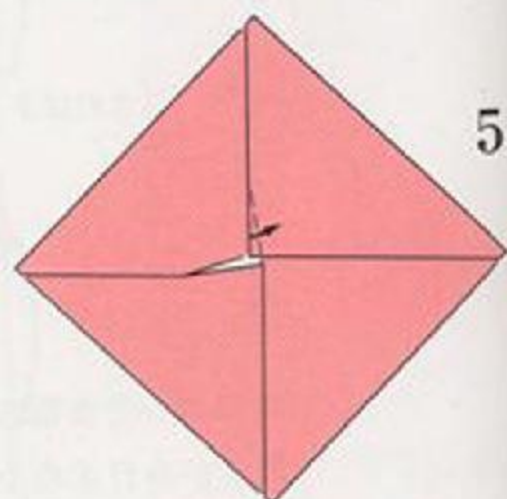
中心×を少しこえたところへ折る



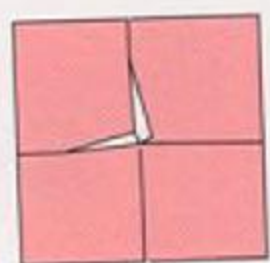
これで針が1本できる



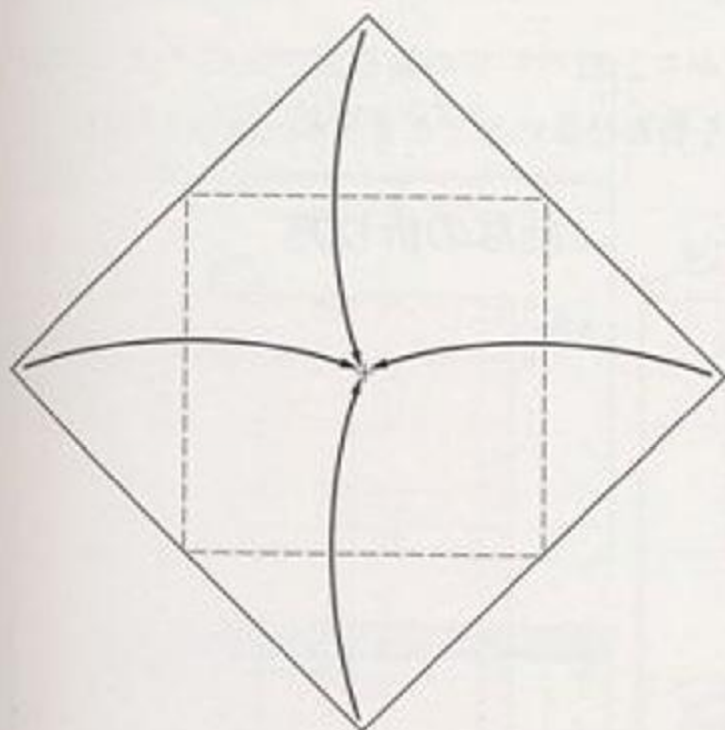
下の紙を出す



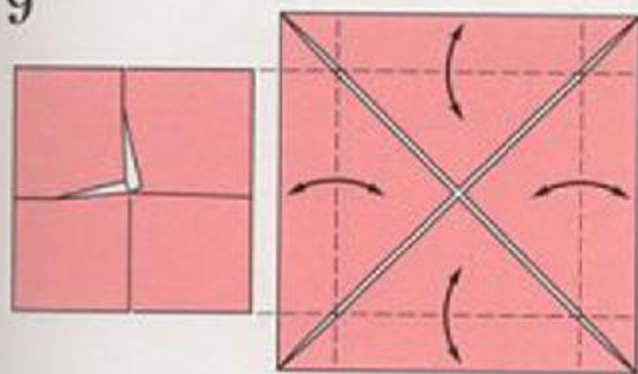
向こうへ折る



8 別の紙を、中心に向かって折る

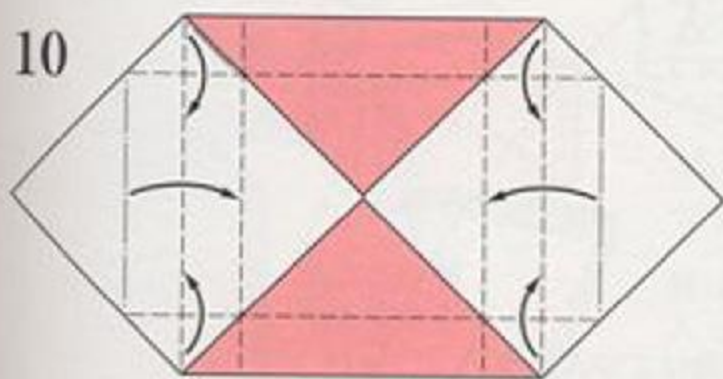


9

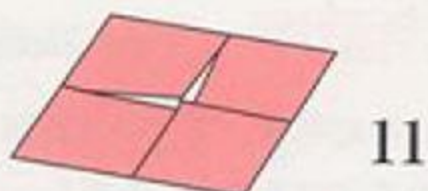


左の7にあわせて、折ってもどして、  
折り目をつけ、下のように広げる

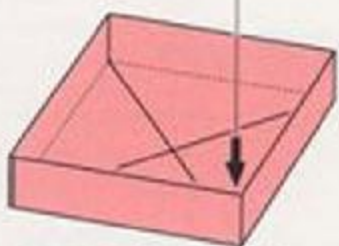
10



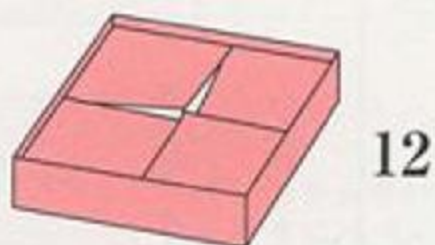
折り目にしたがって箱にする



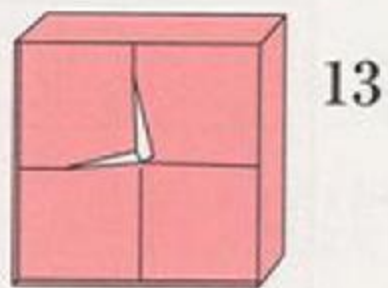
11



左の7を箱の中に押しこむ



12



13

1枚でも左の6から折れる  
でしょう。7をセロファンで  
つつんでから箱に押しこむと  
ガラスがはいったようになる  
でしょう。13をセロファンで  
つつんで、もう一つ外に箱を  
重ねると、もっとそれらしく  
なります。

完成写真は4ページ

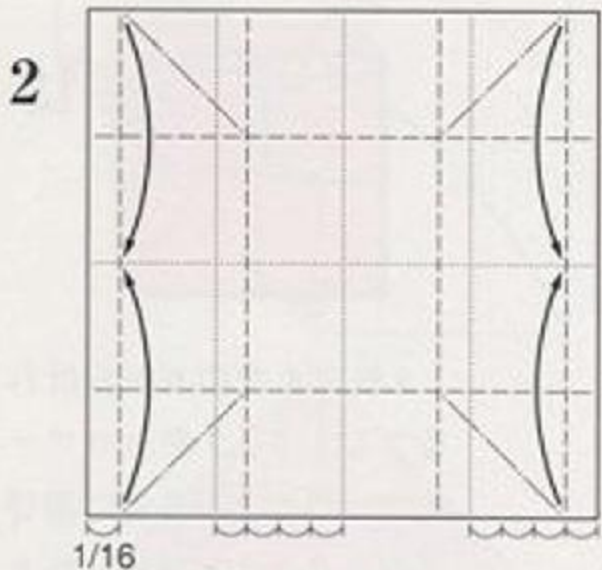
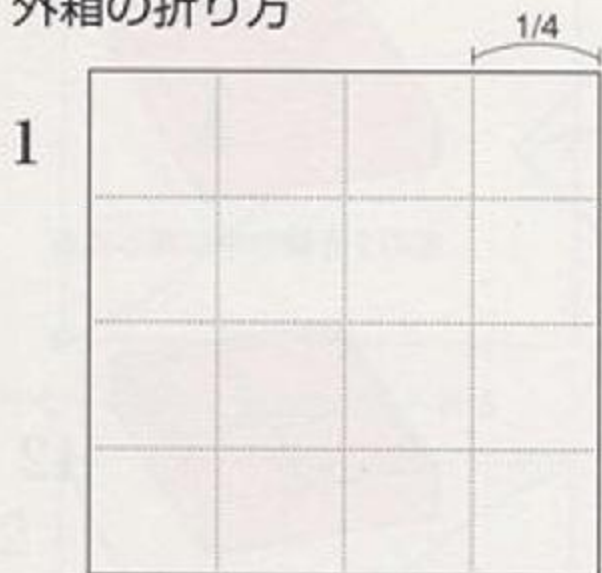


れいぞうこ  
冷蔵庫

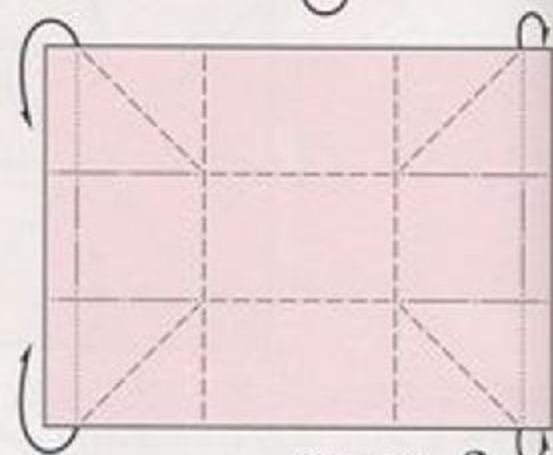
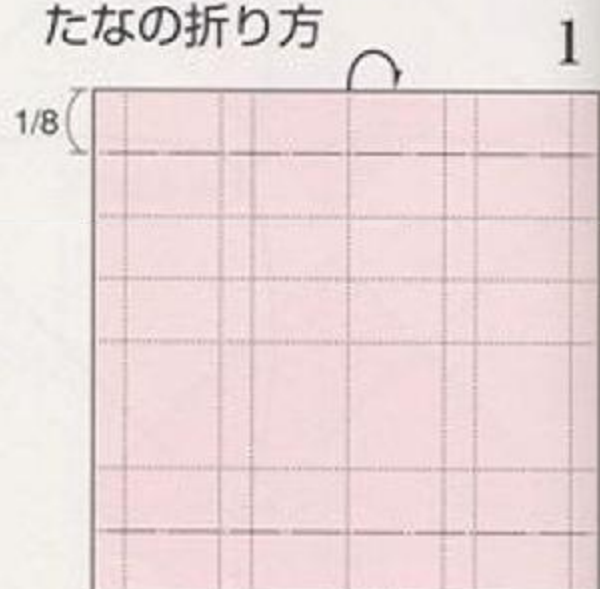
Cold storage

冷蔵庫は、ふたのある箱ですから、22ページの箱と26ページのたなの折り方でできます。ただし、寸法を合わせないとできません。紙は5枚以上。

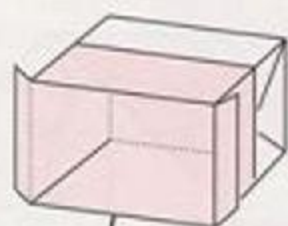
外箱の折り方



たなの折り方



箱にする 2



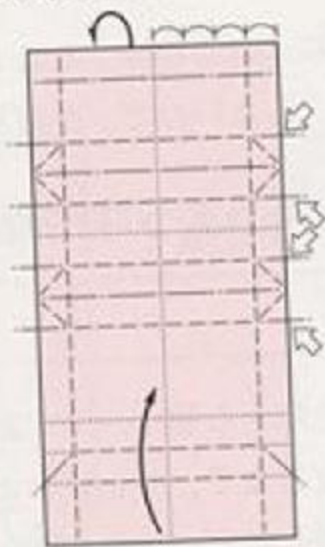
押しこむと  
こうなる



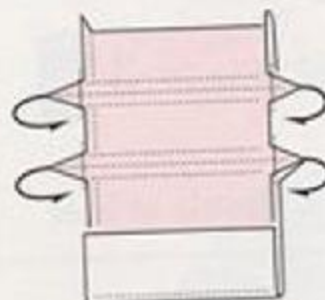
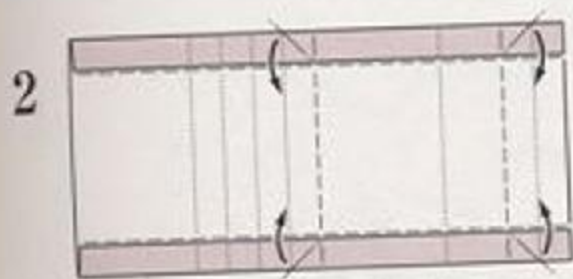
箱は2つ入れる  
ほうがよい

# 冷蔵庫の扉

# 扉のたな

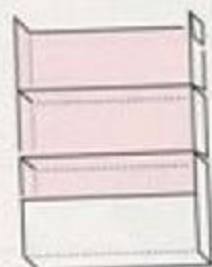
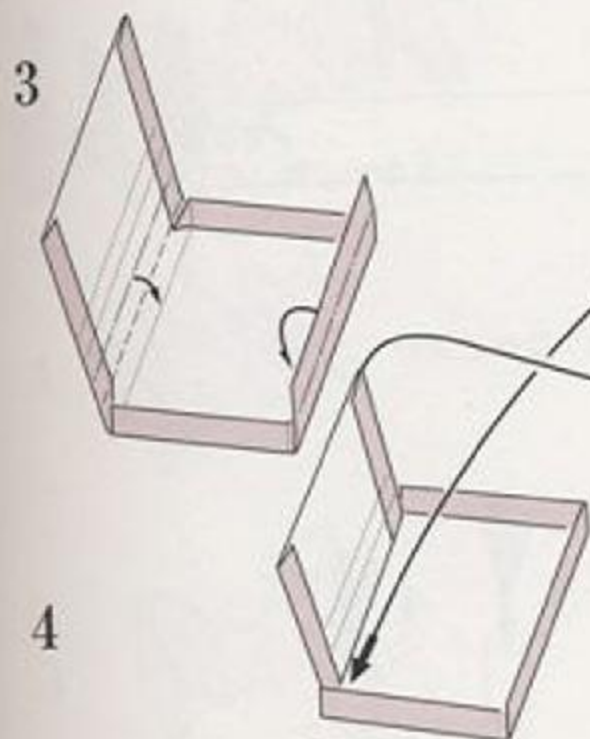


1  
左の半分の紙

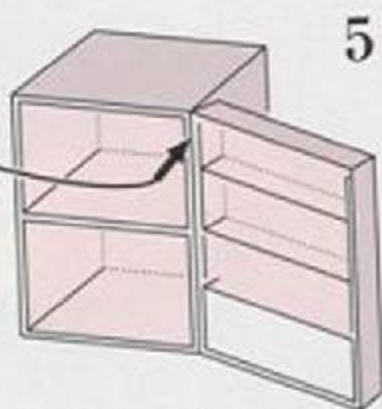


2  
わからないときは25ページのたな板を見てください

折って、浅い箱にする。折るまえに点線の折り目をつけておく



3  
左下の4の中へ押しこむ



さしこんで  
つなぐ  
箱は2つ  
入っている

完成写真は5ページ



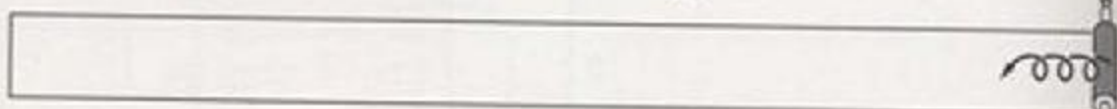
## れいそうこ 冷蔵庫の中身

Contents of the cold storage

冷蔵庫の中に入れる物は、ここまでのページにあった物でもよいが、小さく作らないと入らないので、かんたんな作りかたを書きます。

### かんジュースのような円筒 Can of juice

1



長いテープを端から巻く、つまようじをしんにすると巻きやすい。適当な太さになるまで、少しずつノリをつけて巻くとよい。色をえらんで巻くと、パンや大根なども作れるでしょう。

2



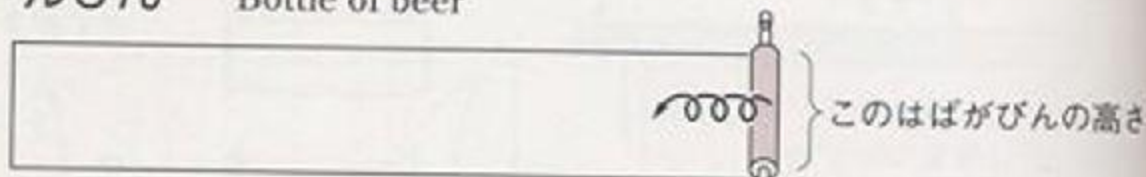
外へ何か書く

3



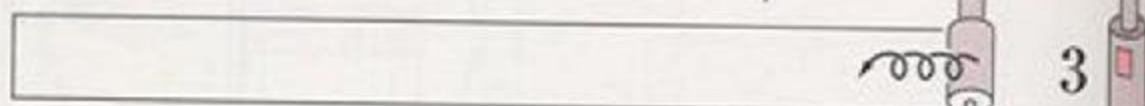
### ビールびん Bottle of beer

1



びんの口の太さになるまで巻く

2



3



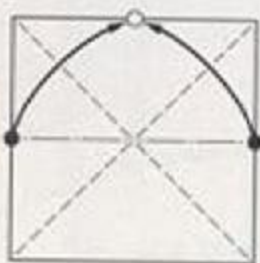
### つつみ Package

紙をたたんだものを、実際と同じようにつつむとよい



### 大根 Radish

1



2



3



4



# 卵のパック

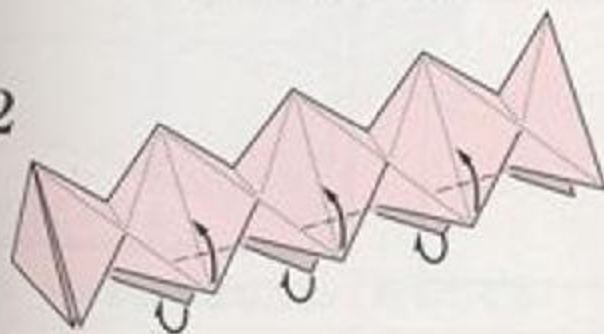
Package of eggs

1 2:1の長方形、折り目をつける



折り目のとおりに、折りちぢめる

2



3



少し押しつめる

4



5



少しのばす

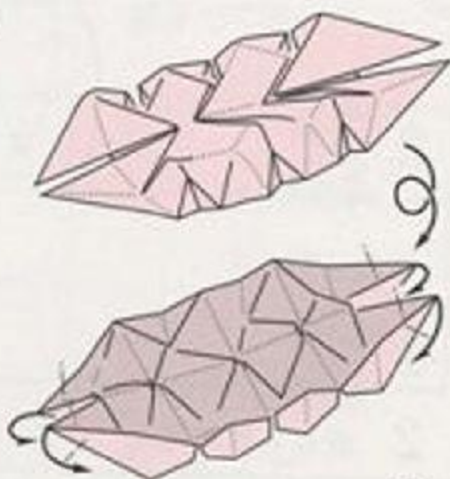
6



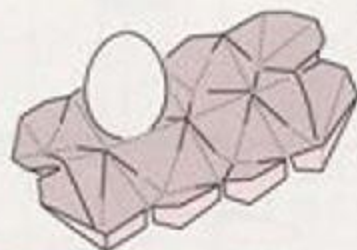
押す

下を開いて  
2つ折りにする

7



8



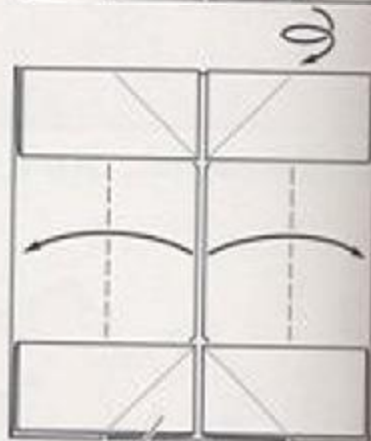
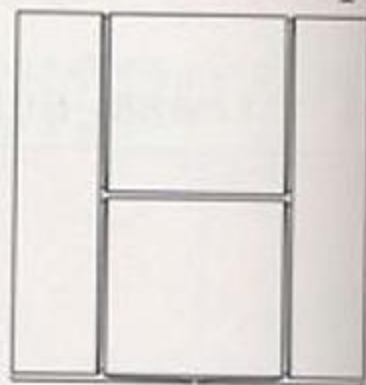
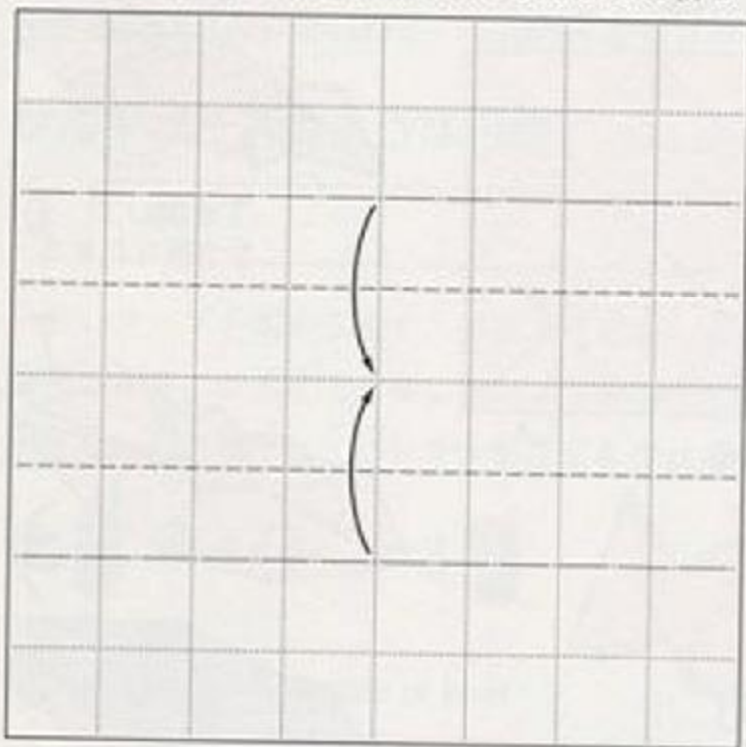


なが  
流し

Sink

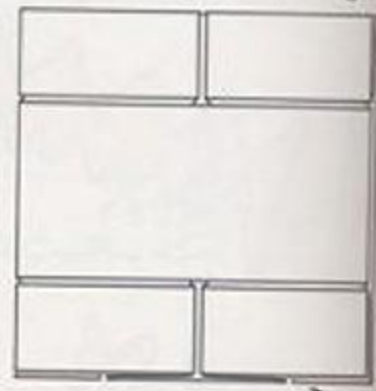
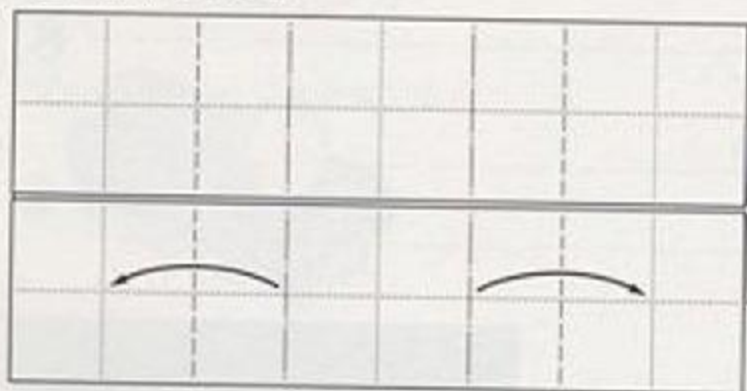
4

1 8等分に折り目をつけてから引きよせて折る



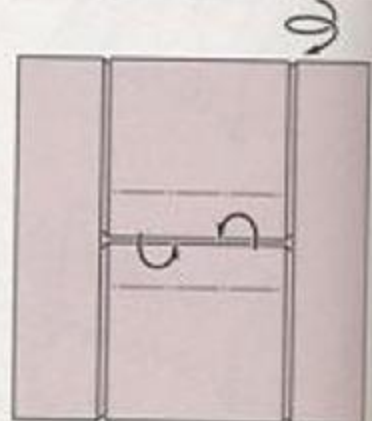
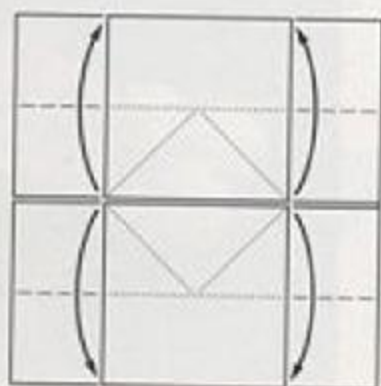
ここは動かさない 5

2 折りちぢめる



3

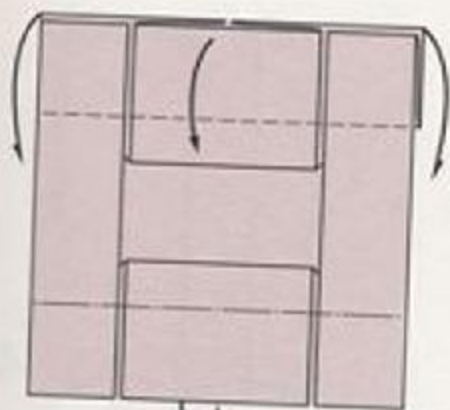
それぞれ  
1枚めくる  
ように折る



# ガスこんろ

Range

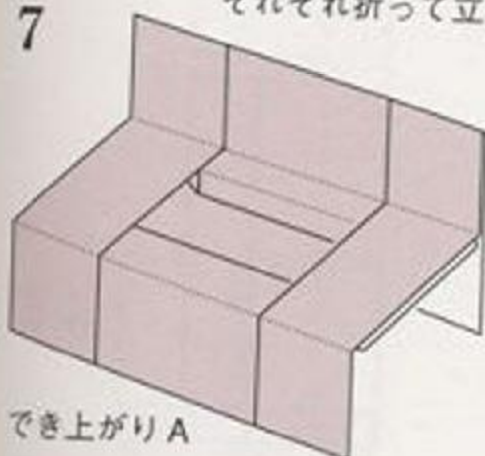
6



向こうの  
1枚を下へ

それぞれ折って立てる

7

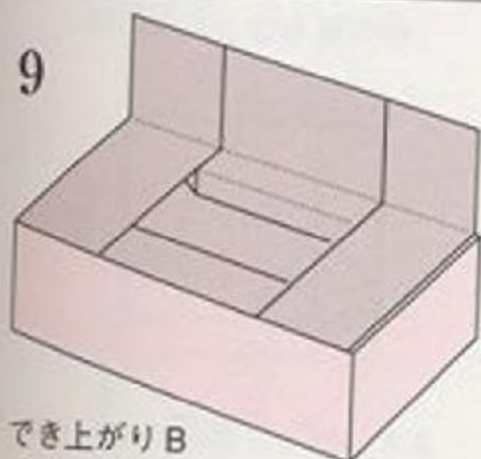


でき上がりA

8 別の紙を半分に切って箱をつくる



9

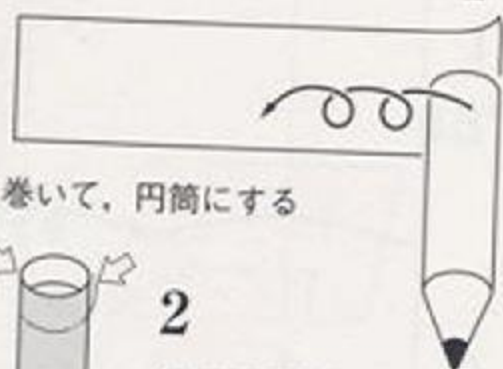


でき上がりB

7を箱へ  
入れると  
こうなる

完成写真は5ページ

1



巻いて、円筒にする

2

押しつけて  
底をつくる



3

中へ押しこむ

4

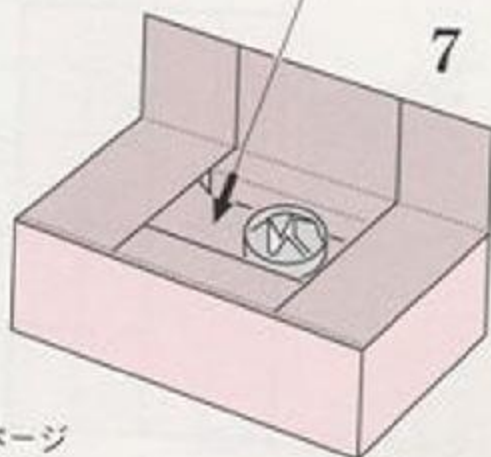


5

6

中から3つ  
先をつくる

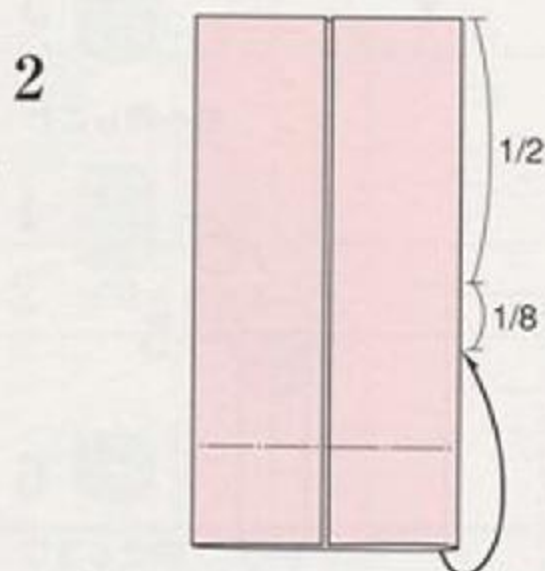
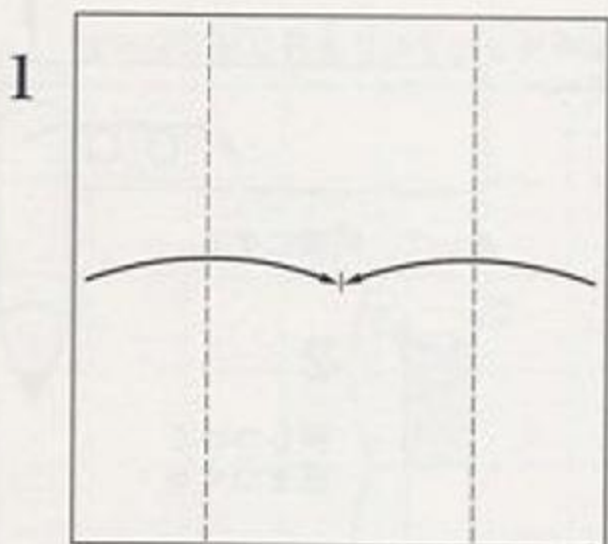
7



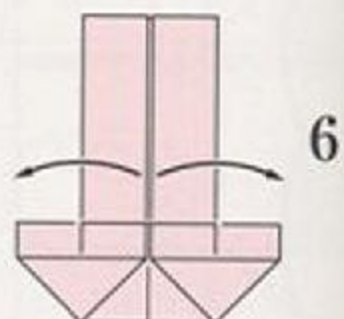
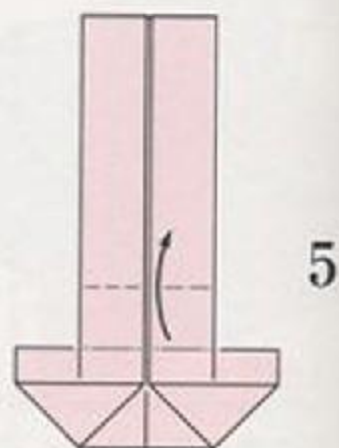
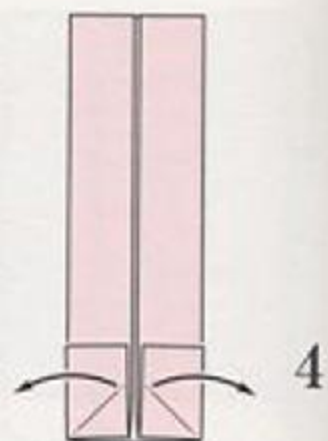
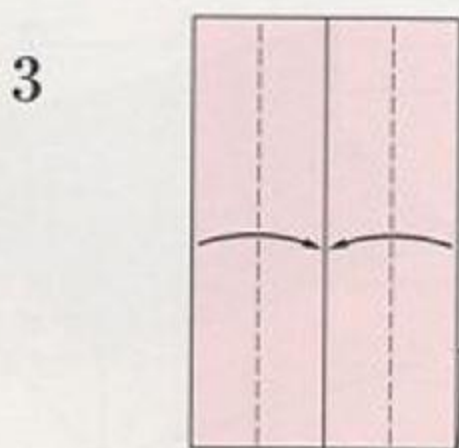


さんめんきょう  
三面鏡

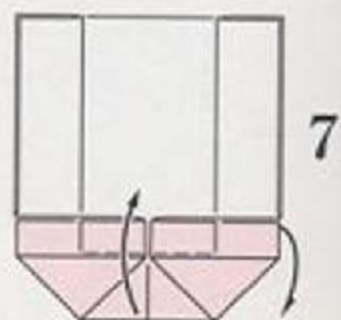
Triple mirror



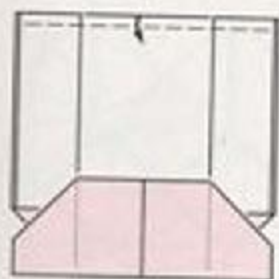
中央から 1/8 下に向かって折る



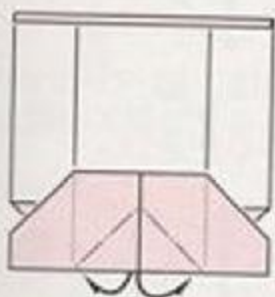
中の紙もいっしょに開く



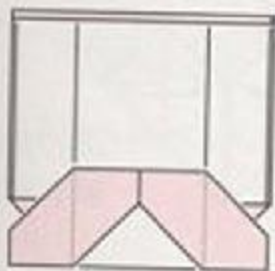
8



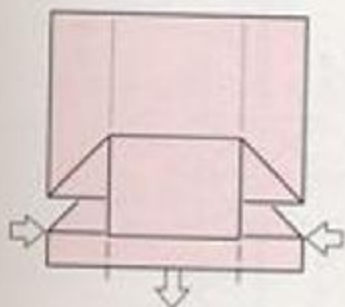
9



10

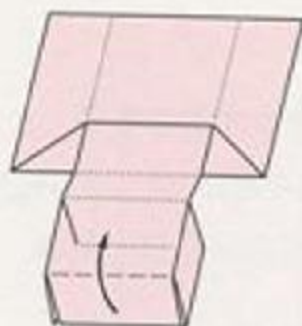


11



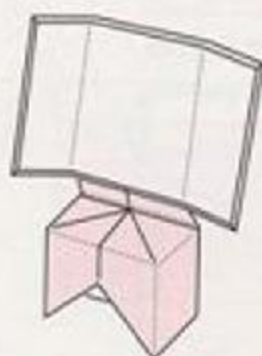
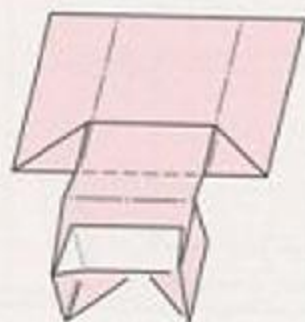
左右から押して箱にする

12

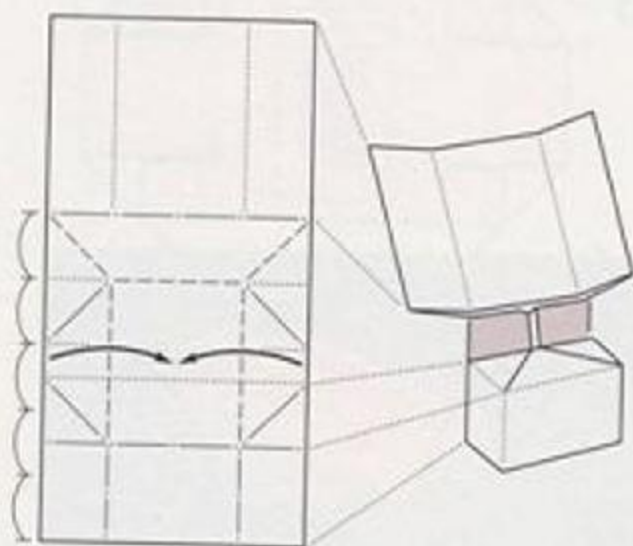


中の1枚を立てる

13



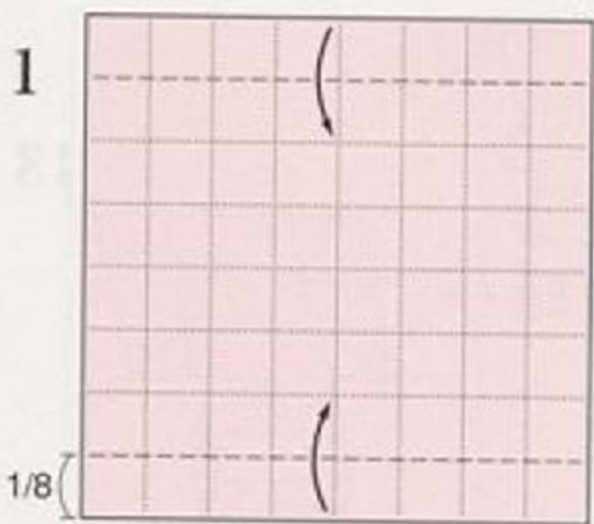
2:1の長い紙でかんたんに折る場合



完成写真は8ページ

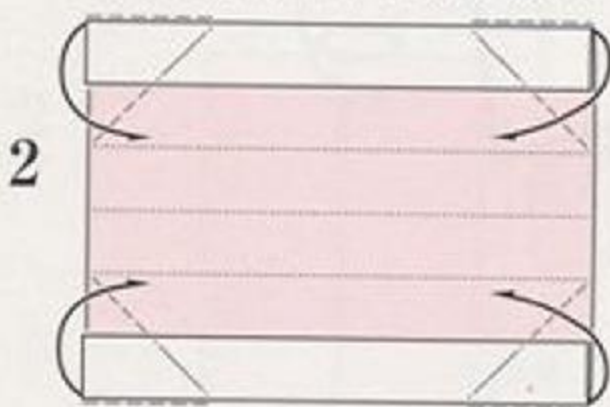


# ベッド Bed

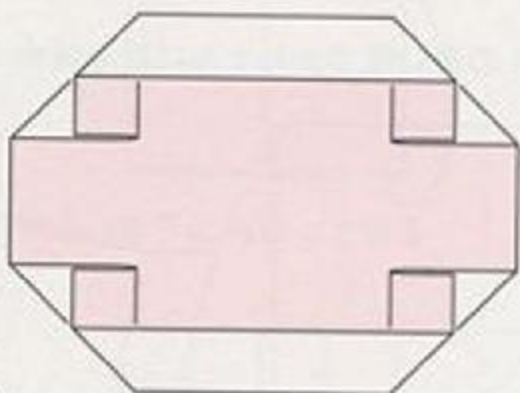


1/8

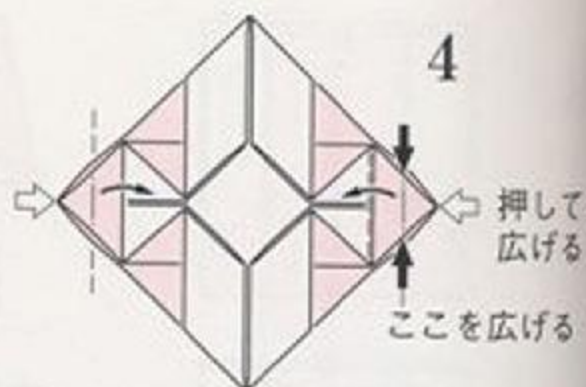
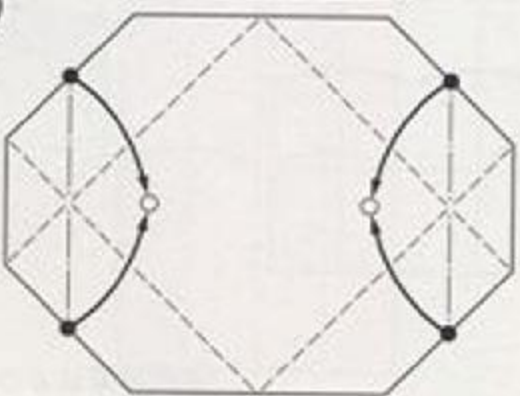
8等分に折り目をつけてから折る



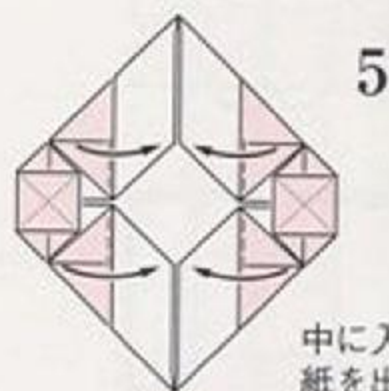
3



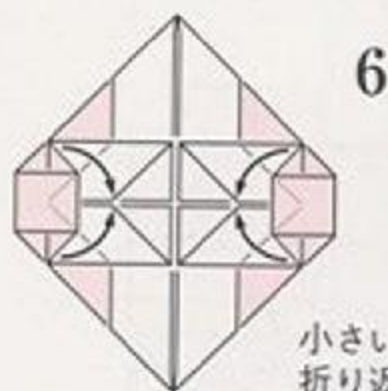
6



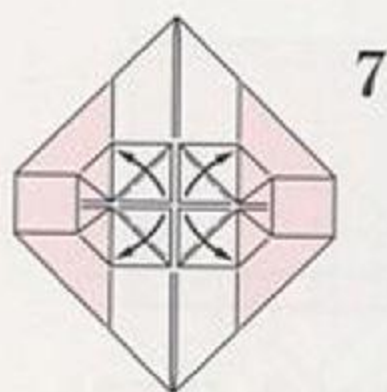
この折り方は、58ページの2~4を参考にしてください。



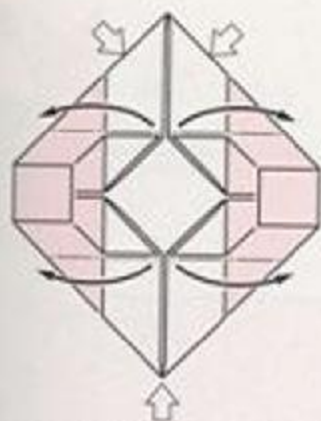
中に入っている紙を出して折る



小さい三角を折り返す



8



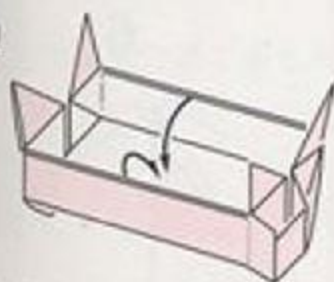
中央を開いて箱にする

9



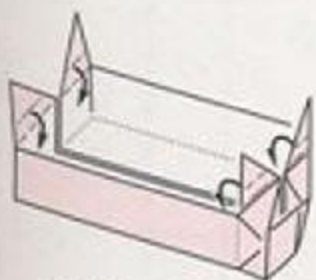
箱の縁を中へ折りこむ

10



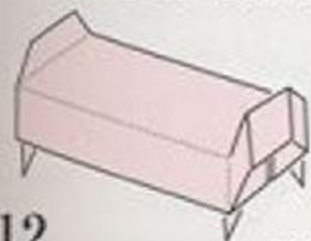
内側の紙を中へたおす

11



足を少し折りちぢめる

12



完成写真は8ページ

## ふとん

Quilt by Eiko Momotani

著者の長女の恵理子が6歳のときの創作で、お人形のために作ったそうです。紙は2枚を組み合わせます。

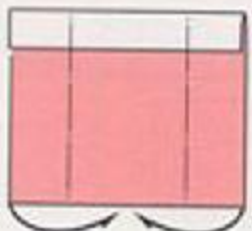
1



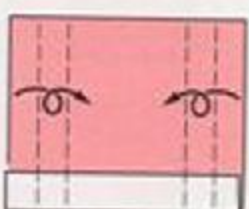
1'



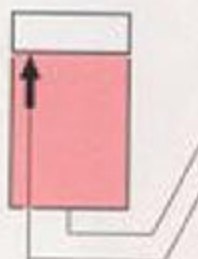
2



2'



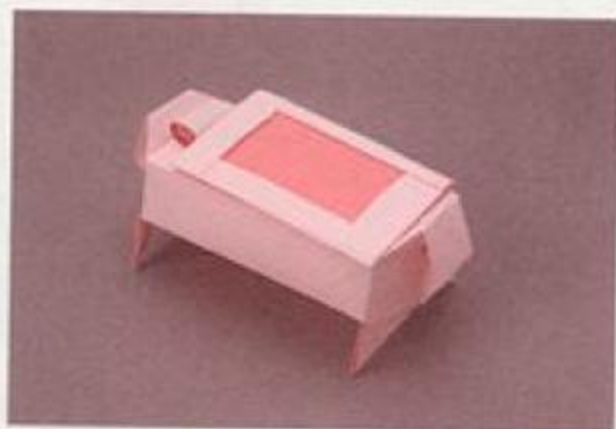
3



3'

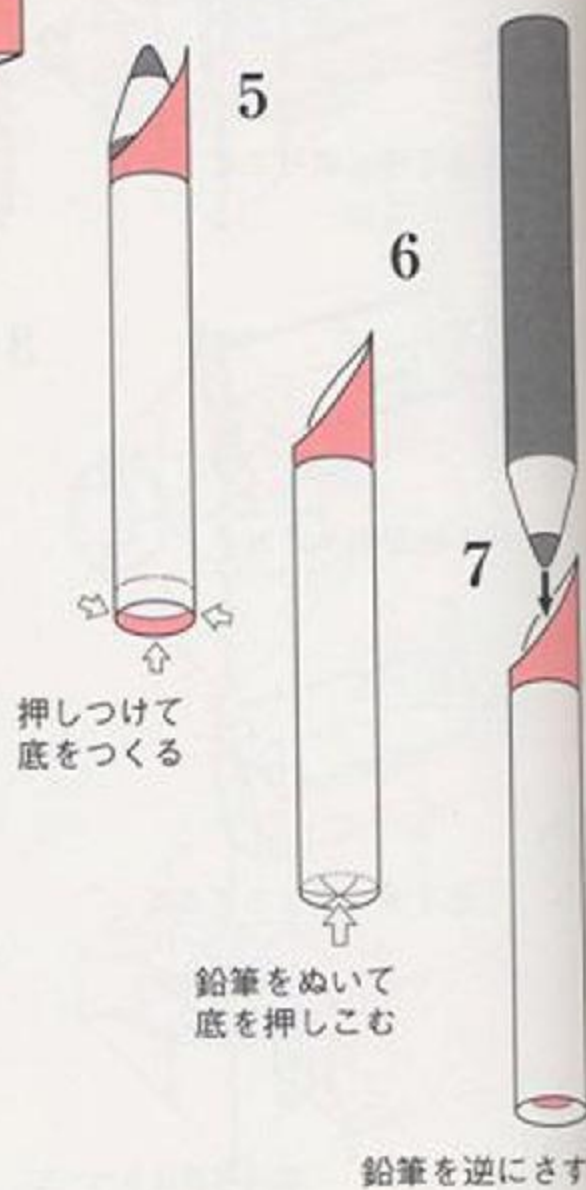
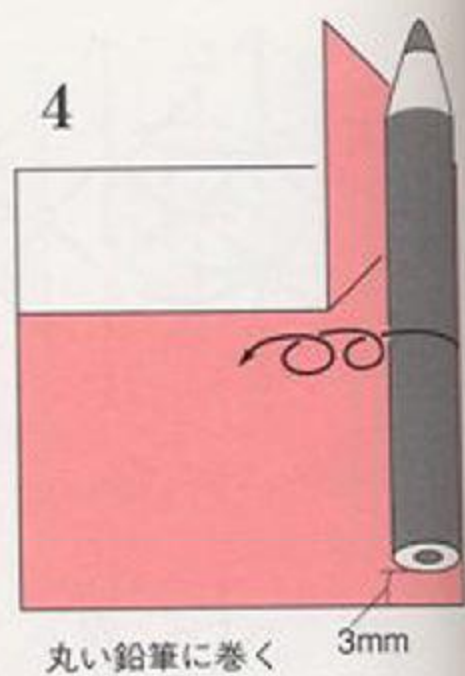
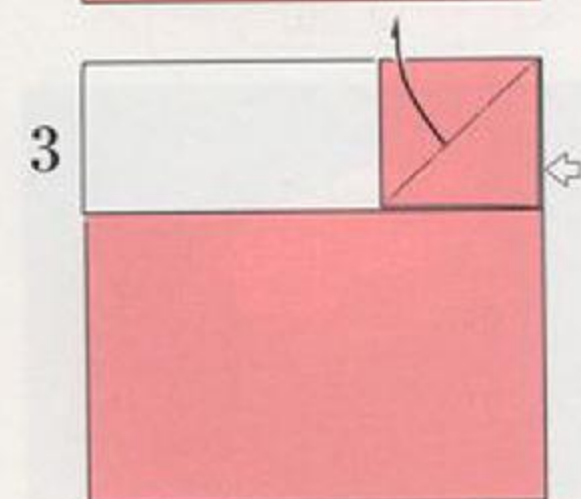
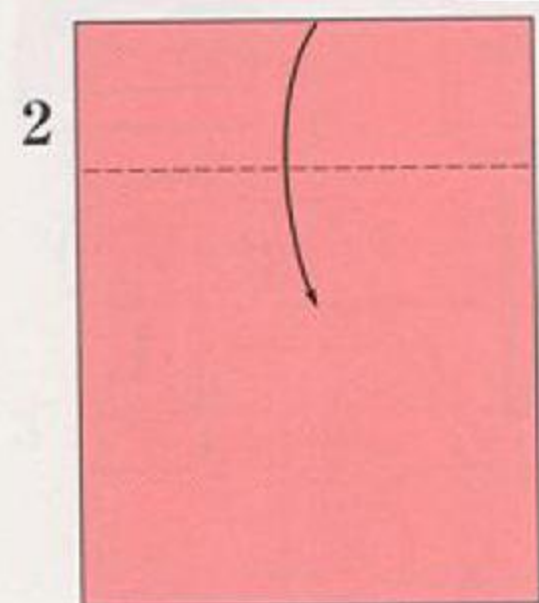
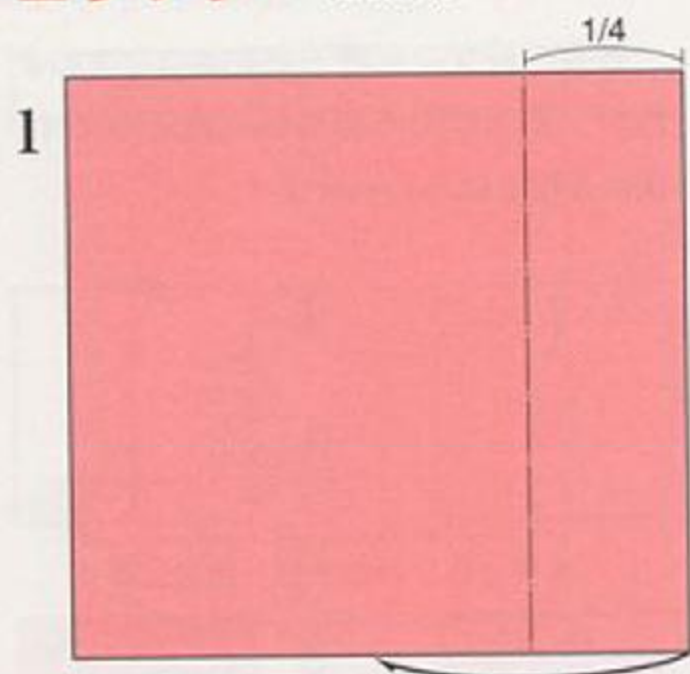


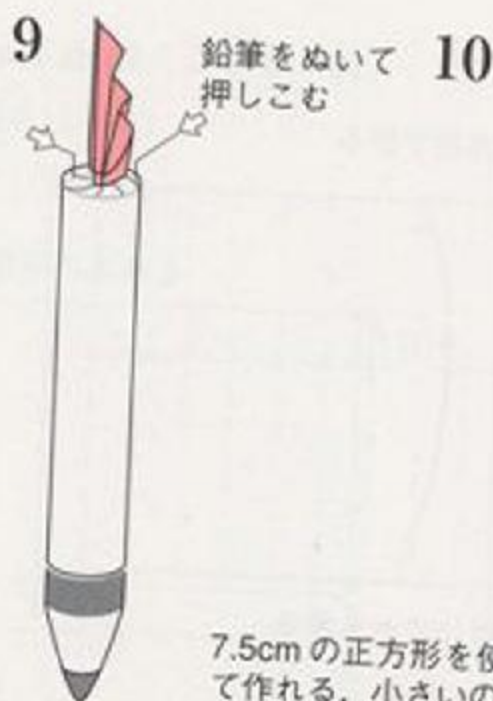
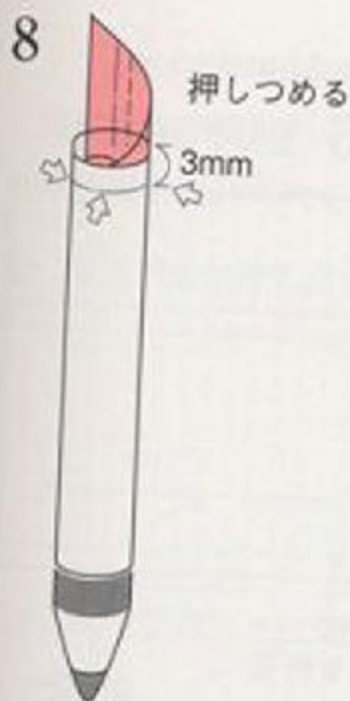
4





# ロウソク Candle



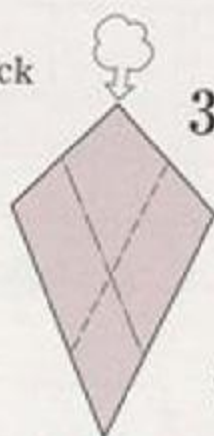
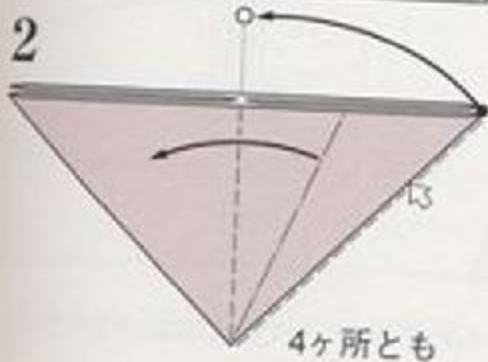
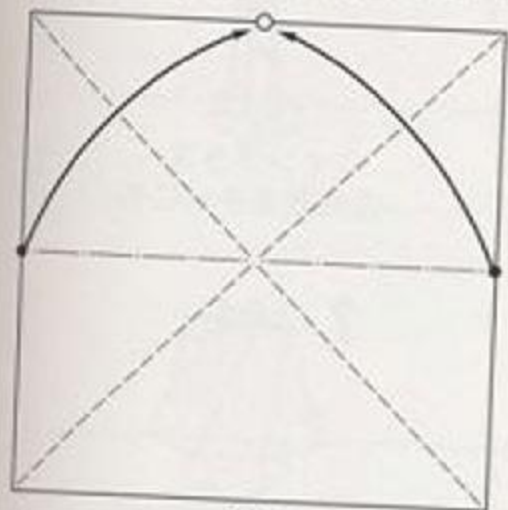


7.5cmの正方形を使うと、鉛筆に巻いて作れる。小さいのを作りたいときは、つまようじに巻くとよい。

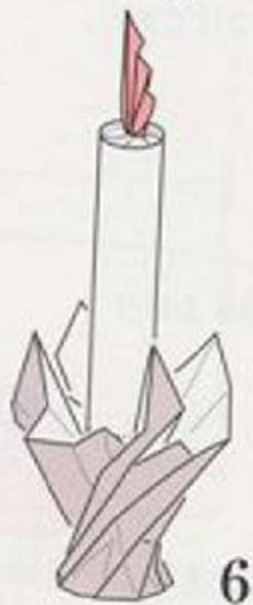
## ロウソク立て

Candlestick

1 折り目をつけてから●を○へ



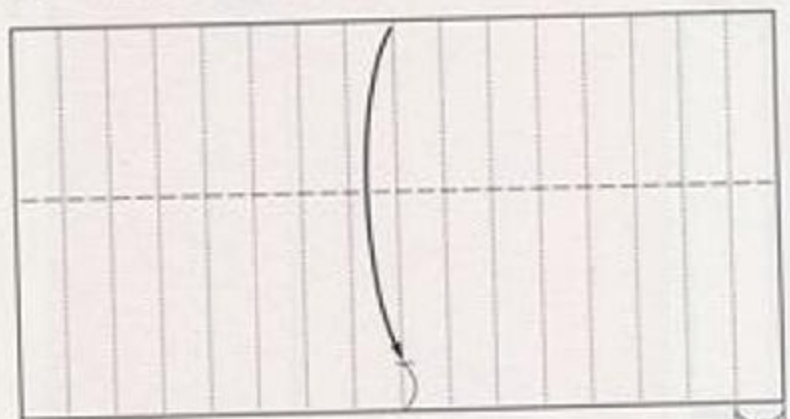
3 折り目を強くつけて上を開く





# 電気スタンド 付：きのこ Desk lamp and mushroom

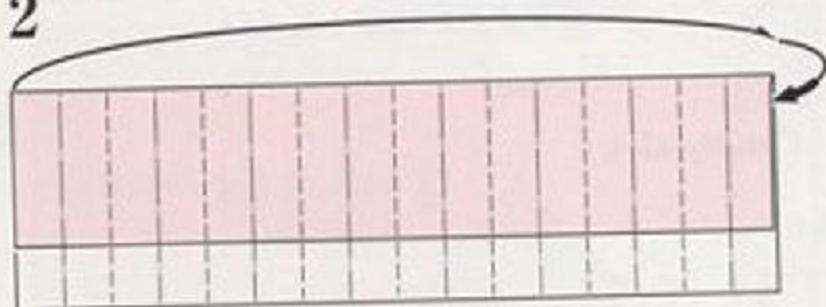
1 笠を2:1の長方形で折る



16等分の折り目を付けてから折る

1/16

2



向こうへまわして、輪にして、山1つ分を重ねる

3



強く折って  
折り目をつけてから、  
引き出す

4



笠のでき上がり

4'



笠を丸くすると、きのこに見える

5 左の半分の正方形



62ページのワイングラスを折る

6



ワイングラスへ  
左の笠をさしこむ

7



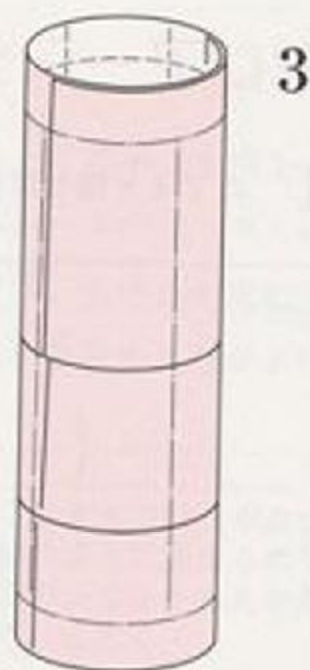
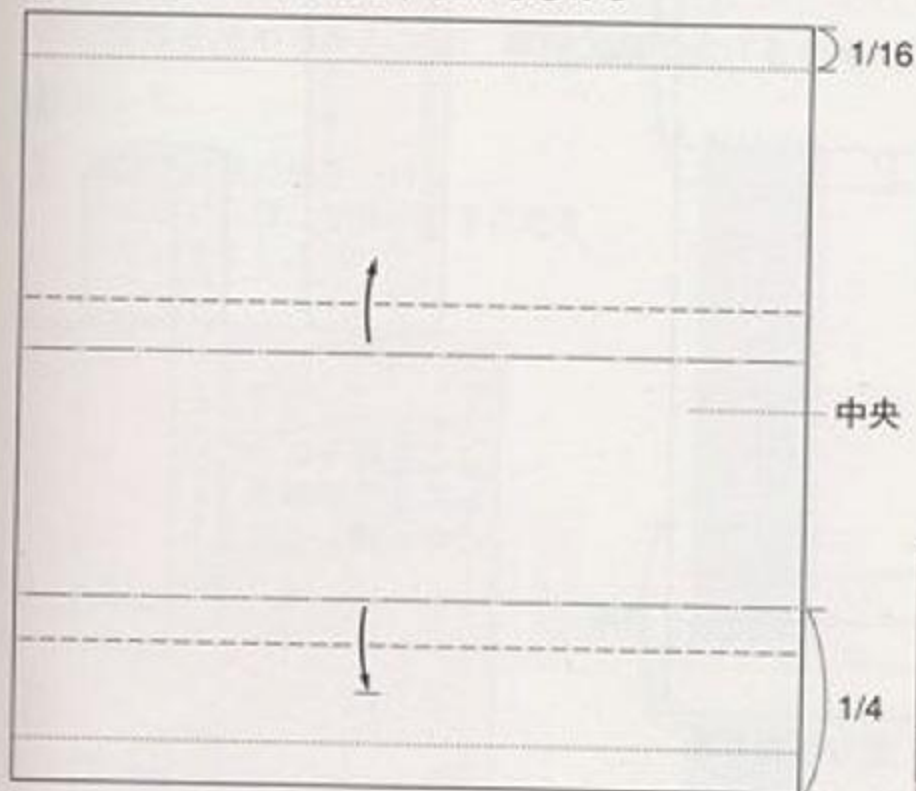
完成写真は8ページ

あん どん  
行 灯

Lantern

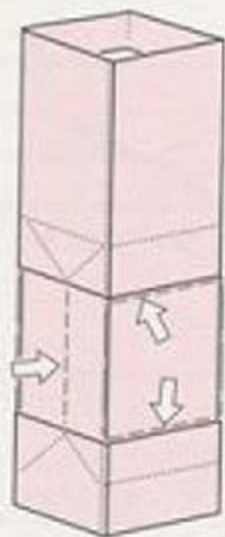
昔は、木や竹のわくに紙をはって、  
中に油皿を置いて火をともしました。

1 折り目をつけてから、折りちぢめる



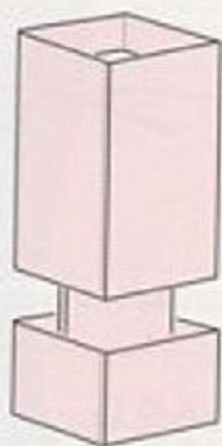
上下を中へ折り全体  
を四角柱にする

4

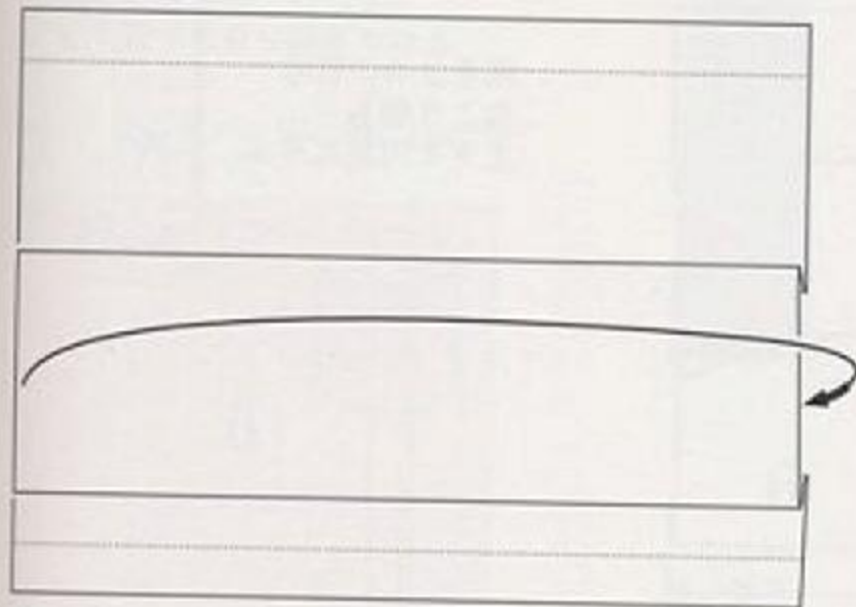


ここを  
平らに  
して上  
下へ押  
しこむ

5



2

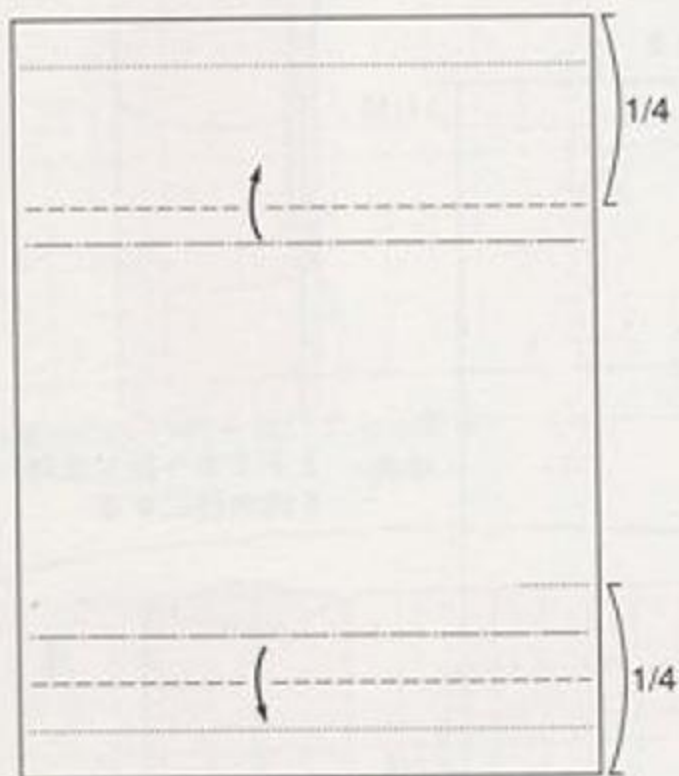


こちらへ丸めて、折りひだを重ねあわせる



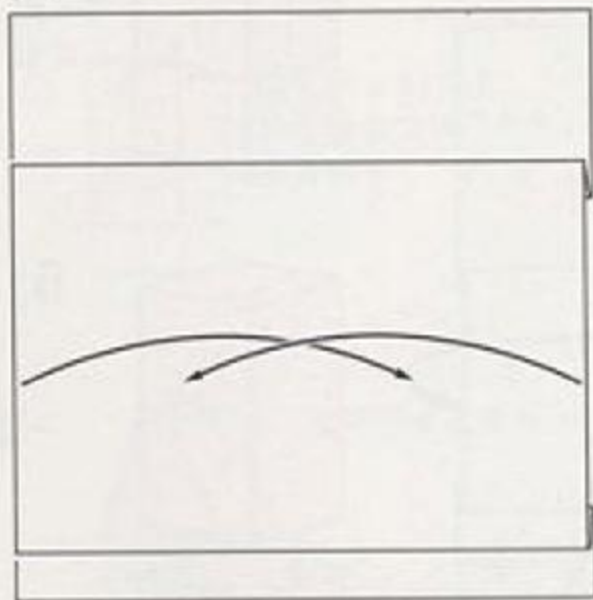
# フロアスタンド Floor lamp

1 たて4×横3の長方形で折る

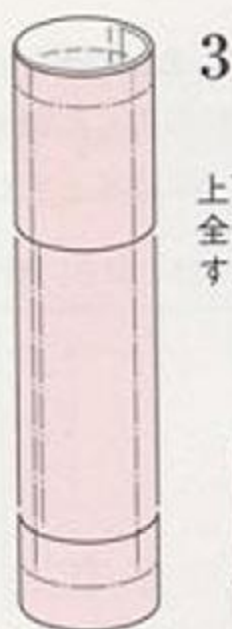


折り目をつけてから、折りちぢめる

2

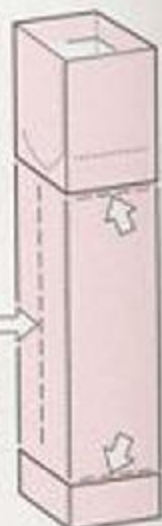


こちらへ丸めて、  
折りひだを重ねあわせる



上下を中へ折り  
全体を四角柱にする

4



ここを平らに  
して上下の四角  
の中へ押しこむ

5



棒を3つに折る  
向こう側も  
上下を円筒にする



6

完成写真は4ページ

# カーテン

Window curtain

カーテンを選ぶときには、布をひろげて見えています。ところが、生活上は端によせたカーテンを見ている時間が多いのです。薄いレースのカーテンは逆光で見ている場合が多いと思います。ドールハウスでは、広げるか束ねるかで模様を決めるかわりに、模様次第で広げるか束ねるかを定める方がよいでしょう。

- 1 等間隔に折り目をつける。  
そのためには、半分に折ることをくりかえすとよい



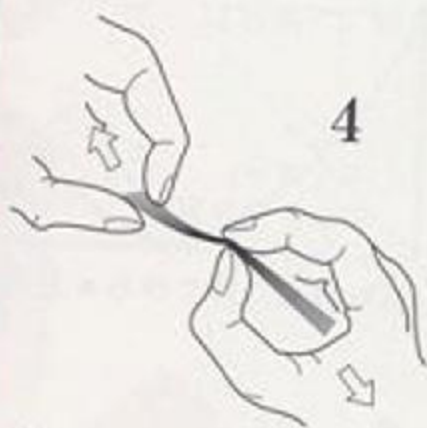
点線のところも、折ってよくそろった折り線をつける

- 2 1つおきに、山、谷、山…をくりかえす



3

このままでは、かたい物のように見えるので下のようにたたんで爪で、しごく



4

5

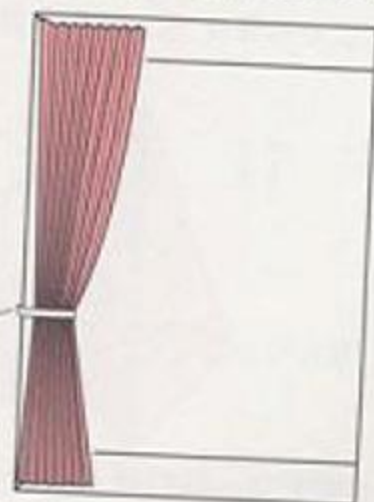
34ページの額を窓枠に使用して、カーテン止めをつける



6

細い紙をつけるだけ

完成写真は4ページ



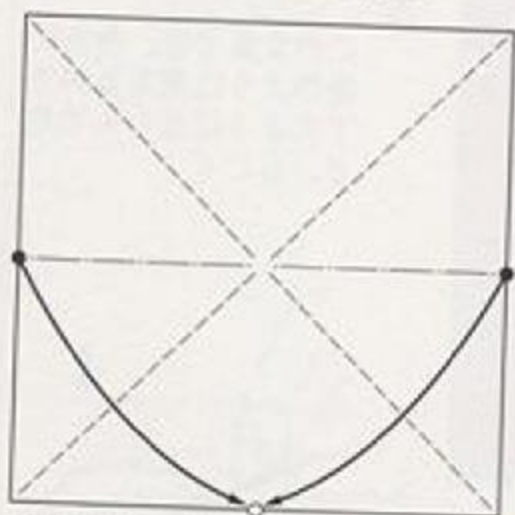


# とうろう つり灯籠

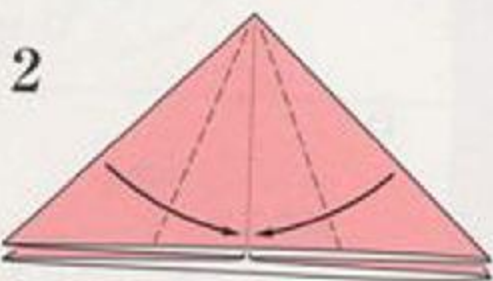
## Hanging-lantern

奈良の春日大社には青銅のつり灯籠がたくさんあります。地上で庭に立てるのには石灯籠が多いように思います。精密につくられたつり灯籠は、西洋のおとぎ話に出てくる小人や妖精の家のようにも見えますので、ドールハウスにも使ってみましょう。紙は3枚。

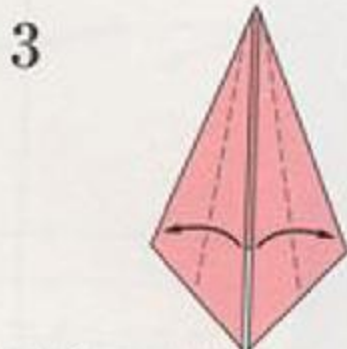
### 1 はじめに屋根を折る



折り目をつけてから●を○へたたむ



ここから5まで、向こう側も同じに

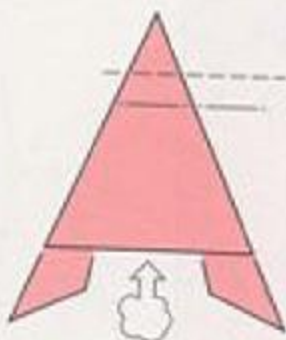


1枚ずつ、外の線と合わせて折る



4

下の紙の山と谷を  
折りなおして出す



ここをしっかりとおさえ  
下を広げる

5



ここから下を  
たたむ

押しこむ

6



7



8

2枚ずつ折る

9



下を広げる

10



11

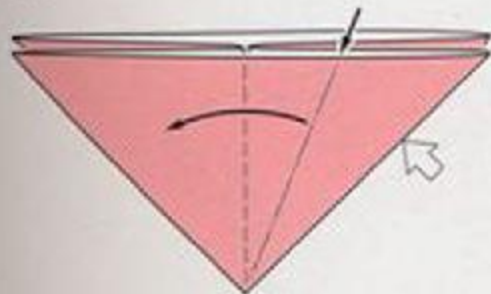


屋根のでき上がり

12

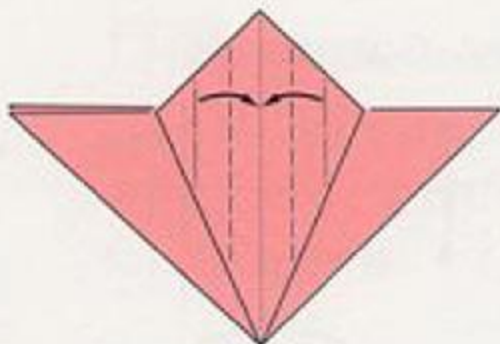
ここからは火袋を折る

別の紙で左ページの1~2を折るが、紙は左とは裏がえしに使うので、2の形になったときは外が裏になっている。

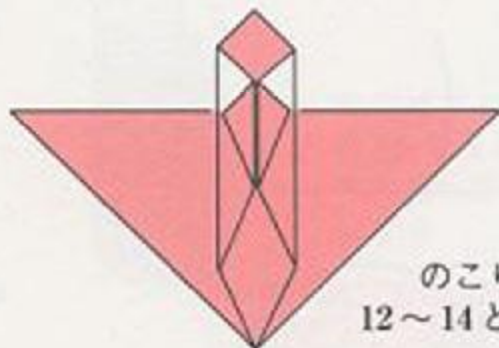


ふくろを開いて折る

13



14



のこりの3ヶ所も  
12~14と同じに折る

15

4ヶ所とも  
折りちぢめる

16

上から  
指を入れて  
ふくらませ  
八角柱にする



17

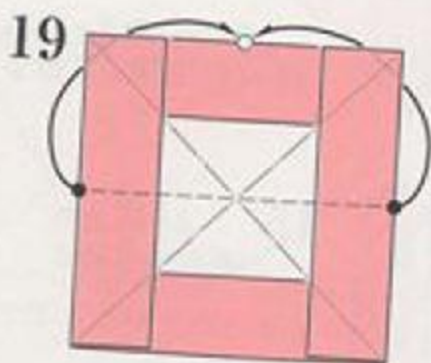
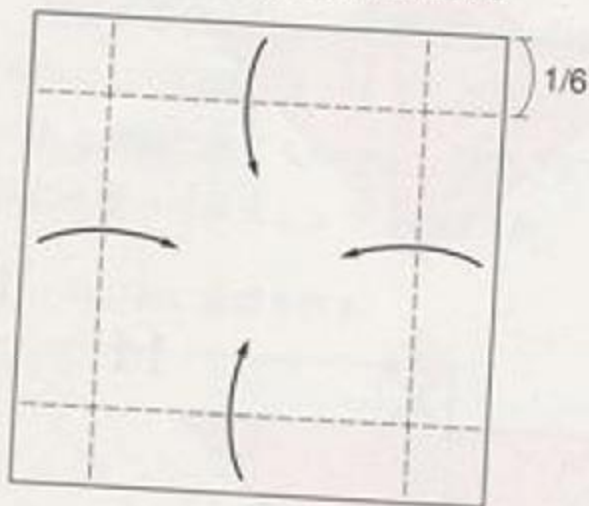


これが火袋

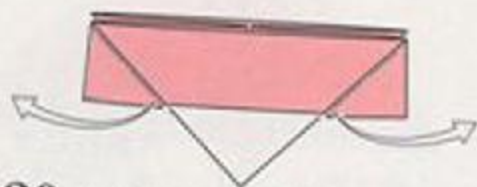
次ページへつづく



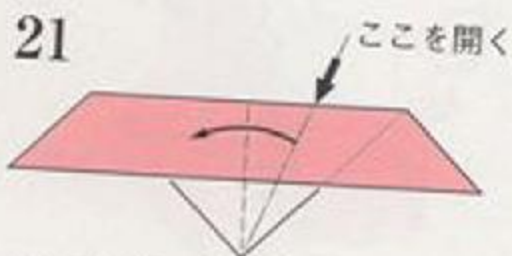
18 ここからは火袋の底を折る



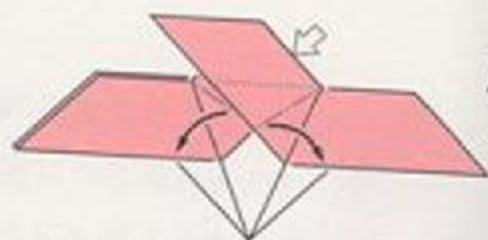
19 82ページの1~2のように、ただし、向こう側へたたむ



20 紙のかどを引き出す  
4ヶ所とも

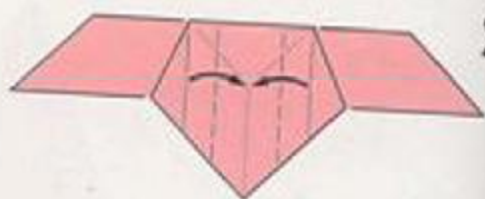


21 ふくろを開いて折る

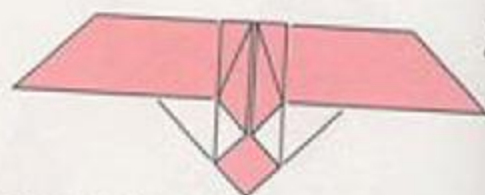


22

こちらの1枚を引っぱって広げる



23



24

のこりの4ヶ所も21~24のように折る



25

4ヶ所とも折る



26

上から指を入れて  
底を八角形に広げる



27

前ページの火袋  
にさしこんで  
つなぐ



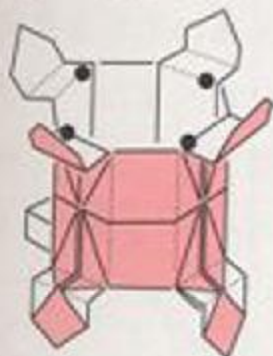
火袋の底のでき上がり

83 ページ 11



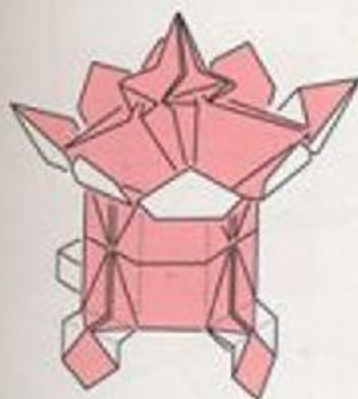
星模をのせる

28



●にノリ

29



つり灯笼のでき上がり

## シャンデリア Chandelier

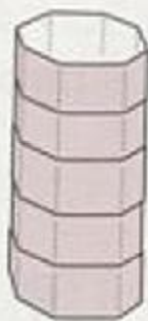
ツルを折って集めると下のようになります。ただし、このアイディアは千羽鶴折方(1798)から得ました。



## とうろう 灯笼

### Garden-lantern

左と同じ大きさの紙で、六角の柱を作る。79 ページ行灯の3を参考にして八角形の柱にする。

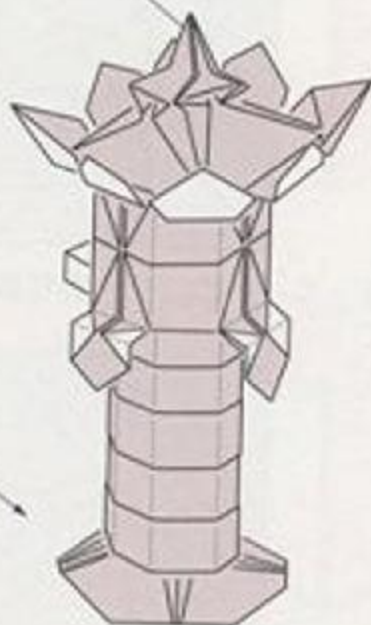


別の紙で83 ページの10を作り、かどを内側へ折り、台座にする



つみ重ねる

先はふくらませておく

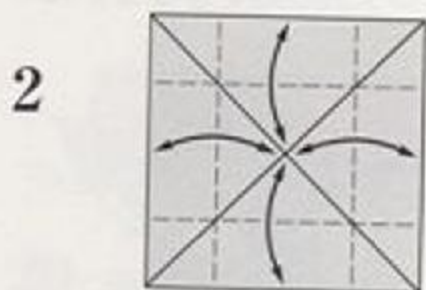
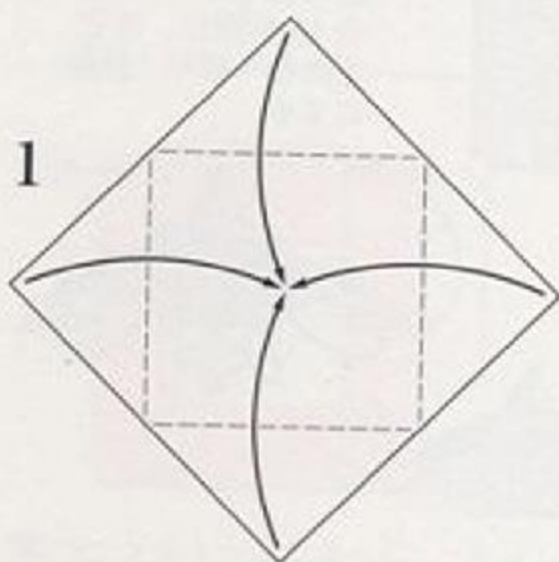


完成写真は7ページ

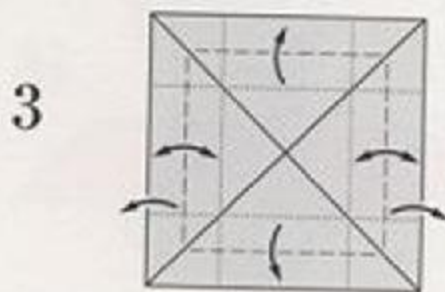


## 小さな家 Small house

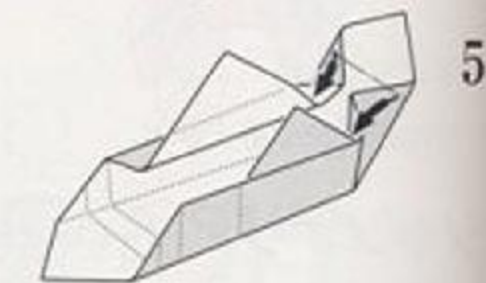
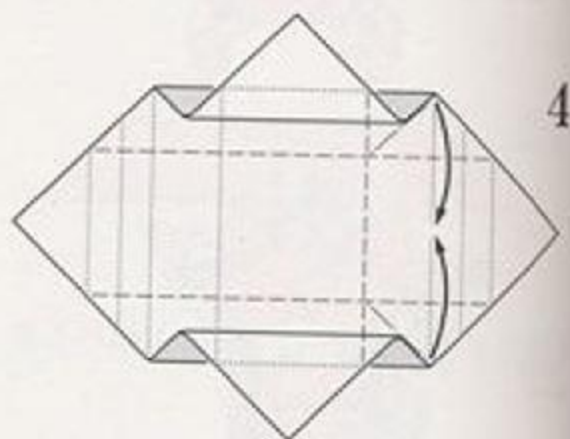
ここまでを折ってきた人のドールハウスには、いろいろな物がそろったと思います。しかし、作品を置いておくと、ほこりがたまるのも気になってきたでしょう。そこで、容器の役をする家の折り方を書いておきます。手軽に屋根をとって中を見ることができるよう考えました。また、小さく折って屋外の場面を作るのもよいかと思います。折り方は、ここまでで何回も作った箱を、そのまま応用しました(箱の折り方は31ページ)、紙は2枚。



折って、もどして、折り目をつる



折り目をつけてから、左右にもどす



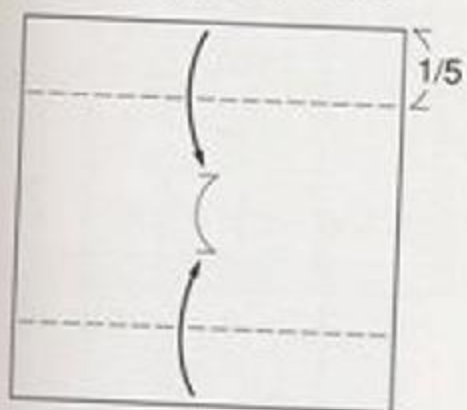
折った先を、すきまへさしこむ



折った先を、中のすきまへさしこむ

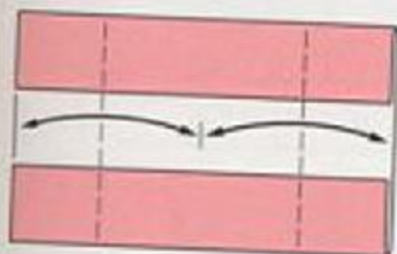


8 ここからは、  
別の紙で屋根を折る



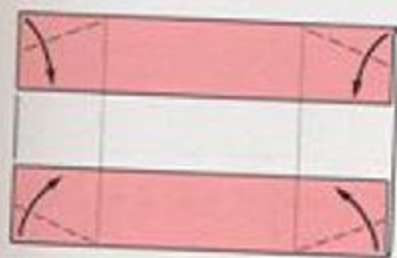
中央にあきをのこして折る

9

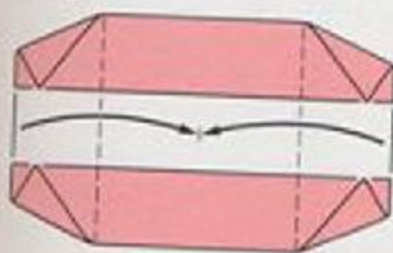


折ってもどして、折り目をつける

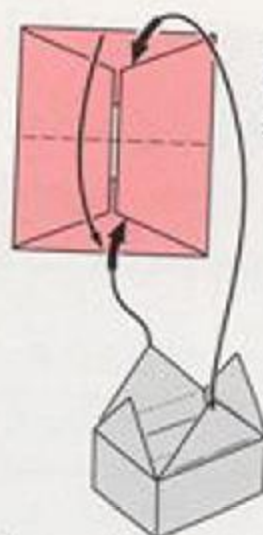
10



11



この家は、折り目を強く、正確につけると、きれいにできます



左ページの7

12

半分に折って7へのせる

13

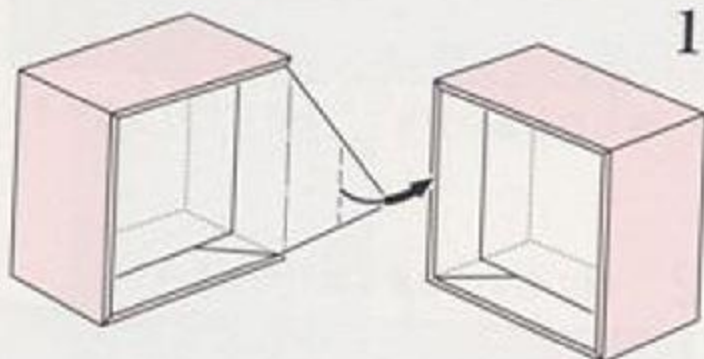


でき上がり

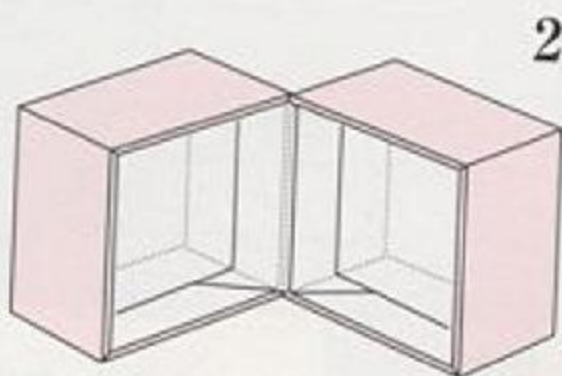
## 横びらきの箱にする場合

左ページの7を2つ作り、三角を  
すきまへ巻きこんでしまう。

1つのこした三角で2つの箱をつなぐ



1



2

完成写真は9ページ

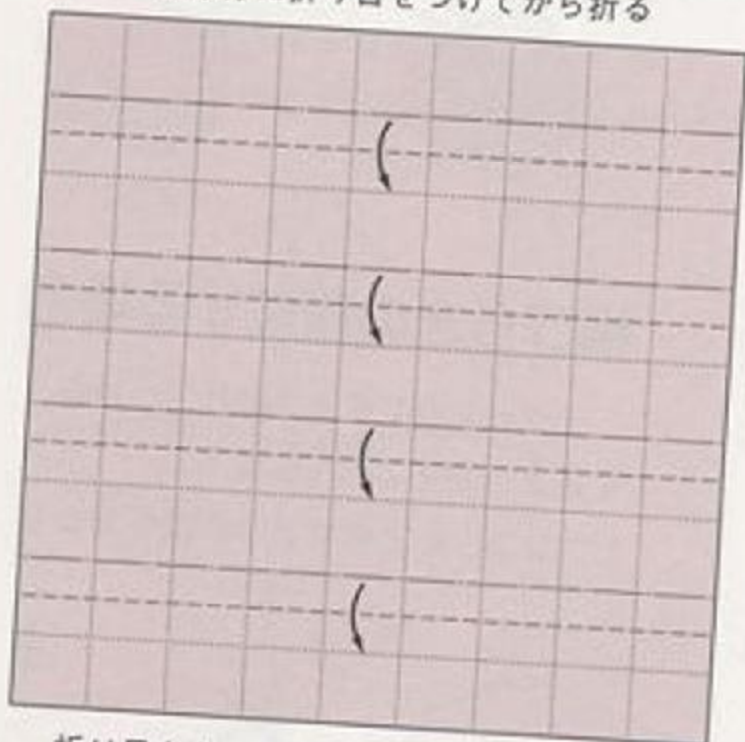


# ミニ・クリスマス ツリー

Mini-christmas tree

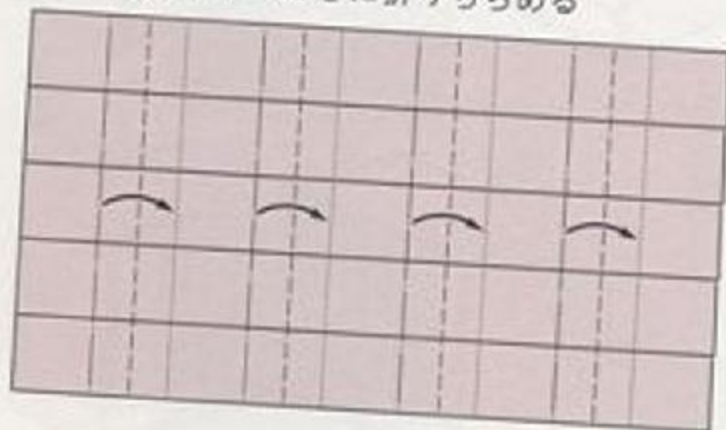
ドールハウスの中に飾る小さい木で、ロウソクや贈り物の箱もここまでの折り方で作れますから、ドールハウスにもクリスマスが来るのです。もちろん、庭の木にも使えます。森も作れるでしょう。

1 9等分に折り目をつけてから折る



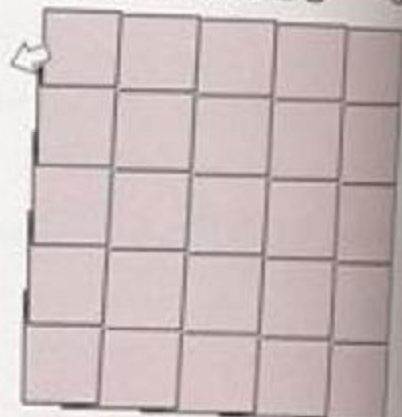
折り目もあいだを1つおきに折りちぢめる

2 横にも1つおきに折りちぢめる



よけいな折り目がついていると、折りにくいので、もしそうなら新しい紙で折りなおす

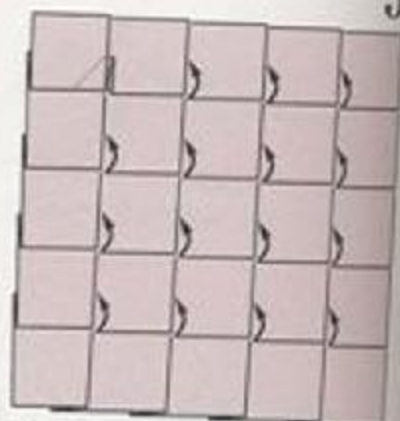
3 しっかりと折ること



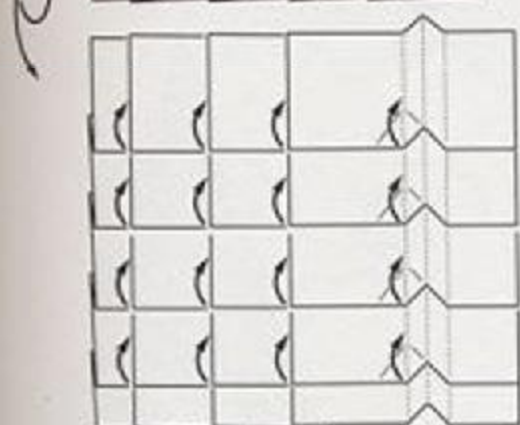
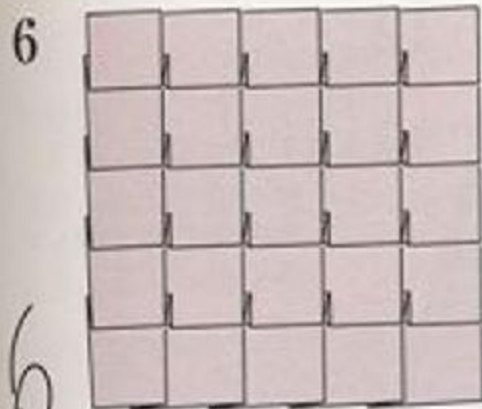
少し引っぱる



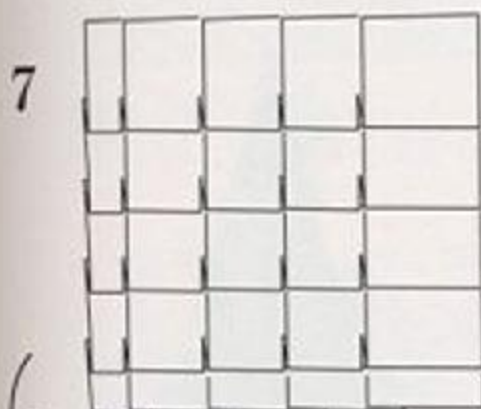
みぞの中の紙を引きおこし三角に折る



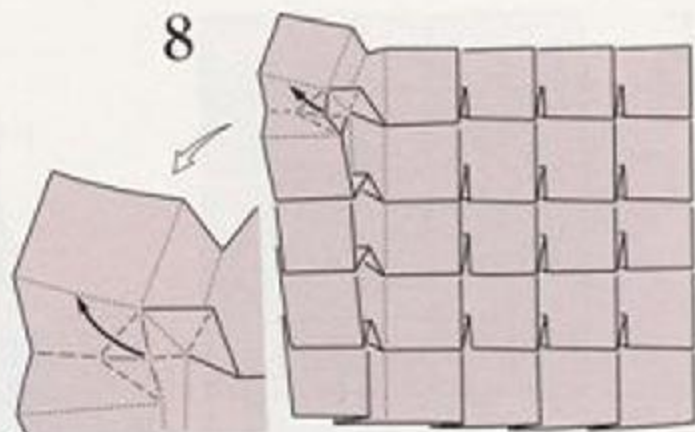
16ヶ所とも4~5と同じに



16ヶ所とも、みぞの中の紙を引きおこして、三角にたたんで、とじる



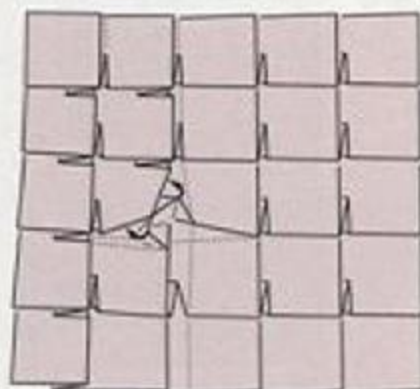
●を向こうから押して、引きのぼす



引きのぼしたところを三角に折ってとじる。16ヶ所とも7~9を折る

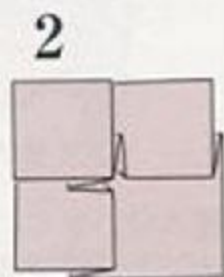
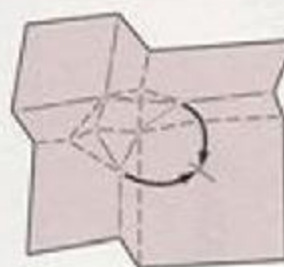
途中

16のうち、7ばんめを折っている

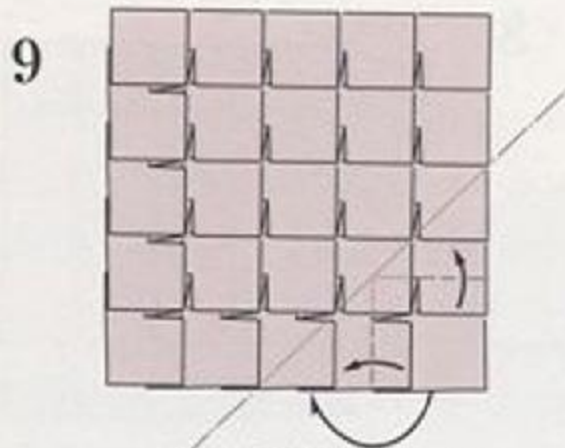


つづきは次のページ

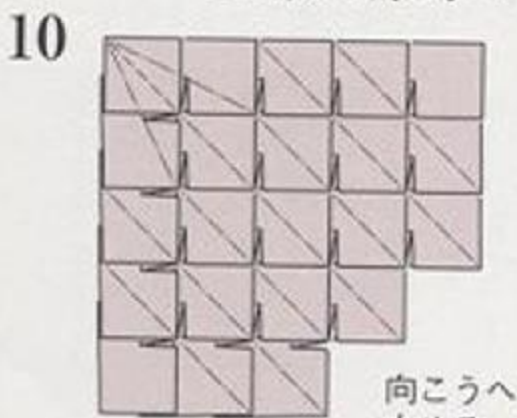
参考：この折り方は部分だけ示すと下のようなことのくりかえしです



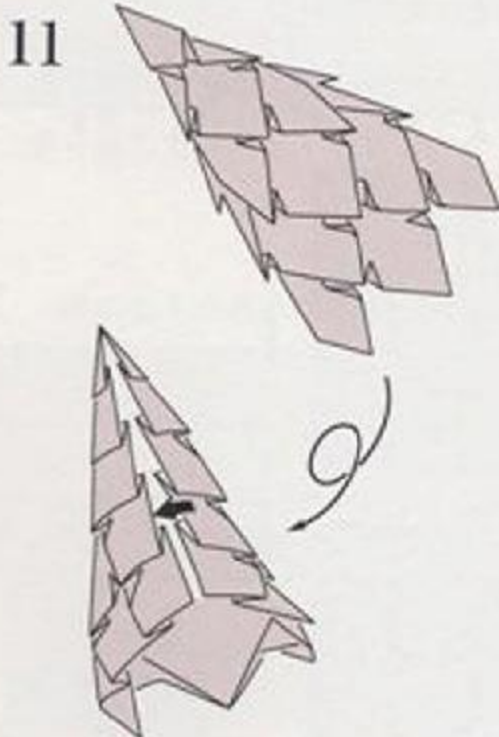




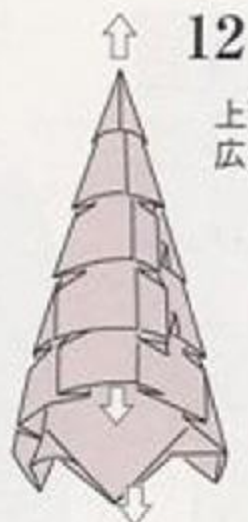
この線から向こうへ



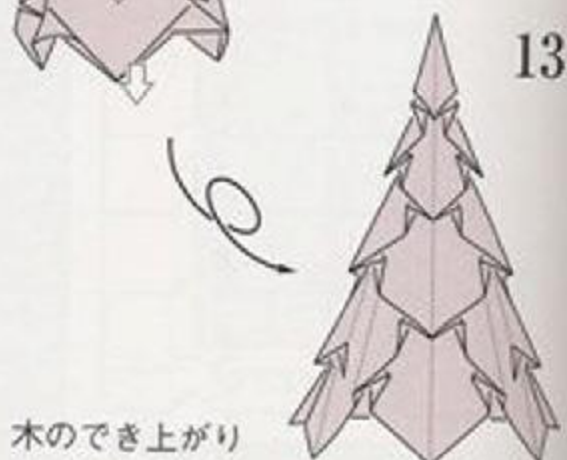
向こうへ  
丸める



組み合わせて、つなぐ。少し、ノリをつけるほうがよい。



上下に少し引っぱると枝が  
広がって、木らしくなる。  
後へ傾かないように、  
木の後の方を少しは  
多く引っぱること



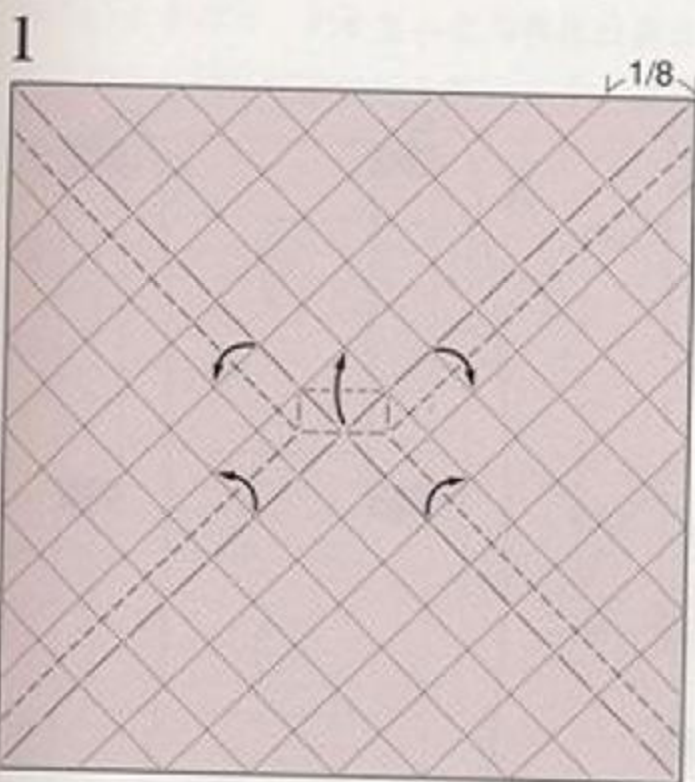
木のでき上がり



ドールハウスをたくさんの花で飾りたい方は、「花のおりがみ」か「初めての折り紙教室」(両方とも誠文堂新光社)を見てください。

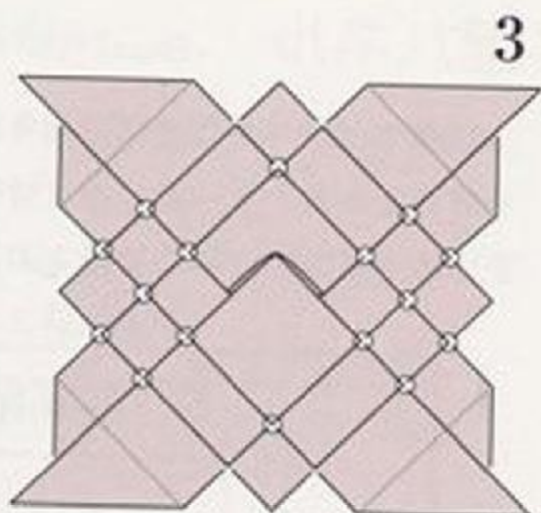
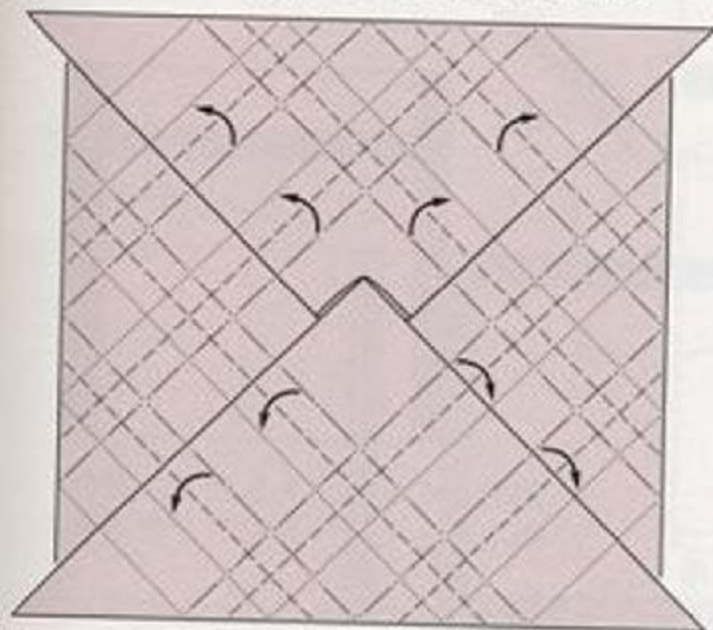
## 庭木 Garden tree

丸く刈りこんだ庭木の折り方です。  
長い紙で折ると生垣もできます。

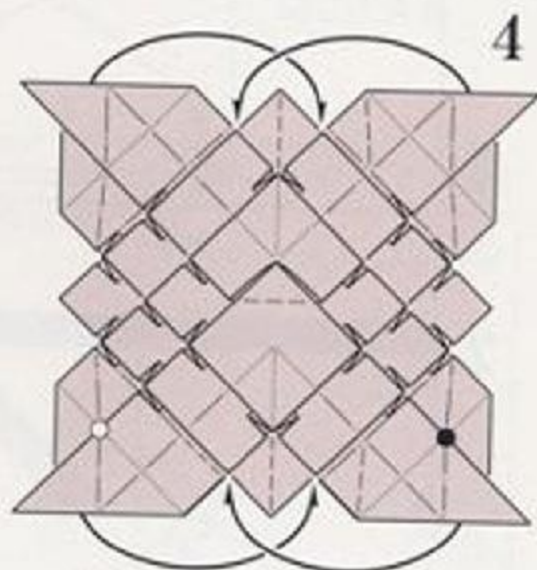


折り目をつけてから、  
矢印のように、引きよせて折る

2 それぞれ、引きよせて折りちぢめる



○のところを89ページ右下の  
1~2のように折りなおす



向こうへ丸め、●が○へ重なる

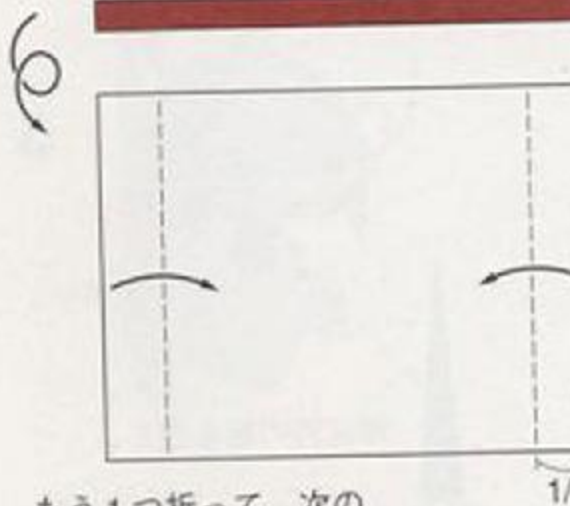
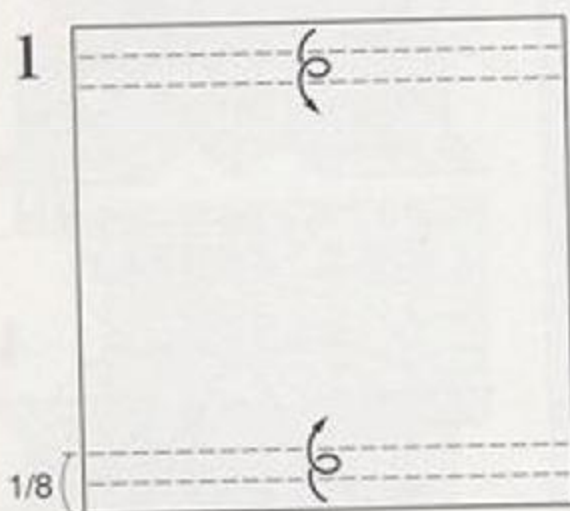


完成写真は7ページ

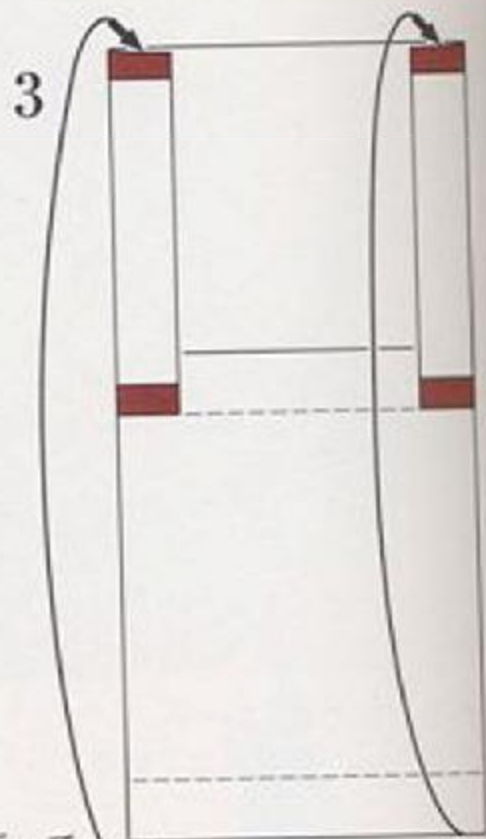


## 壁パネル Panel

初期のプレハブ住宅は、大きい壁を作っておいて、建築場所でつなぎ合わせていました。ドールハウスは中も見せるために、一部分の壁を取りはずしたいので、このプレハブ住宅の作り方は参考になります。



もう1つ折って、次の3のように組みあわせる



折って  
さしこむ



周囲にすきまがあるので、別の紙をさして、つなぐことができる

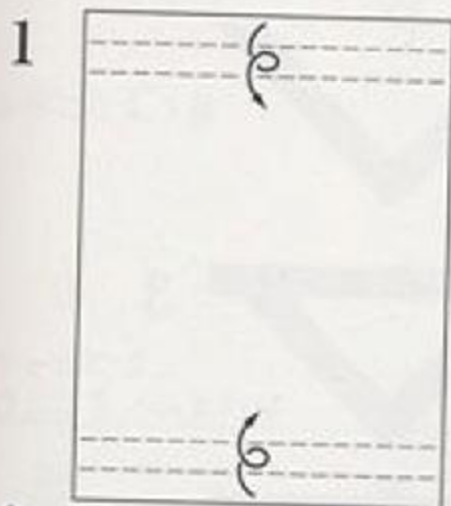
中に針金の棒をつつむと変形しない

# 木組みの家

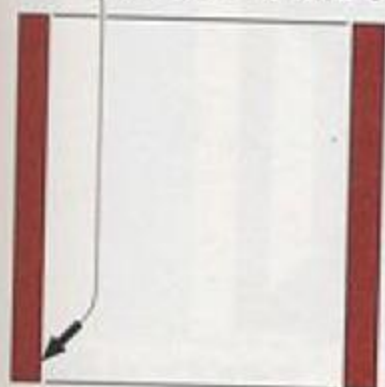
House with wooden frame

ヨーロッパを旅行すると、美しい木組みでできた家を見ることがあります。地方によって、それぞれ特徴があるようですが、ドールハウスにもよく作られていますので、かんたんな作り方を書きます。紙は左ページのパネルのでき上がりと同じはばの紙を使います。窓枠にも使えます。

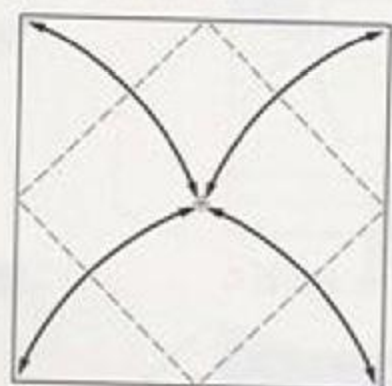
## 木組み A



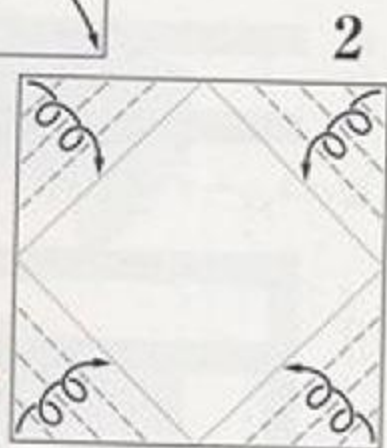
パネルへさしこむ



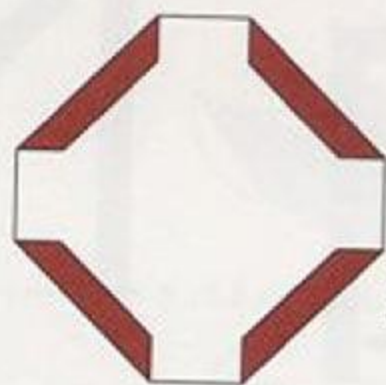
## 木組み B



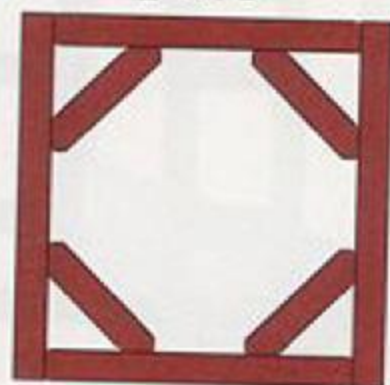
折り目をつける



3 これを下の3の中へはめこむ



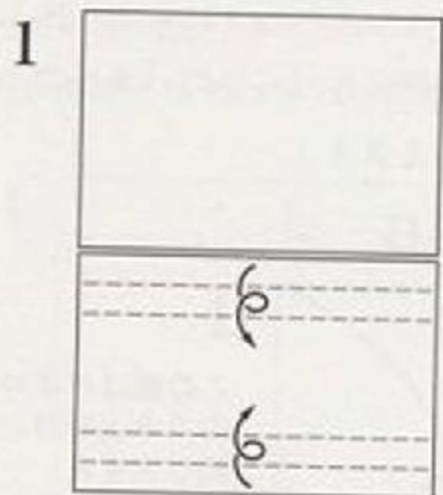
4 A+B





## 木組み C

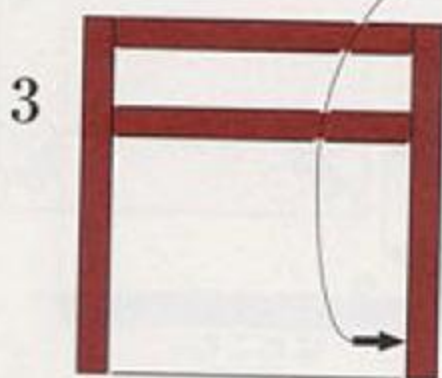
これはAに使ったのと同じ紙



半分に切って、それぞれ折る



壁パネルへさしこむ



3枚をはめこむと、こうなる

## 木組み D



1  
左と同じ紙、  
巻くように  
折る



2  
巻くように折る



3  
2つ折って  
壁パネルへさしこむ



4  
Cも、つける

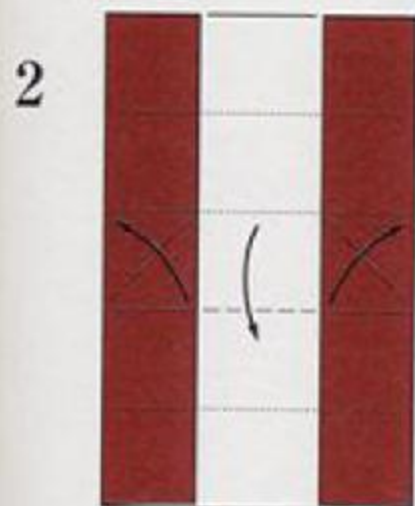


完成写真は14ページ

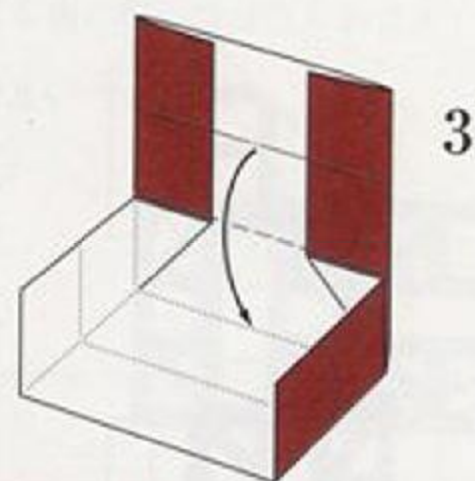
## バルコニー Balcony

ヨーロッパでは、窓の下の小さい張り出しに花をかざっている家をよく見かけます。木組みの家につけるバルコニーの折り方です。

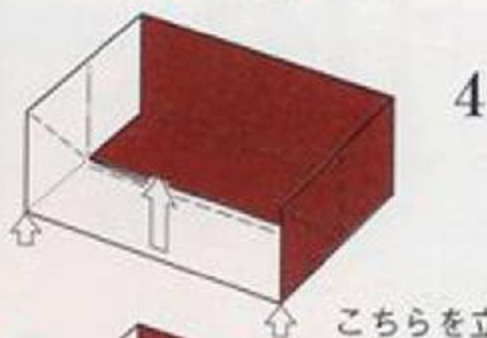
- 1 パネルの紙と同じ大きさの紙を  
パネルのはばに合わせて折る



折り目をつけてから、箱にする



3



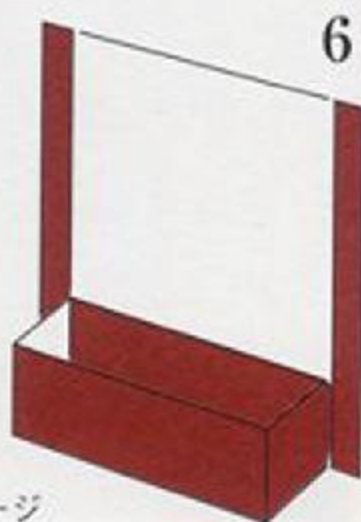
4

こちらを立てる



5

●をパネルへさしこむ



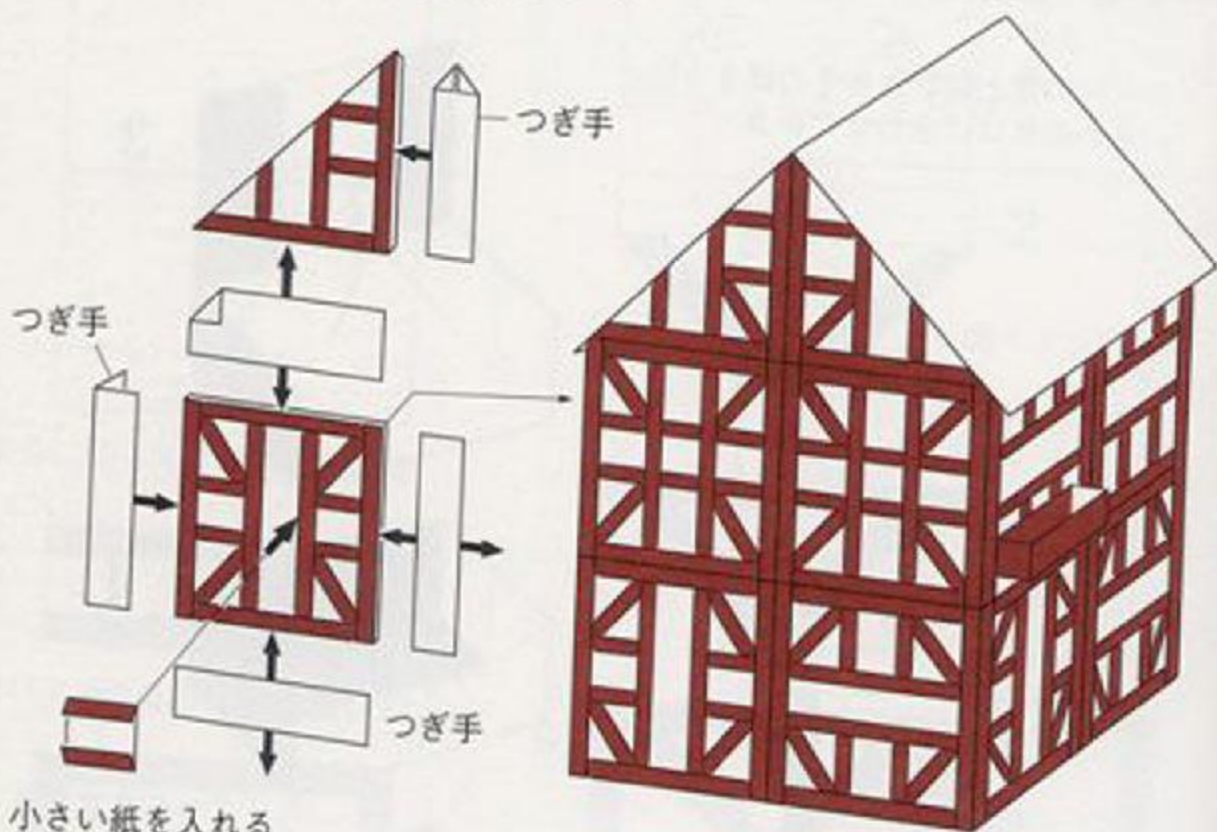
6

完成写真は14ページ

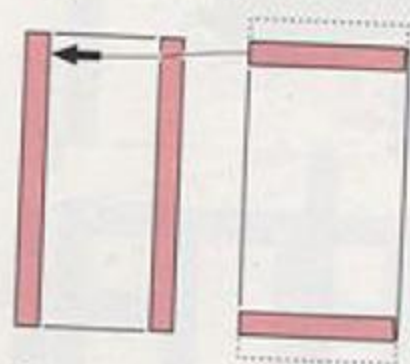


## パネルの組み立て Framing

壁パネルは、別の大きい箱の外にはりつけてもよいが、パネルの間に別の紙をさしこんでつなぐこともできます。

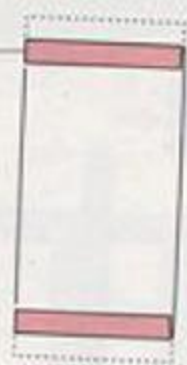


## 扉 Door



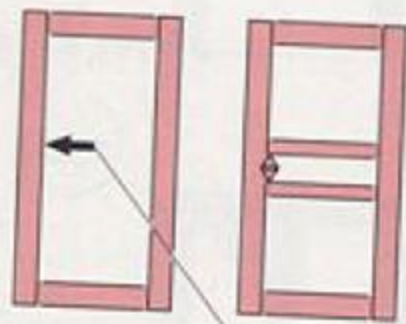
1

小さいパネルを作る



2

木組みAを入れる



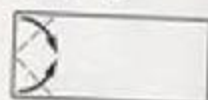
3

4~8を折って入れる

9

8

別の紙 4



5



6



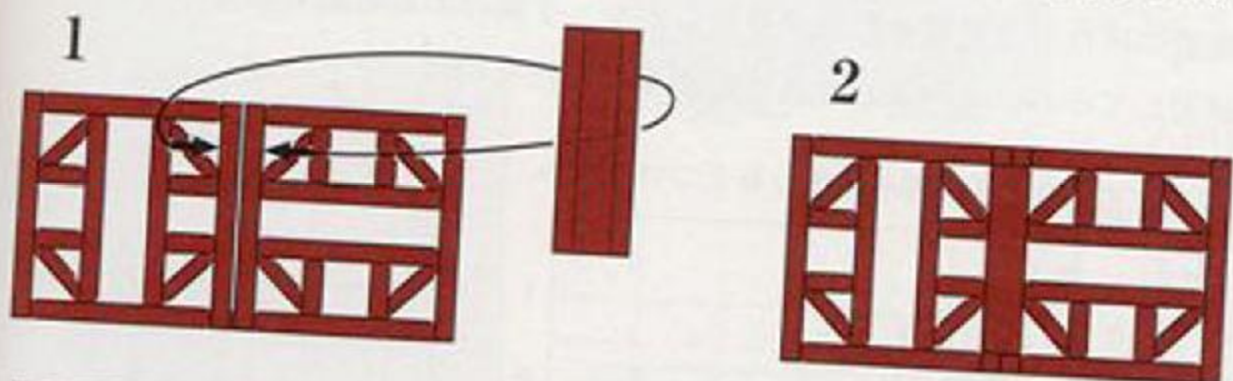
7



扉の完成写真は13ページ

## 柱 Column

パネルをつなぐ建築方法は、パネルをとりかえると、いろいろな建てものになります。しかし、パネルのつぎ目に柱が2本ならぶことや、かどにある柱に合わせ目が目立ちます。そこで、柱を別に折ってつけくわえましょう。

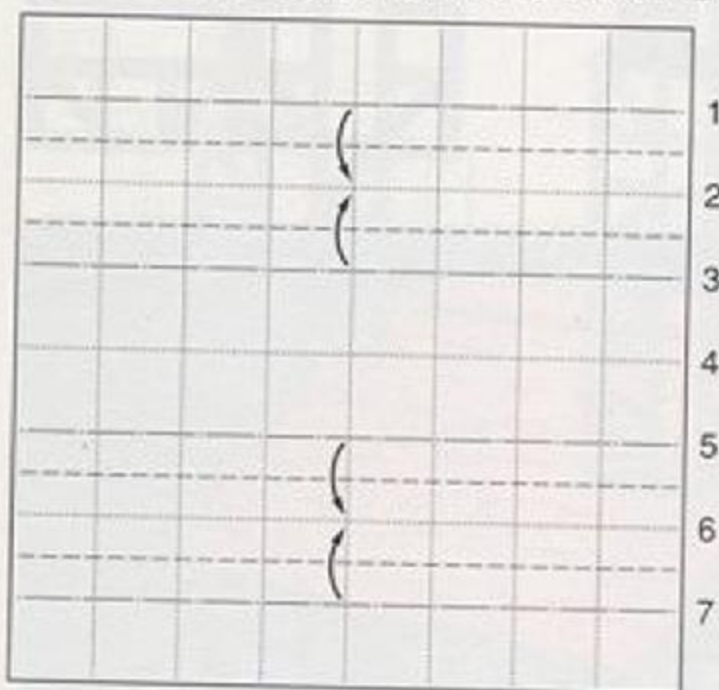




## 石積みの壁 Stone wall

1960年代の終わりに、小さい花がたくさん集まったアジサイの花を1枚の紙で折る方法を考えました。経過の中で、1枚の紙の中に同じ折り方の部分がくりかえされている構造をいろいろ考えました。その後、くりかえし構造の折り方は世界中に広がりましたが、手間のかかる折り方なので、少し練習してから、ドールハウスに応用してください。

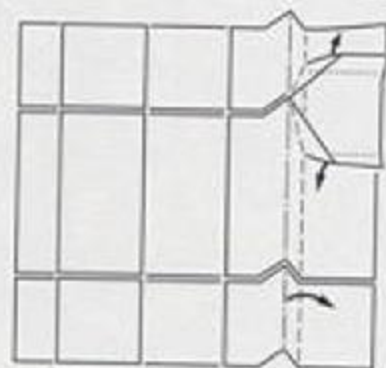
1 たて・横とも8等分に折り目をつけてから



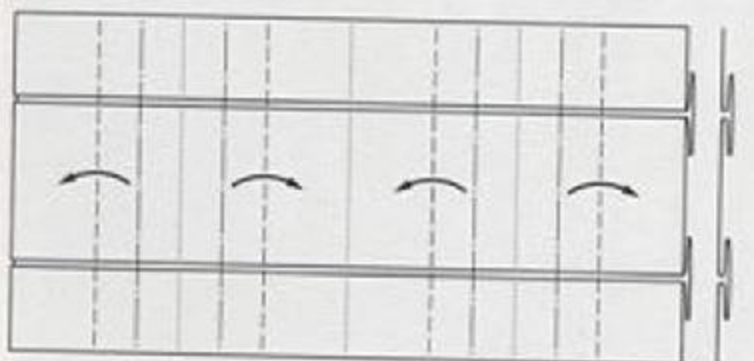
矢印のある折り目のあいだを、折りちぢめる



途中



2



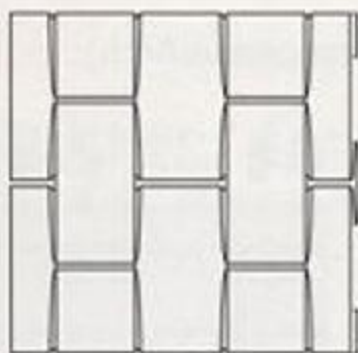
折り目の間を折って、引きよせる

断面

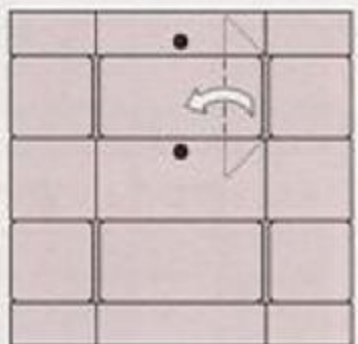


それぞれ  
3~4のように折る

5



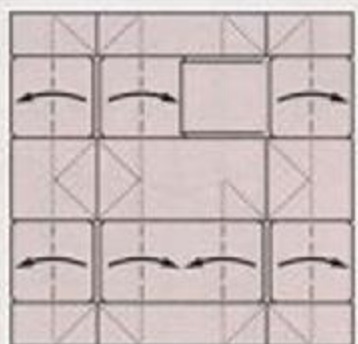
6



5の裏

●を少し広げて、折る

6

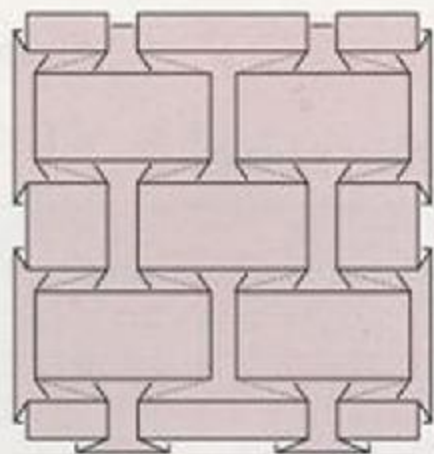


矢印のところをそれぞれ  
5の裏～6のように折る

7



これでレンガ積のようになっている。  
向こう側は、たてにならんでいる



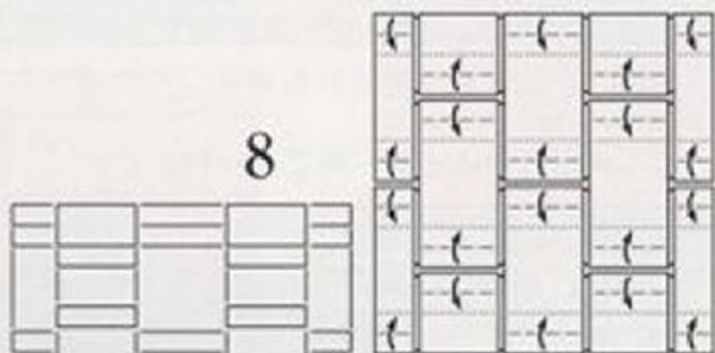
7'

折り目をもど  
るところなる



7の裏

8



こうすると  
折り目も  
もどらない

はじめに16等分  
に折っておくと、  
右のように壁面  
らしくなる



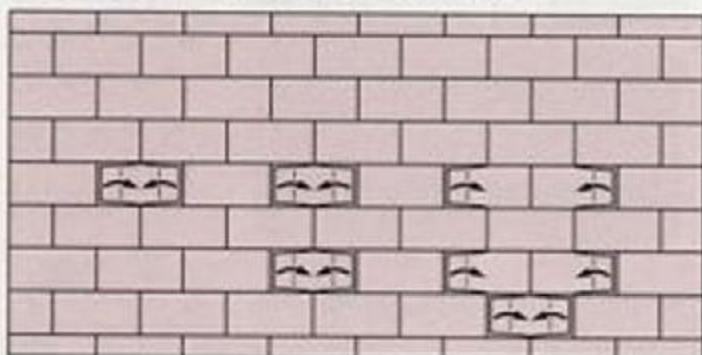
完成写真は13ページ



# 窓, 入口, アーチ

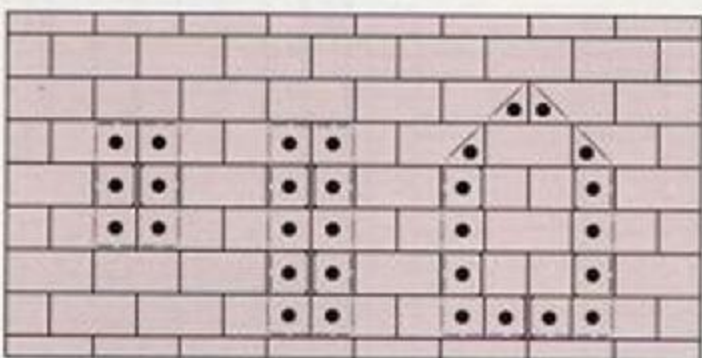
Window, Entrance and Arch

1 99ページの壁の7の状態から



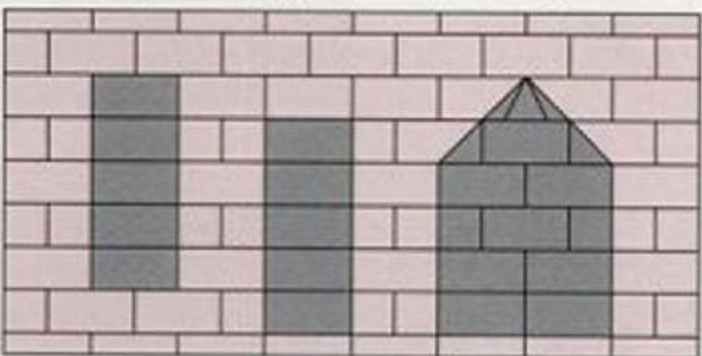
矢印のところだけを折りもどす

2 ●印のところを、向こうへ押しこむ



押したところは箱になって、向こうへ出る

3 窓 入口 アーチ



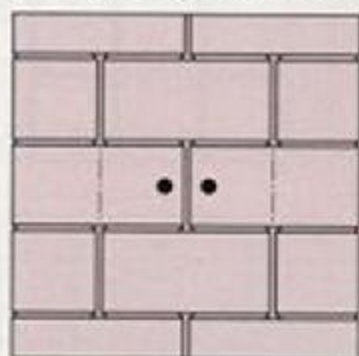
黒くしたところが、箱になって後へ出ている

窓枠(34ページ)と扉(96ページ)を折って、箱に入れると、右の4になる

4

完成写真は13ページ

参考：小さい窓の場合



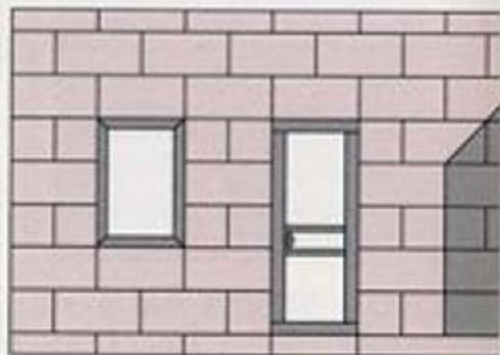
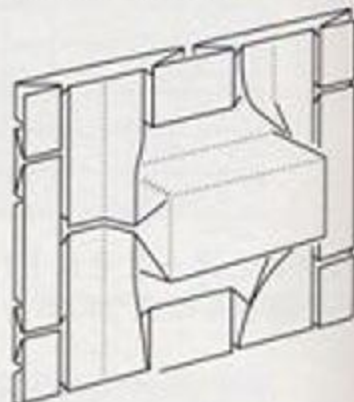
1

●印を押しこんで箱にする



2

黒くしたところが窓



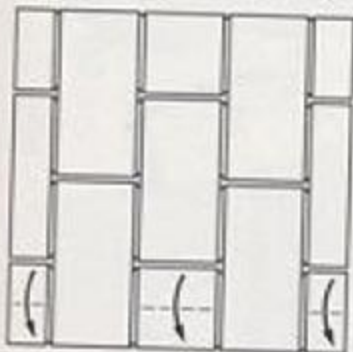
# 屋根瓦 がわら

## Roofing slate

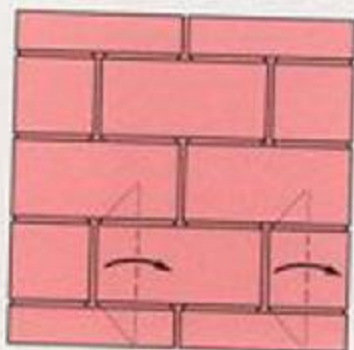
大きい紙を細かく折るとよいのですが、説明のために一部分を拡大して書いておきます。屋根の面が波打っているとボロ家に見えるので、折ったら、裏に大きな紙を貼っておくほうがよいと思います。

### A1 99ページ7をたてにしてから

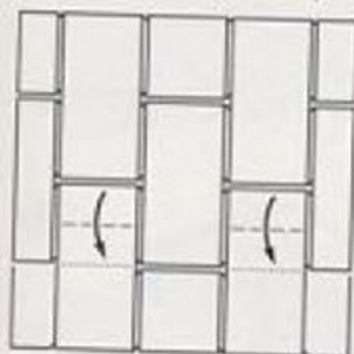
下の段だけ折る



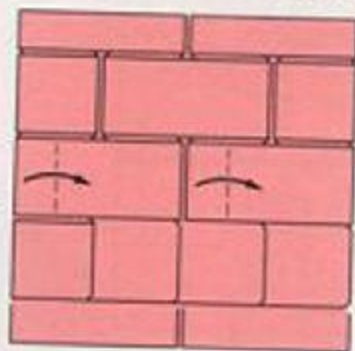
2 下の段を折る



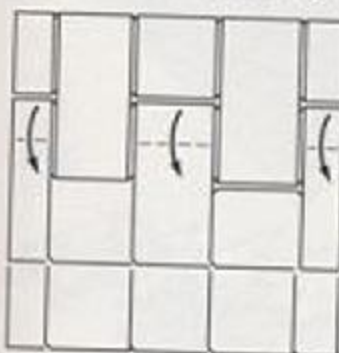
3 下から2段目



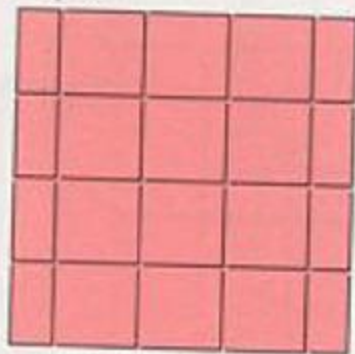
4 下から3段目



5 下から3段目



6



以下、裏がえして折ることを上までくりかえす

Aのでき上がり

### B 99ページ7 1



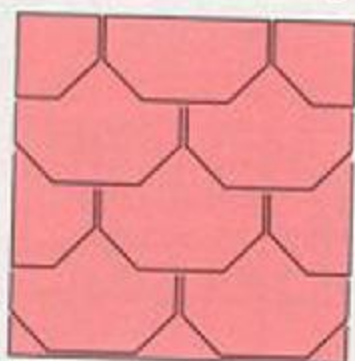
中の紙を押し出す

2



それぞれを押し出す

3



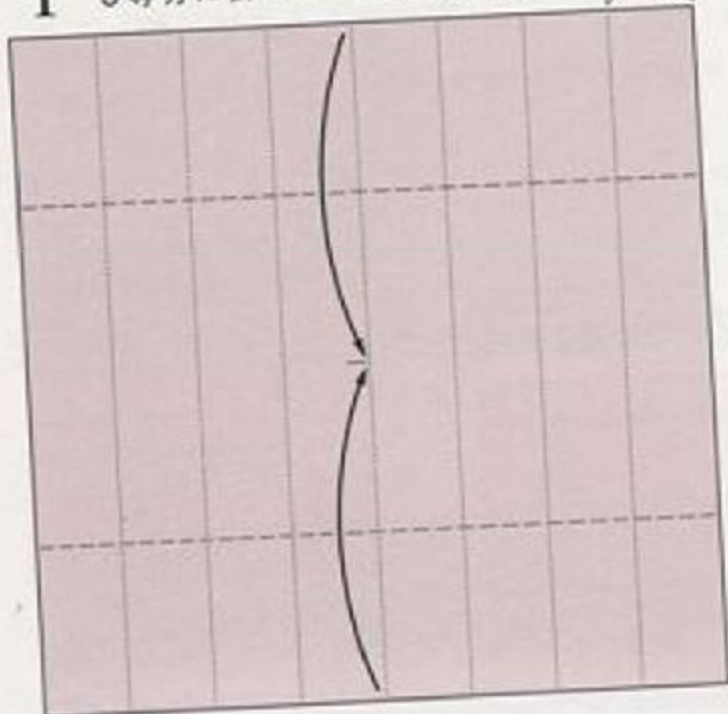
Bのでき上がり

完成写真は13ページ

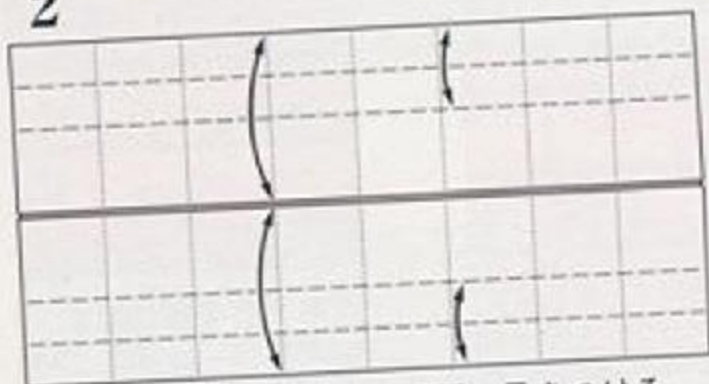


# 階段 Stairway

1 8等分に折り目をつけてから  $\frac{1}{8}$

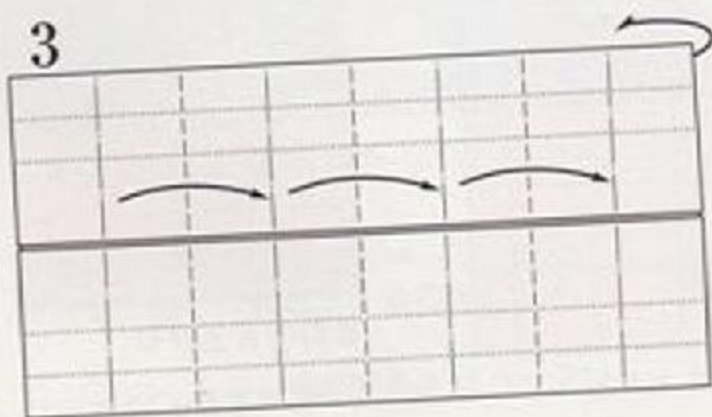


2

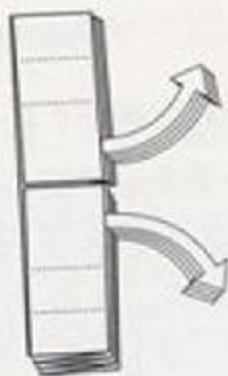


1枚ずつを折ってもどして折り目をつける

3

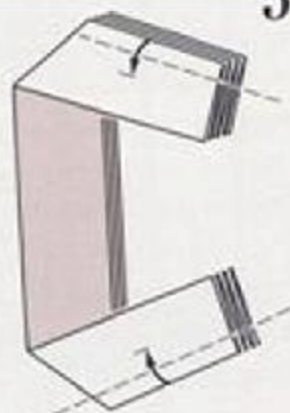


4



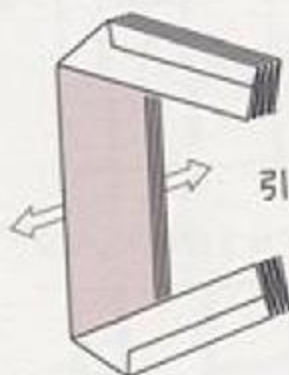
そろえて  
引き出す

5



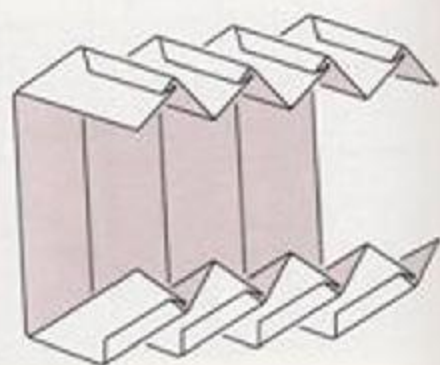
それぞれ、この線で折る

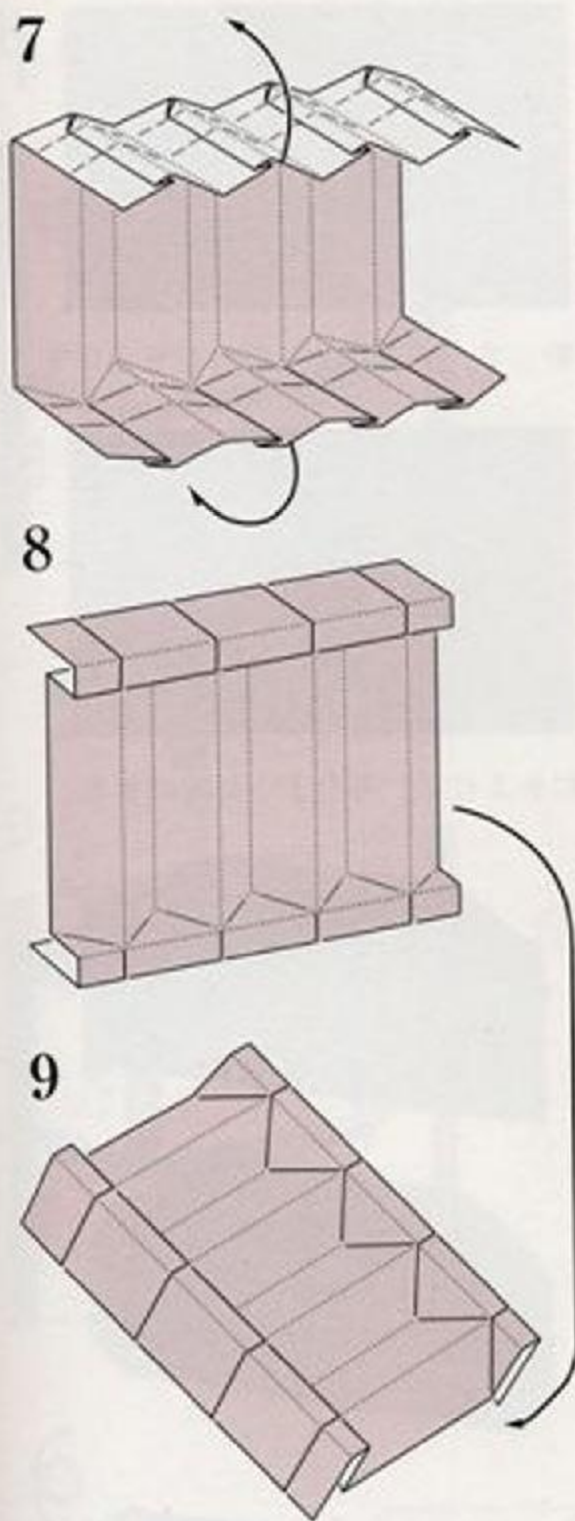
6



引きのばす

途中

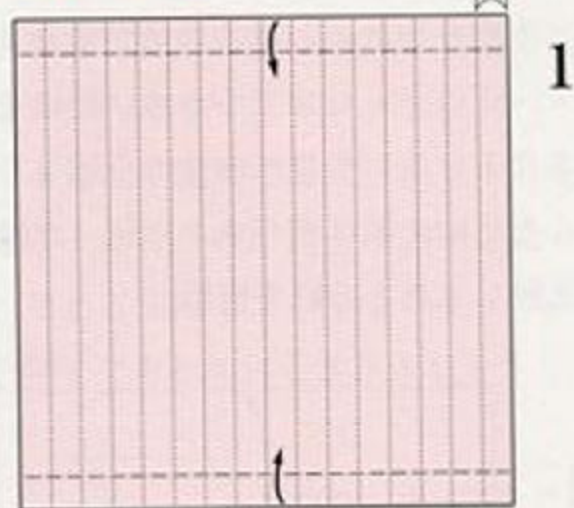




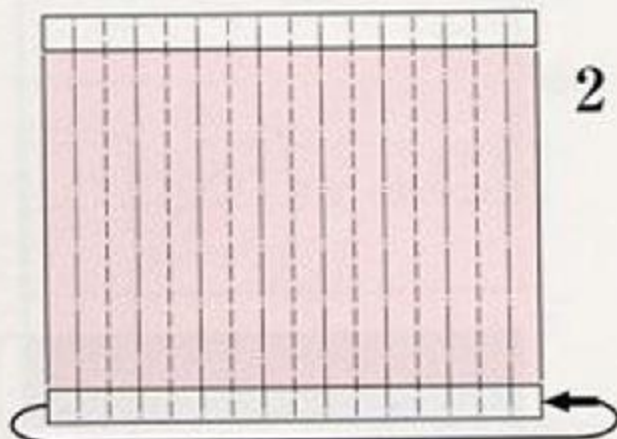
この階段は、もっと長い紙で折ると、長い階段にできます

完成写真は 12 ページ

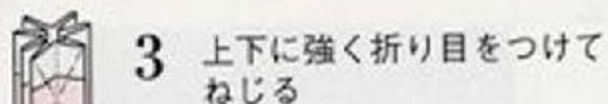
## 飾り柱 Column



16等分に折り目をつけてから、折る



向こうへ丸めて、山1つを重ねる



3 上下に強く折り目をつけてねじる



4 でき上がり

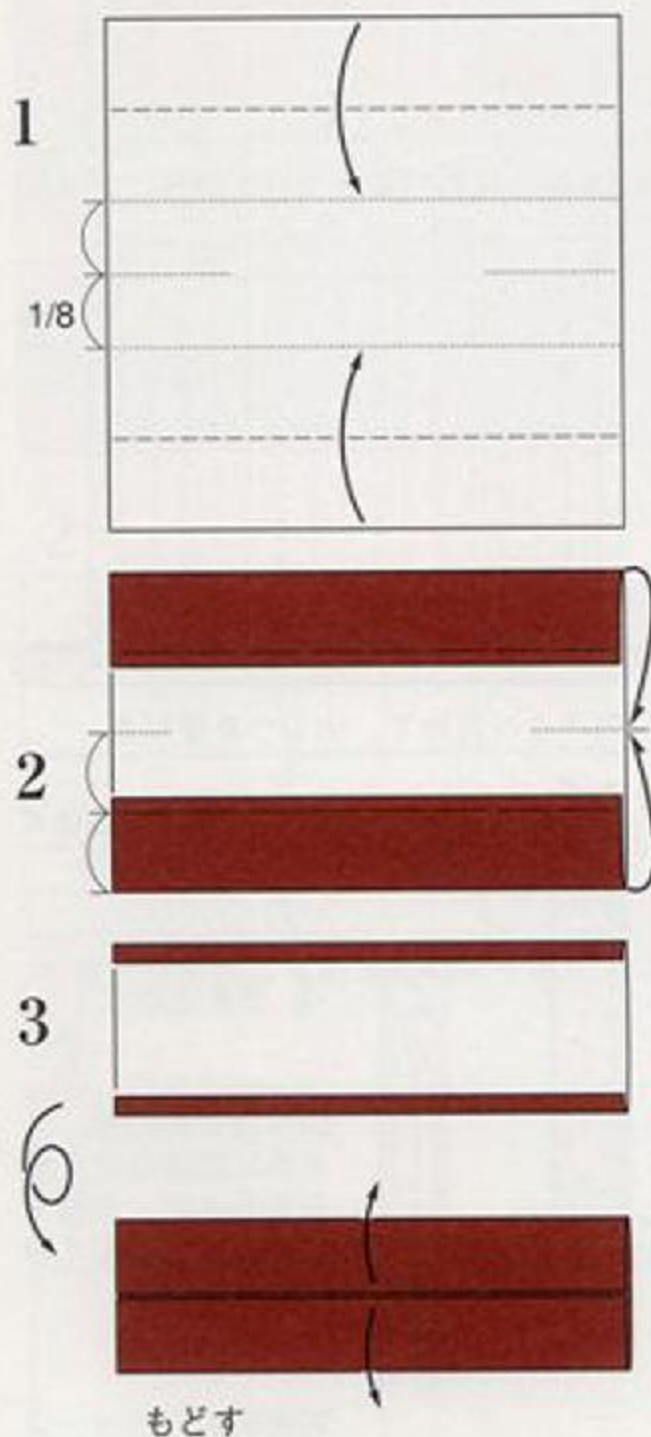
飾り柱と石の壁、それに階段などを組み合わせて、宮殿を作ること考えてみてください

完成写真は 12 ページ



## 出窓 Bow window

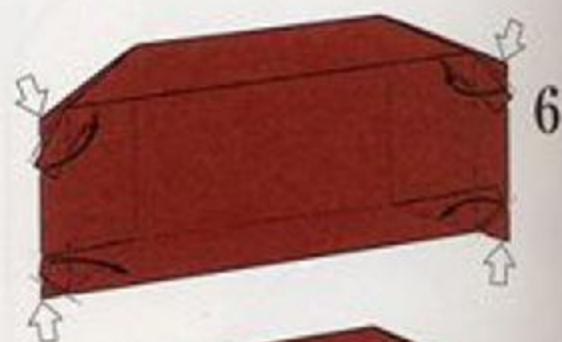
出窓をつけると家の表情が変わります。このページまでくるあいだにできたドールハウスにあきたら試してください。紙は壁パネルに使った紙と同じ大きさの紙を使用。



折って、もどして、折り目をつける



引きよせて、舟のような箱にする



壁パネルへ、さしこむ

8 壁パネルは92ページ



別の紙



9

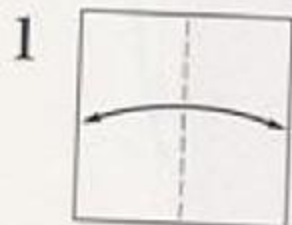


完成写真は16ページ

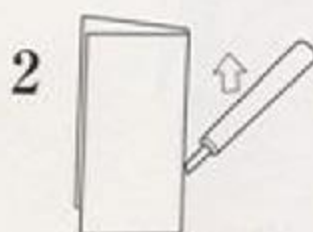
しょうじ  
障子

Paper sliding door

障子やガラス戸の細い棧を折り紙で折るのはたいへんです。トレーシングペーパーのような半透明の紙は、折りすじをつけると、そこだけが白く不透明になります。それを応用して、小さいドールハウスの障子やガラス戸を作りましょう。

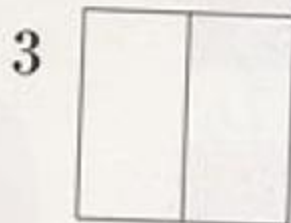


何回か、折ってもどして、折り目をつけ、向こうへ、たたむ

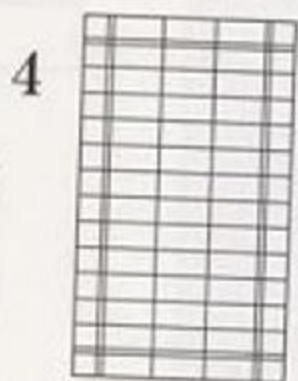


サインペンなどで手早く色をつける

広げる



すじだけが不透明で色がついている



障子の場合には、二重線が障子の縁で、二重線の外は、ノリしろ、または、パネルにさしこむ部分になる

4'

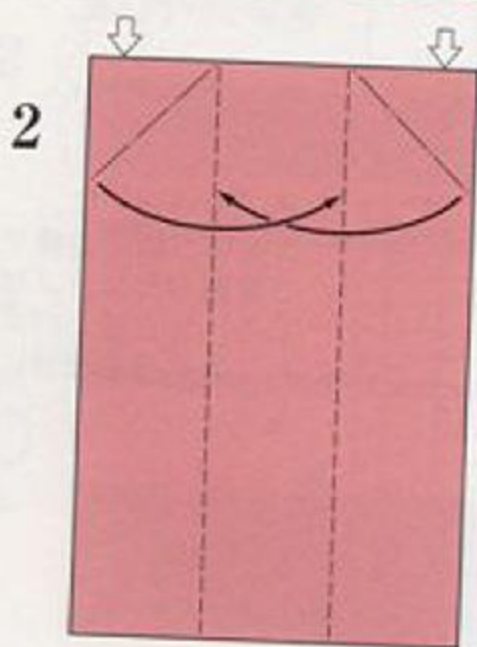
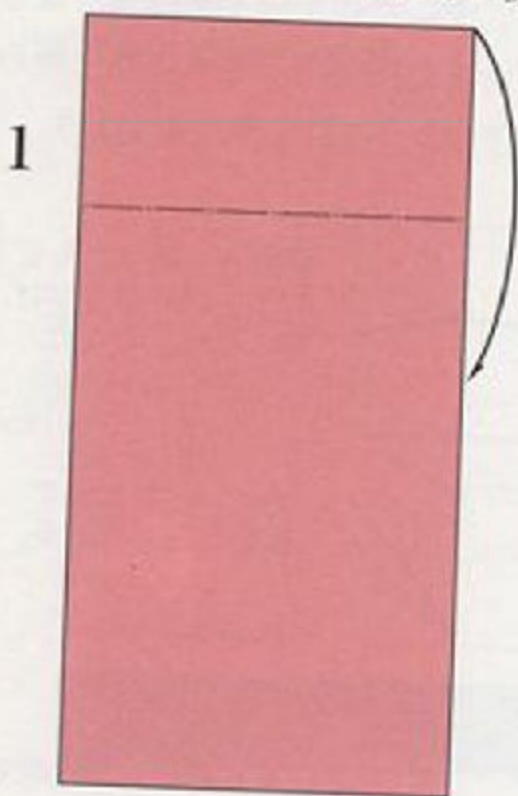
ガラス戸の場合  
ステンドグラスも作れるだろう



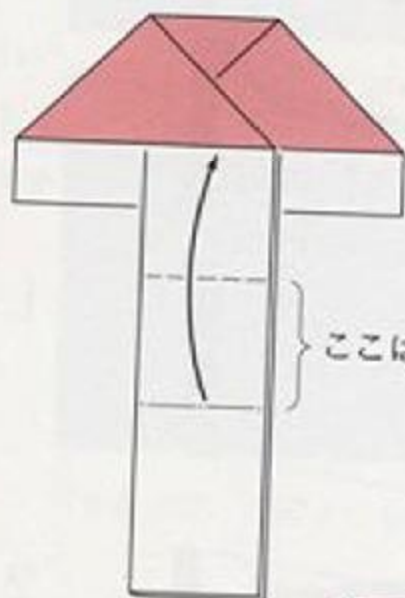
# 着せかえ人形 A doll with many clothes

ドールハウスにも住人がほしい方のために、お人形の折り方を書いておきます。ベットもほしい方は『動物のおりがみ』（誠文堂新光社）をご覧ください。

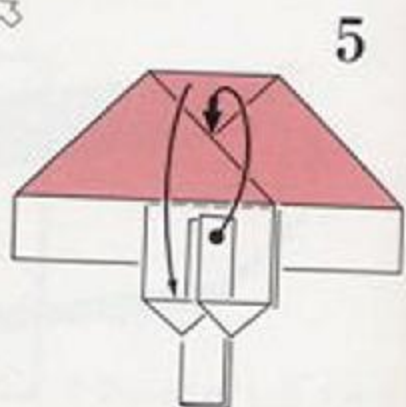
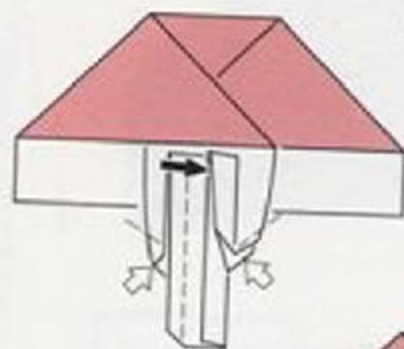
## 頭 Head 向こうへ折る



3つに折るが、上を押し広げる

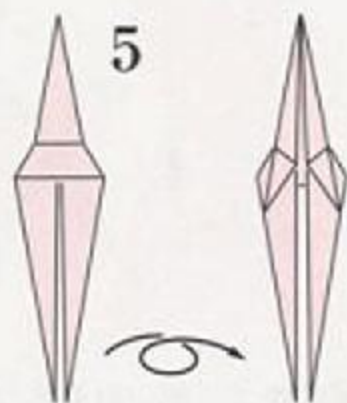
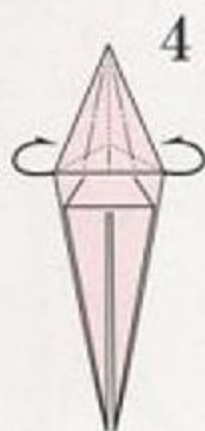
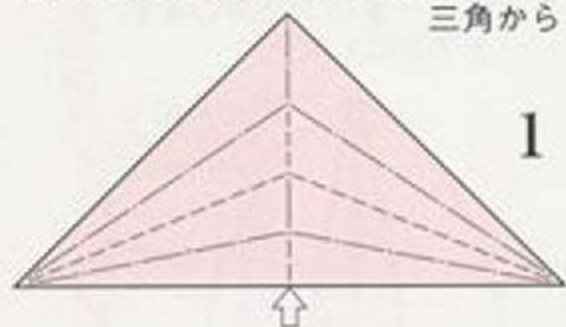


3つに折る

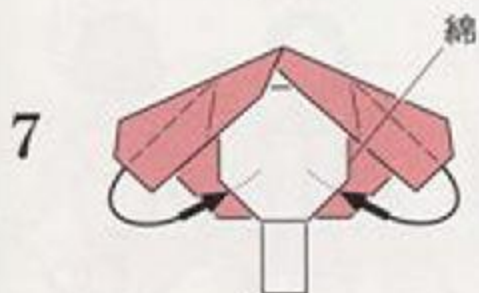
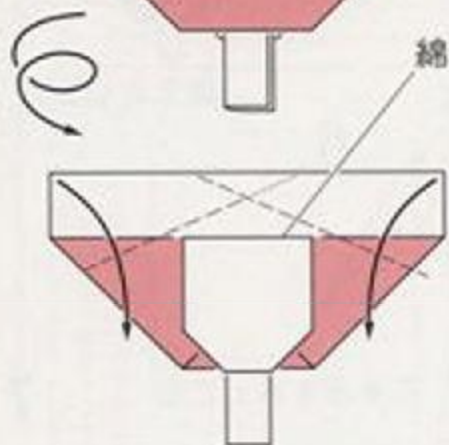
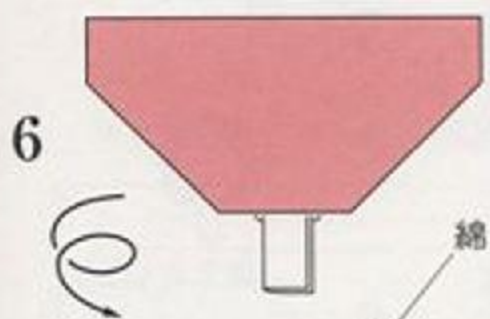


## 下半身 Lower body

頭の紙はばの2倍の紙使用、半分の三角から

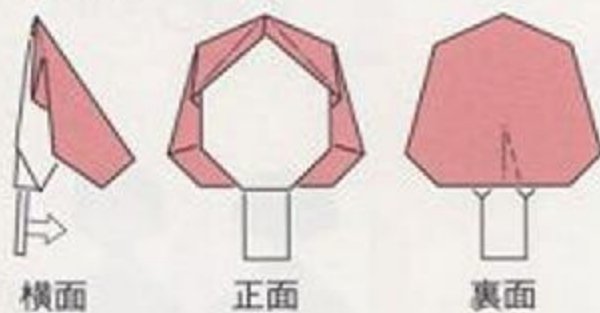


下半身のでき上がり



顔の後へ、折りこむ

8 全体をふくらませる



9



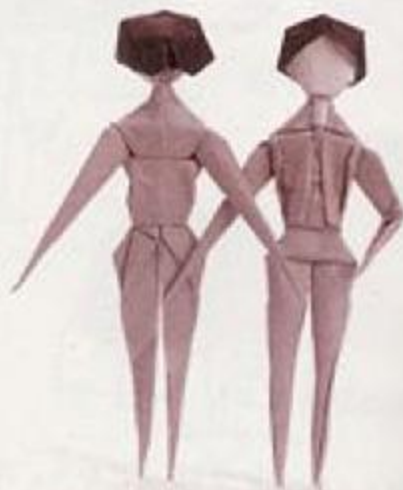
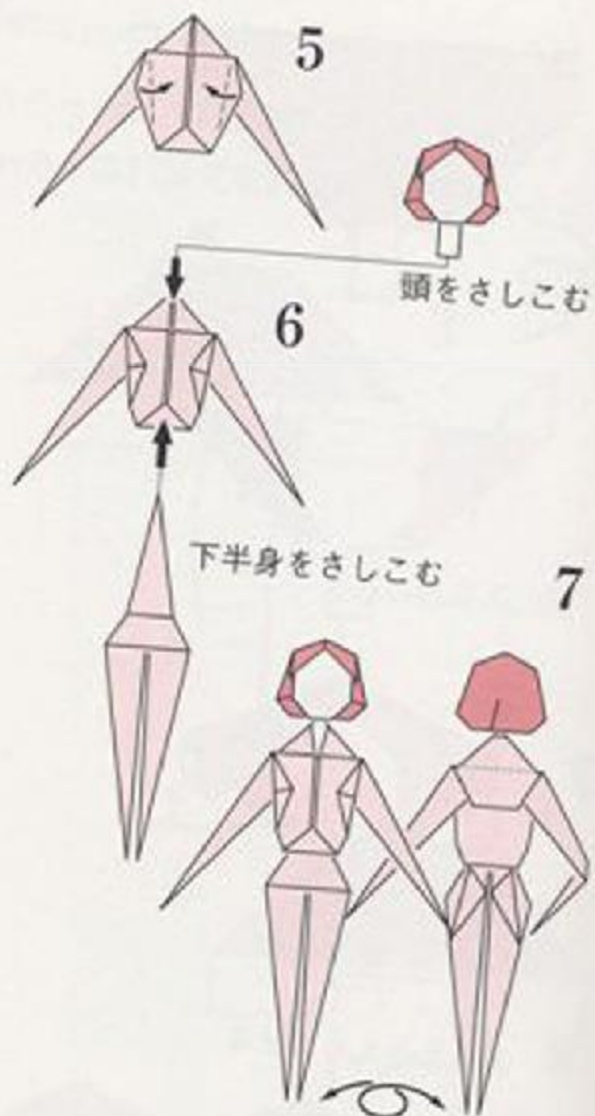
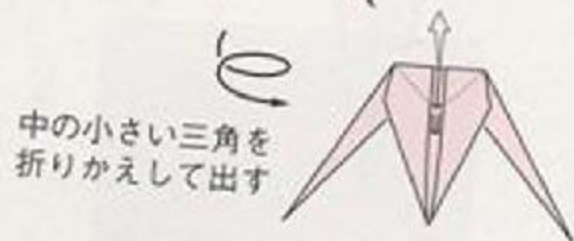
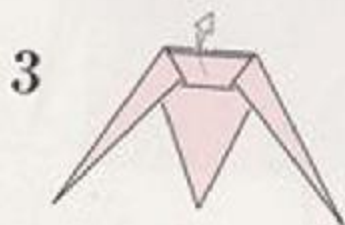
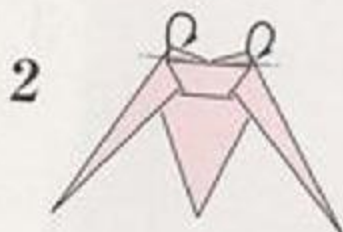
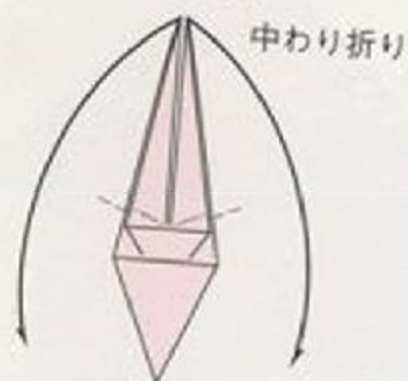
頭のでき上がり

綿：1回8まで折ってから、6へもどして、綿をつめる



# 上半身 Upper body

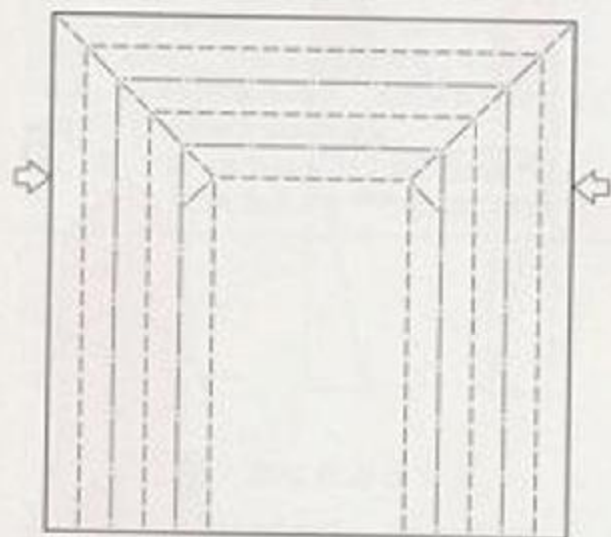
1 前ページの下半身の4を  
上下逆にして、



手と足の中に、細い針金をつつんでおいて、  
何か動作をしている姿を保つようにする

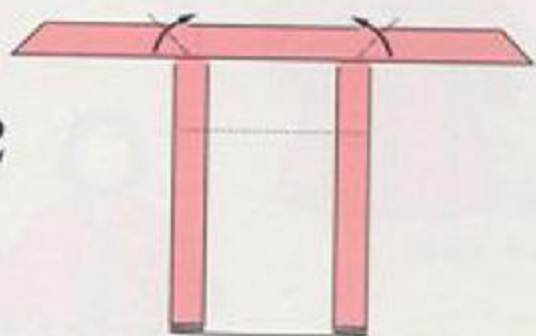
# サロペット スカート (作: 桃谷澄子) Skirt by Sumiko Momotani

1 体と同じ大きさの紙を使う

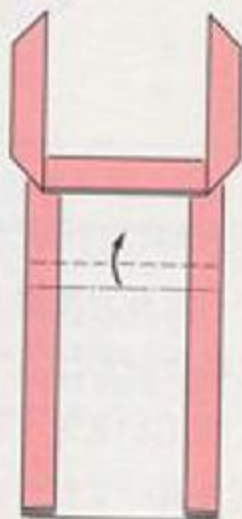


折り目をつけてから全体をたたむ

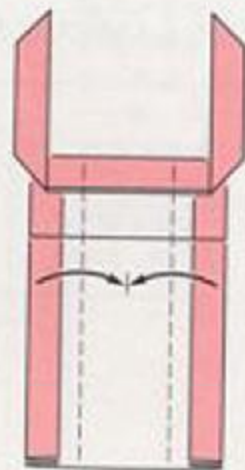
2



3



4



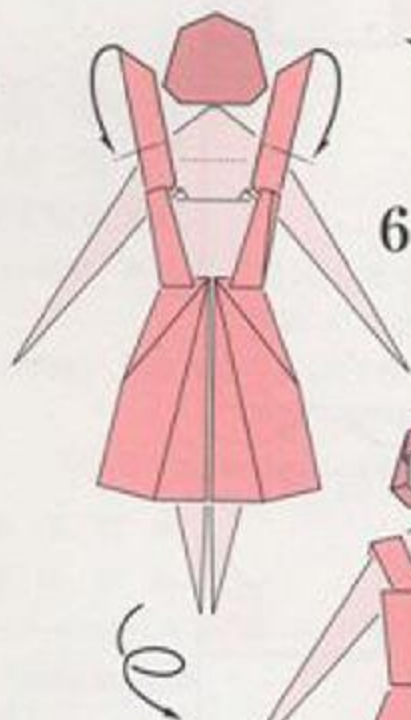
5



折りながら  
開く

6

肩の線に  
合わせて折る



7

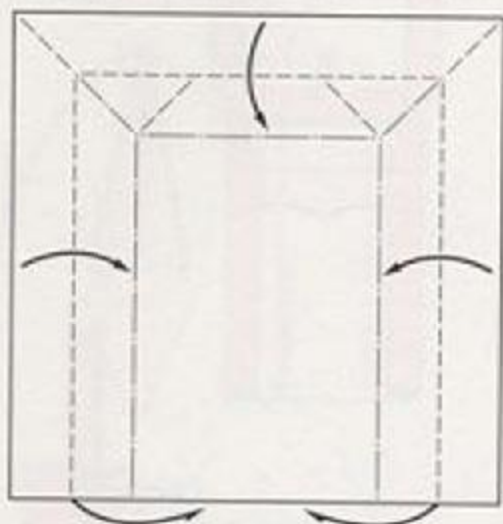




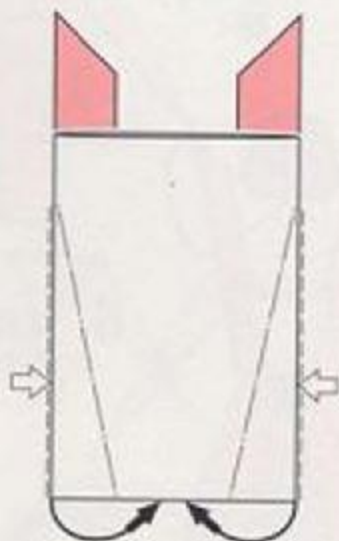
# オーバーコート (作：桃谷澄子)

Overcoat by Sumiko Momotani

1 紙は体の1.5倍くらいの大きさ

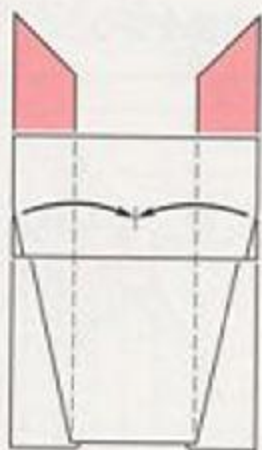
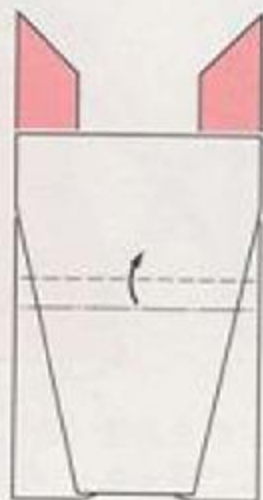


2



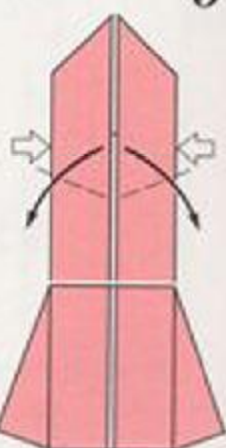
折り目をつけてから、押しこむ

3



4

5



6

7



頭と下半身をつけた  
上半身は省略した

「初めての折り紙教室」(誠文堂新光社)には、ジレーの折り方を書きました。「おりがみ日本むかしばなし」(誠文堂新光社)には、おじいさん、おばあさん、若者の折り方を書いておきました。

桃谷好英 ももたに よしひで

京都大学理学部植物学科卒業、帝塚山大学助教授を経て、大阪府立大学総合科学部教授（平成4年3月定年退職）、化学進化論を専攻、理学博士、薬剤師、日本植物学会会員、形の文化会会員、日本折紙協合理事、英国折紙協会会員、(財)日本数学検定協会評議員。

受賞 「折り紙手品」(誠文堂新光社発行)にて第25回サンケイ児童出版文化賞受

賞、フランス革命200年記念国際折紙コンクール・グランプリ受賞、「不思議の国のアリス」100周年記念コンペ(英国)第1位受賞、第1回ホビー大賞、ホビーライフ賞受賞。

著書 空とぶ鳥のおり紙、乗りものおり紙、おりがみ手品、花のおりがみなど(以上誠文堂新光社)、折り紙イメージと創作(創元社)など約60冊。

新・おりがみランド

おりがみドールハウス

NDC 754.9

2001年5月20日 発行

2002年8月20日 第2刷

著者 桃谷好英

発行者 小川雄一

発行所 誠文堂新光社

(編集) 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11

電話 03-5800-3615

(販売) 〒177-0041 東京都練馬区石神井町2-36-19

電話 03-5910-3444

<http://www.seibundo-net.co.jp/>

印刷 図書印刷(株)

製本 図書印刷(株)

© 2001 Yoshihide Momotani Printed in Japan.

検印省略

(本書掲載記事の無断転用を禁じます)

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

〔日本複写権センター委託出版物〕

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書から複写を希望される場合は、日本複写権センター(03-3401-2382)にご連絡下さい。

ISBN4-416-30105-7



## おりがみ…

山に折り 谷に折る  
重ねて折り 曲げて折る

それは、まさに1枚の紙が、あつという間に変化する瞬間である。

イメージする作品を完成させるため  
創意・工夫をこらし、また次の  
作品へと創造力を膨らませる。  
そのおりがみを、ぜひ子どもたちに  
伝えていきたい。



## 新 おりがみランド

A5判・112ページ○本体各1500円+税

- ① 空とぶ鳥のおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30007-7
- ② 乗りものおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30008-5
- ③ 花のおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30006-9
- ④ おりがみ手品  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30009-3
- ⑤ 箱をつくろう  
—ユニットおりがみ—  
布施知子著 ISBN 4-416-30010-7
- ⑥ 立体をつくろう  
—ユニットおりがみ—  
布施知子著 ISBN 4-416-30011-5
- ⑦ 虫のおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30013-1
- ⑧ 魚のおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30014-X
- ⑨ つかってあそぼう  
—ユニットおりがみ—  
布施知子著 ISBN 4-416-30012-3
- ⑩ 箱バラエティー  
—ユニットおりがみ—  
布施知子著 ISBN 4-416-30020-4
- ⑪ 動物のおりがみ  
桃谷好美・桃谷英樹著  
ISBN 4-416-30100-6
- ⑫ おりがみ日本むかしばなし  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30101-4
- ⑬ きりこみおりがみ  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30104-9
- ⑭ 恐竜のおりがみ 1  
川畑文昭著 ISBN 4-416-30106-5
- ⑮ おりがみドールハウス  
桃谷好美著 ISBN 4-416-30105-7
- ⑯ 恐竜のおりがみ 2  
川畑文昭著 ISBN 4-416-30107-3
- ⑰ おりがみパッチワーク  
布施知子著 ISBN 4-416-30108-1
- ⑱ おりがみユニット広場  
布施知子編 ISBN 4-416-30103-0
- ⑲ 立体からくり  
—ユニットおりがみ—  
布施知子著 ISBN 4-416-30109-X
- ⑳ くす玉おりがみ  
布施知子著 ISBN 4-416-30102-2

◇お求めはお近くの書店または下記販売までどうぞ◇本体価格税別

誠文堂新光社

■本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11  
■ホームページ <http://www.seibundo-net.co.jp/>

■販売 TEL.03-5910-3444  
FAX.03-5910-3633

ISBN4-416-30105-7

C2072 ¥1500E



9784416301050

定価 本体1500円+税



1922072015005

